

# 資 料 編

## 目次

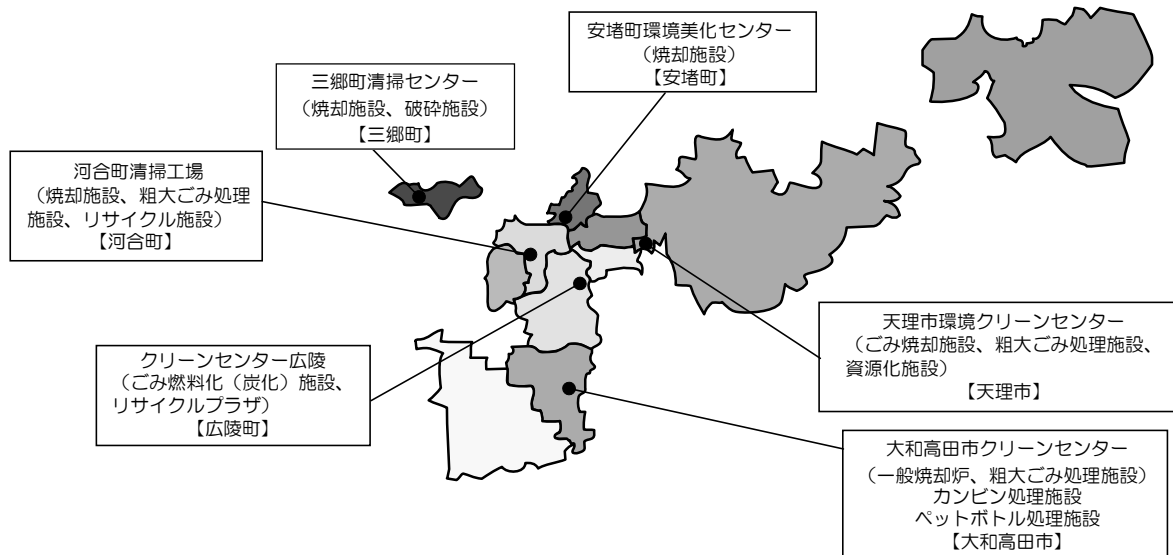
1. 事業計画関連.....	資- 1
1.1 現状の処理施設の状況.....	資- 1
1.1.1 現状の施設の分布.....	資- 1
1.1.2 現有施設の概要.....	資- 2
2. 大気質関連.....	資- 6
2.1 工事中の予測対象時期の考え方（大気質）.....	資- 6
2.2 異常年検定結果.....	資- 8
2.3 年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式.....	資-10
2.4 風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）.....	資-12
3. 騒音・振動関連.....	資-15
3.1 騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）.....	資-15
3.2 振動調査結果（環境振動、道路交通振動）.....	資-24
3.3 低周波音調査結果.....	資-33
3.4 工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）.....	資-38
3.5 建設機械の予測対象時期（騒音・振動）.....	資-39
3.6 設備機器（音源・振動源）の配置場所.....	資-40
4. 動植物関連.....	資-43
4.1 確認種一覧（昆虫類）.....	資-44
4.2 確認種一覧（底生動物）.....	資-53
4.3 確認種一覧（植物相）.....	資-55
4.4 コドラート調査結果.....	資-60

# 1. 事業計画関連

---

## 1.1 現状の処理施設の状況

### 1.1.1 現状の施設の分布



## 1.1.2 現有施設の概要

### (1) 焼却施設

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（ごみ焼却施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和57年3月
処理能力	220t/日（110t/24h×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（一般焼却炉）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和61年3月
処理能力	150t/日（75t/24×2炉）
処理方式	全連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（焼却施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	40t/日（20t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

実施主体	安堵町
名称	安堵町環境美化センター（焼却施設）
所在地	生駒郡安堵町笠目326番地の1
竣工年月	平成3年
処理能力	20t/日（10t/16h×2炉）
処理方式	准連続燃焼式焼却炉（ストーカ式）
処理対象物	可燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（焼却施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地 1
竣工年月	昭和52年 4 月
処理能力	30t/日（15t/8h×2炉）
処理方式	機械化バッチ式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(2) ごみ燃料化施設

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（ごみ燃料化（炭化）施設）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年 2 月
処理能力	35t/8h
処理方式	ごみ燃料化（炭化）方式
処理対象物	可燃ごみ、可燃性残渣

(3) リサイクルセンター

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	昭和52年 5月
処理能力	50t/ 5h
処理方式	せん断、回転破碎方式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	天理市
名称	天理市環境クリーンセンター（資源化施設）
所在地	天理市嘉幡町180番地
竣工年月	平成10年12月
処理能力	2.1t/ 5h
処理方式	選別、圧縮、貯留
処理対象物	資源ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（粗大ごみ処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	昭和58年 3月
処理能力	30t/ 5h
処理方式	衝撃圧縮せん断式
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（カンビン処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成 4年 9月
処理能力	400～600kg/h
処理方式	破碎、選別、圧縮
処理対象物	カン、ビン

実施主体	大和高田市
名称	大和高田市クリーンセンター（ペットボトル処理施設）
所在地	大和高田市今里川合方23番地
竣工年月	平成23年3月
処理能力	300kg/h
処理方式	圧縮、梱包
処理対象物	ペットボトル

実施主体	三郷町
名称	三郷町清掃センター（破砕施設）
所在地	生駒郡三郷町勢野2141番地
竣工年月	平成2年5月
処理能力	9t/5h
処理方式	破砕
処理対象物	不燃ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（粗大ごみ処理施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成3年4月
処理能力	6t/5h
処理方式	破砕、選別
処理対象物	粗大ごみ

実施主体	河合町
名称	河合町清掃工場（リサイクル施設）
所在地	北葛城郡河合町大字山坊683番地1
竣工年月	平成15年
処理能力	4t/5h
処理方式	破砕、選別、圧縮、梱包
処理対象物	資源ごみ

実施主体	広陵町
名称	クリーンセンター広陵町（リサイクルプラザ）
所在地	北葛城郡広陵町大字古寺81番地
竣工年月	平成19年2月
処理能力	9.9t/5h
処理方式	破砕、選別、圧縮、梱包
処理対象物	不燃ごみ、粗大ごみ、資源ごみ

## 2. 大気質関連

### 2.1 工事中の予測対象時期の考え方（大気質）

#### (1) 年平均値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の年平均値の予測時期は、影響が最大となる1年間とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる1年間は、図2-1に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、月別月間台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量（1年間の合計）が最大となり、大気質への影響が最大となる1年間を予測時期とし、工事開始後24ヶ月目～35ヶ月目の1年間とした。

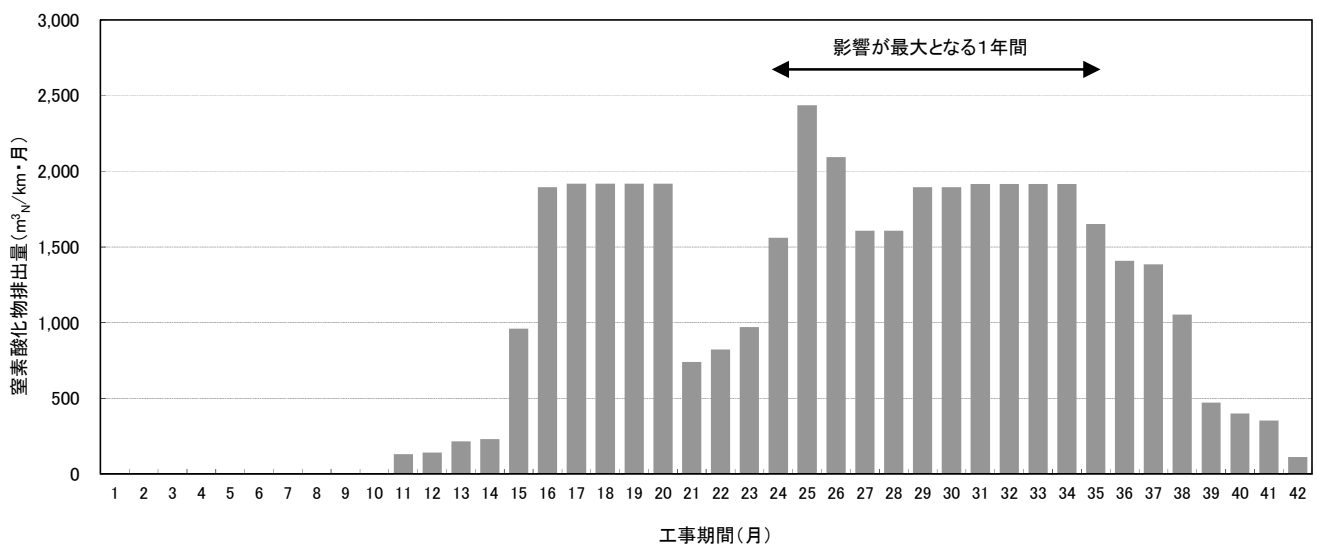


図2-1(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量（年平均値予測）

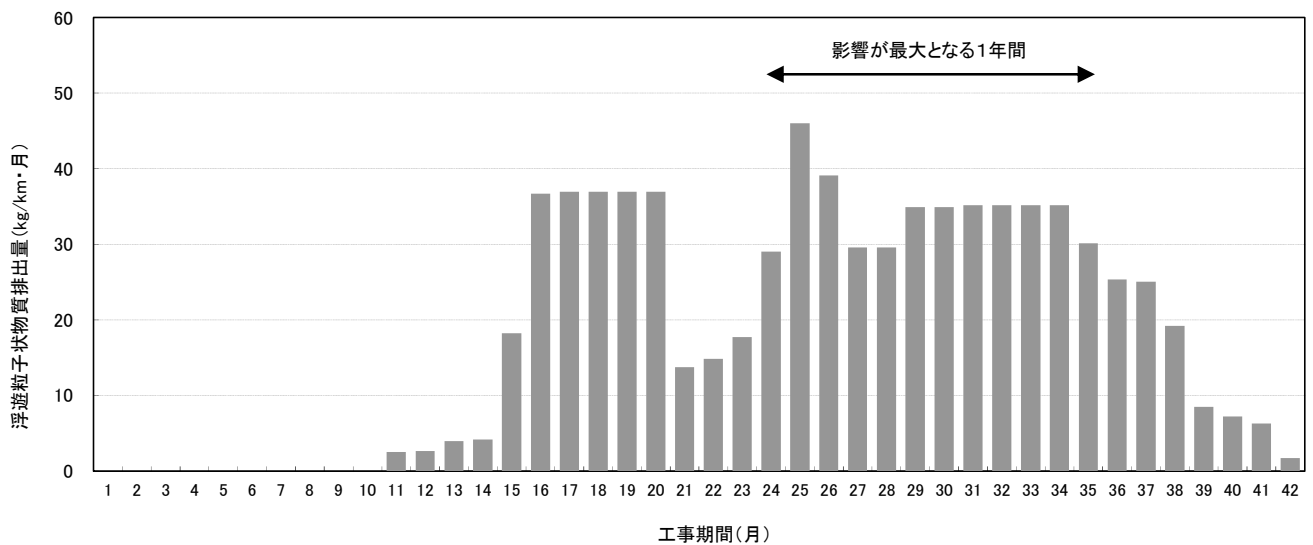


図2-1(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量（年平均値予測）



(2) 1時間値

工事用車両の運行による二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の1時間値の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の運行による窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の排出量と、影響が最大となる時期は、図2-2に示すとおりである。

予測時期の設定にあたっては、ピーク日台数に基づき想定した、工事用車両の運行に伴い発生する窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の1日の排出量が最大となり、大気質への影響が最大となる時期を予測時期とし、工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。

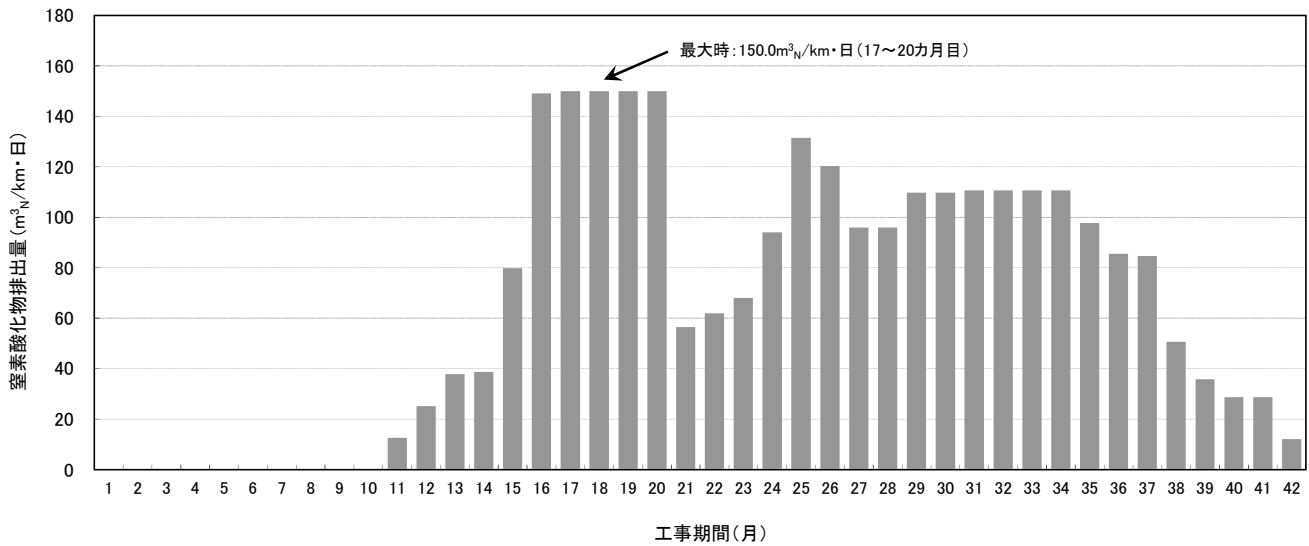


図2-2(1) 工事用車両の運行による窒素酸化物排出量 (1時間値予測)

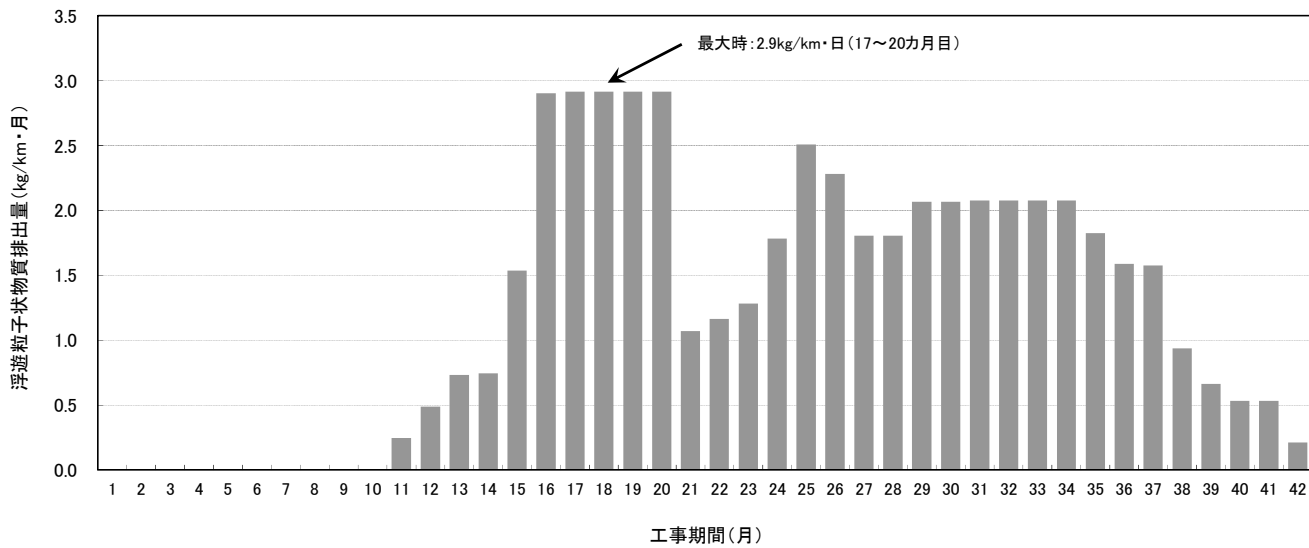


図2-2(2) 工事用車両の運行による浮遊粒子状物質排出量 (1時間値予測)

## 2.2 異常年検定結果

予測で用いる1年間の気象データが、過去と比較して異常でないことを、「窒素酸化物総量規制マニュアル[新版]」（平成12年 公害研究対策センター）に示された統計手法に従って、以下に示すF分布棄却検定法に基づく検定を行った。

なお、検定は対象事業実施区域の最寄りの気象観測所である奈良地方気象台の平成30年2月～平成31年1月の気象データについて、平成20年2月～平成30年1月までの10年間の気象データを比較対象に行った。

検定の結果を、表2-1に示す。危険率1%で検定して、平成30年2月～平成31年1月の気象データは、異常年ではないと判断した。

### ◇F分布棄却検定法

この検定法は、正規分布をなす母集団から取り出した標本のうち、不良標本とみられるものを $X_0$ 、その他のものを $X_1, X_2, \dots, X_i, \dots, X_n$ とした場合、 $X_0$ を除く他の $n$ 個の標本の平均をとって、標本の分散からみて $X_0$ と $X$ との差が優位ならば $X_0$ を棄却とする方法である。F分布棄却検定の手順は以下に示すとおりである。

- (1) 仮説：不良標本 $X_0$ と他の標本（その平均値）との間に有意な差はないとする。

$$H_0: X_0 = \bar{X} \left( \bar{X} = \sum_{i=1}^n X_i / n \right)$$

- (2)  $F_0$ を計算する。

$$F_0 = \frac{(n-1)(X_0 - \bar{X})^2}{(n+1)S^2}$$

ただし、

$$S^2 = \sum_{i=1}^n (X_i - \bar{X})^2 / n$$

- (3) 自由度 $\nu_1=1$ 、 $\nu_2=n-1$ を求める。  
(4) 有意水準（危険率） $\alpha$ を決め、F分布表より $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ の値を決める。  
(5)  $F_0$ と $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ を比較して  
 $F_0 \geq F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ ならば仮説棄却： $H_0: X_0 = \bar{X}$  は棄却  
 $F_0 < F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ ならば仮説採択： $H_0: X_0 = \bar{X}$  は採択  
とする。  
(6) 危険率 $\alpha$ での棄却限界を求めるには、 $F_0 = F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ とにおいて $X_0$ を計算する。

$$X_0 = \bar{X} \pm S \sqrt{\frac{(n+1)}{(n-1)} F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)}$$

危険率 $\alpha$ は1%、2.5%、5%の3種類とした。 $F_{\nu_2}^{\nu_1}(\alpha)$ のそれぞれの値はF分布表より

1% :  $F_9^1(0.01) = 10.56$

2.5% :  $F_9^1(0.025) = 7.21$

5% :  $F_9^1(0.05) = 5.12$

表2-1 気象異常年検定結果

奈良地方気象台 平成30年		統計年										平均	標準 偏差	検定年	検定量	判定			棄却限界 (1%)	
		平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	X	S	平成30	F <sub>0</sub>	○採択、×棄却			上限	下限
																	5%	2.5%	1%	
風向出現頻度 (%)	N	13.2	12.6	11.5	11.6	11.3	13.6	13.0	15.5	14.6	9.4	12.62	1.76	8.9	3.62	○	○	○	19.0	6.3
	NNE	14.3	14.4	12.5	13.6	13.0	11.8	13.6	13.0	14.4	6.3	12.69	2.39	6.9	4.87	○	○	○	21.3	4.1
	NE	12.4	13.0	10.7	11.1	12.3	9.5	11.2	9.4	11.9	4.7	10.62	2.38	4.9	4.71	○	○	○	19.2	2.1
	ENE	4.6	6.0	4.7	5.3	4.7	3.0	3.7	3.2	4.7	4.1	4.42	0.92	5.2	0.57	○	○	○	7.7	1.1
	E	2.4	2.2	2.4	2.1	2.6	1.9	1.6	2.1	2.3	6.2	2.57	1.30	6.9	9.29	×	×	○	7.2	-2.1
	ESE	2.0	2.1	2.2	1.9	2.4	2.0	2.0	2.1	2.2	7.1	2.59	1.60	7.7	8.39	×	×	○	8.3	-3.2
	SE	2.2	1.8	2.1	2.3	2.2	2.3	2.7	2.2	2.5	4.8	2.52	0.83	5.3	9.13	×	×	○	5.5	-0.5
	SSE	3.9	3.5	4.2	3.9	4.5	5.7	4.9	5.3	4.4	7.1	4.74	1.08	6.6	2.41	○	○	○	8.6	0.9
	S	7.5	7.3	9.0	8.5	8.6	9.5	8.0	7.6	7.2	7.6	8.07	0.77	6.7	2.60	○	○	○	10.8	5.3
	SSW	5.7	6.2	5.8	5.9	5.4	5.7	4.8	4.7	4.6	5.1	5.40	0.55	5.3	0.03	○	○	○	7.4	3.4
	SW	5.1	5.0	5.8	4.8	4.1	4.9	4.4	4.2	3.3	4.2	4.58	0.69	3.8	1.04	○	○	○	7.0	2.1
	WSW	3.8	3.7	4.9	4.2	3.6	3.7	3.9	3.2	2.9	7.7	4.17	1.35	7.4	4.61	○	○	○	9.0	-0.7
	W	3.3	3.1	3.8	3.5	3.8	3.2	4.2	3.5	3.0	6.1	3.73	0.90	4.5	0.68	○	○	○	6.9	0.5
	WNW	3.6	3.4	4.0	4.1	4.3	3.7	3.9	3.8	3.2	4.3	3.85	0.36	4.2	0.64	○	○	○	5.1	2.5
	NW	4.5	4.3	4.5	4.9	4.6	5.7	5.4	5.6	4.4	5.3	4.93	0.52	5.7	1.95	○	○	○	6.8	3.1
NNW	10.6	10.8	10.3	10.1	10.9	12.9	11.2	13.1	12.4	8.5	11.10	1.39	8.5	2.83	○	○	○	16.1	6.1	
静穏	0.8	0.6	1.6	2.1	1.6	0.8	1.5	1.5	2.0	1.3	1.39	0.51	1.4	0.01	○	○	○	3.2	-0.5	
平均風速 [m/s]	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	2.1	1.44	0.22	2.1	6.82	×	○	○	2.2	0.6	

注) 静穏の風速は0.2m/s以下とした。

### 2.3 年平均値から日平均値の98%値又は2%除外値への変換式

施設の稼働による二酸化窒素等の予測に使用した、日平均値の年間98%値又は2%除外値への変換式は、対象事業実施区域周辺における一般環境大気測定局（天理、田原本、飛鳥、西部）の年平均値と日平均値の相関関係（過去5年間（平成25年度～平成29年度））から導いた回帰式より設定した。

使用したデータを表2-2に回帰式及び相関図を図2-3～図2-5に示す。

表2-2 一般環境大気測定局の測定値

測定局	年度	二酸化硫黄 (ppm)		二酸化窒素 (ppm)		浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	
		年平均値	年間2%除外値	年平均値	年間98%値	年平均値	年間2%除外値
天理	平成25年度	0.003	0.009	0.010	0.022	0.019	0.045
	平成26年度	0.003	0.008	0.010	0.021	0.018	0.042
	平成27年度	0.003	0.008	0.010	0.019	0.016	0.040
	平成28年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.033
	平成29年度	0.002	0.005	0.009	0.020	0.015	0.034
田原本	平成25年度	0.003	0.006	0.007	0.017	0.023	0.057
	平成26年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.046
	平成27年度	0.002	0.005	—	—	0.021	0.049
	平成28年度	0.002	0.004	—	—	0.018	0.038
	平成29年度	0.003	0.005	—	—	0.018	0.038
飛鳥	平成25年度	—	—	0.009	0.023	0.019	0.047
	平成26年度	—	—	0.009	0.022	0.018	0.039
	平成27年度	—	—	0.009	0.021	0.017	0.042
	平成28年度	—	—	0.008	0.022	0.016	0.033
	平成29年度	—	—	0.008	0.020	0.017	0.038
西部	平成25年度	0.004	0.007	0.010	0.023	0.017	0.045
	平成26年度	0.003	0.007	0.009	0.020	0.017	0.039
	平成27年度	0.003	0.006	0.009	0.020	0.016	0.038
	平成28年度	0.003	0.005	0.008	0.020	0.013	0.029
	平成29年度	0.003	0.006	0.009	0.021	0.015	0.037

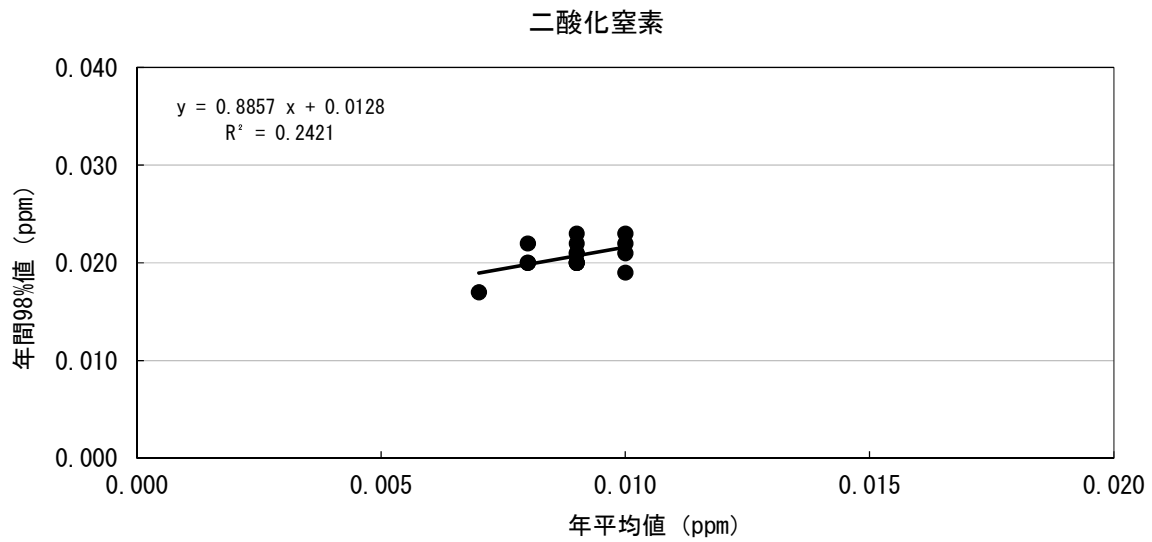


図2-3 日平均値の年間98%値への変換式 (二酸化窒素)

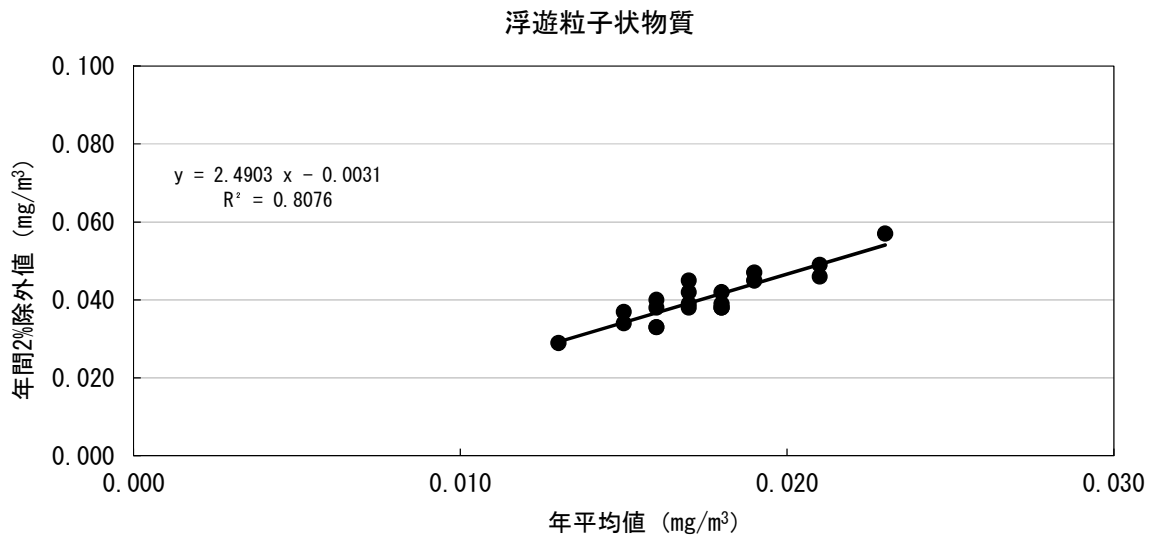


図2-4 日平均値の2%除外値への変換式 (浮遊粒子状物質)

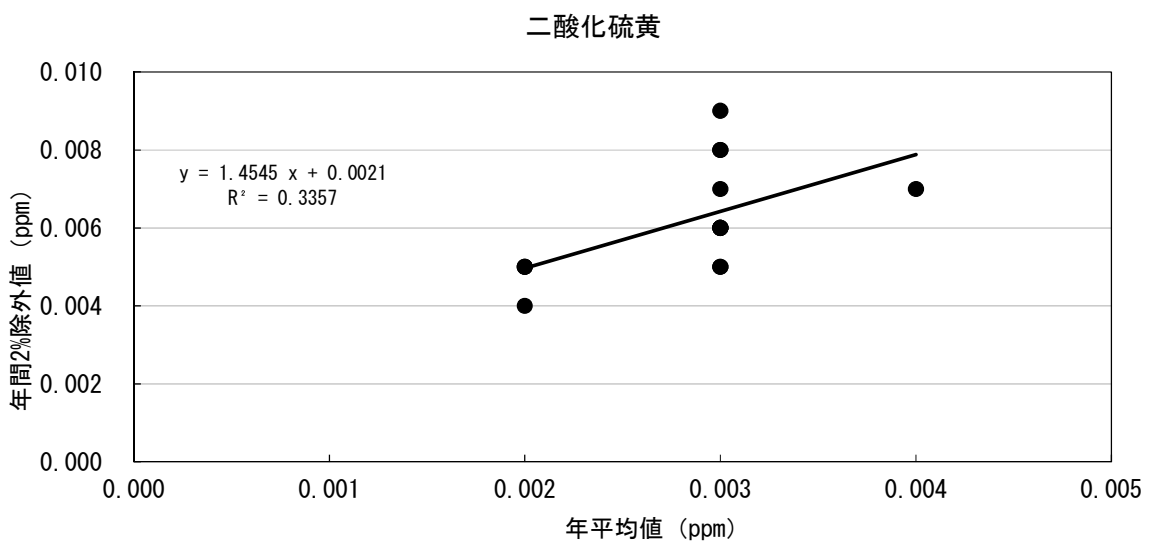


図2-5 日平均値の2%除外値への変換式 (二酸化硫黄)

#### 2.4 風向風速階級別大気安定度出現頻度（煙突高さ）

煙突高さ（59m）での風向風速階級別の大気安定度出現頻度を表2-3に示す。



表2-3(2) 風向風速階級別大氣安定度出現頻度

單位：[%]

風向	風速階級	大氣安定度											
		A	A-B	B	B-C	C	C-D	D(昼)	D(夜)	E	F	G	合計
S	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	-	0.06	0.06	-	-	-	0.10	0.07	-	-	0.03	0.32
	1.0 ~ 1.9	0.10	0.22	0.17	-	-	-	0.47	0.24	-	-	0.49	1.69
	2.0 ~ 2.9	0.02	0.05	0.14	-	0.01	-	0.37	0.22	-	-	0.43	1.23
	3.0 ~ 3.9	-	0.01	0.02	-	0.07	-	0.18	0.06	0.15	0.09	0.10	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.01	-	0.03	0.14	0.14	0.17	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	0.01	0.03	0.03	-	-	-	0.09
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.03	-	-	-	0.03
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計		0.13	0.33	0.40	0.03	0.10	0.01	1.20	0.79	0.29	0.26	1.06
SSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.06	0.17	0.07	-	-	-	0.09	0.03	-	-	0.03	0.46
	1.0 ~ 1.9	0.13	0.38	0.31	-	-	-	0.49	0.25	-	-	0.32	1.87
	2.0 ~ 2.9	0.06	0.17	0.06	-	0.06	-	0.37	0.15	-	-	0.40	1.26
	3.0 ~ 3.9	-	0.11	0.10	-	0.06	-	0.11	0.11	0.11	0.08	0.15	0.84
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.19	0.09	0.01	0.15	0.15	0.05	0.06	-	0.71
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.06	0.10	0.08	0.07	-	-	-	0.31
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.05	0.02	0.08	0.01	-	-	-	0.16
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	小計		0.24	0.83	0.55	0.19	0.31	0.14	1.38	0.78	0.16	0.14	0.90
SW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.13	0.09	-	-	-	0.05	0.08	-	-	0.01	0.37
	1.0 ~ 1.9	0.30	0.39	0.35	-	-	-	0.33	0.24	-	-	0.23	1.84
	2.0 ~ 2.9	0.11	0.37	0.18	-	0.05	-	0.39	0.06	-	-	0.32	1.47
	3.0 ~ 3.9	-	0.15	0.24	-	0.13	-	0.24	0.07	0.07	0.14	0.07	1.10
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.22	0.18	0.24	-	0.18	0.08	0.08	0.03	-	1.02
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.07	0.01	-	-	0.45
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	0.01	0.03	0.08	-	-	-	-	0.13
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.42	1.03	1.08	0.18	0.53	0.19	1.37	0.59	0.16	0.17	0.63
WSW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.10	0.05	-	-	-	0.06	0.01	-	-	0.03	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.23	0.33	0.21	-	-	-	0.34	0.08	-	-	0.15	1.34
	2.0 ~ 2.9	0.16	0.45	0.29	-	0.05	-	0.27	0.07	-	-	0.17	1.45
	3.0 ~ 3.9	-	0.19	0.48	-	0.18	-	0.19	-	0.02	0.08	0.06	1.21
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.21	0.35	0.29	0.01	0.15	0.02	0.03	0.03	-	1.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.10	0.16	0.10	0.02	-	-	-	0.39
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	0.02	0.06	0.01	-	-	-	0.09
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.42	1.07	1.22	0.35	0.62	0.19	1.18	0.22	0.06	0.11	0.41
W	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.03	0.05	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	0.16
	1.0 ~ 1.9	0.18	0.24	0.13	-	-	-	0.09	0.08	-	-	0.11	0.83
	2.0 ~ 2.9	0.18	0.26	0.10	-	0.02	-	0.11	0.02	-	-	0.16	0.87
	3.0 ~ 3.9	-	0.10	0.11	-	0.07	-	0.03	-	0.01	0.01	0.01	0.35
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.01	0.03	0.02	-	-	-	0.01	0.02	-	0.10
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	0.01
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.64	0.40	0.03	0.11	0.00	0.27	0.13	0.02	0.03	0.29
WNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.03	0.01	-	-	-	0.03	0.01	-	-	0.03	0.14
	1.0 ~ 1.9	0.26	0.14	0.15	-	-	-	0.10	0.02	-	-	0.09	0.76
	2.0 ~ 2.9	0.13	0.22	0.10	-	0.05	-	0.19	0.07	-	-	0.18	0.94
	3.0 ~ 3.9	-	0.07	0.11	-	0.01	-	0.01	-	0.02	0.02	0.06	0.31
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.02	-	0.01	-	0.02	-	0.01	0.02	-	0.09
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	0.01
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.46	0.40	0.00	0.07	0.00	0.37	0.11	0.03	0.05	0.37
NW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.03	0.07	0.01	-	-	-	0.01	0.03	-	-	0.02	0.18
	1.0 ~ 1.9	0.29	0.16	0.10	-	-	-	0.23	0.05	-	-	0.07	0.89
	2.0 ~ 2.9	0.08	0.18	0.16	-	0.03	-	0.08	0.01	-	-	0.14	0.68
	3.0 ~ 3.9	-	0.05	0.09	-	0.05	-	0.05	0.01	0.01	-	0.02	0.27
	4.0 ~ 5.9	-	-	-	0.03	0.01	-	-	-	0.01	0.01	-	0.07
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.40	0.46	0.37	0.03	0.09	0.00	0.37	0.10	0.02	0.01	0.25
NNW	~ 0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	0.5 ~ 0.9	0.01	0.06	0.10	-	-	-	0.07	0.02	-	-	0.02	0.29
	1.0 ~ 1.9	0.62	0.39	0.19	-	-	-	0.25	0.10	-	-	0.18	1.74
	2.0 ~ 2.9	0.26	0.29	0.17	-	0.03	-	0.23	0.10	-	-	0.21	1.29
	3.0 ~ 3.9	-	0.06	0.15	-	0.13	-	0.13	0.03	0.08	0.05	0.07	0.68
	4.0 ~ 5.9	-	-	0.03	0.14	0.10	-	0.14	0.05	0.06	0.02	-	0.54
	6.0 ~ 7.9	-	-	-	-	0.01	-	0.06	0.01	-	-	-	0.08
	8.0 ~ 19.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	19.4 ~	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.00
	小計		0.89	0.79	0.65	0.14	0.27	0.00	0.87	0.32	0.14	0.07	0.48



3. 騒音・振動関連

3.1 騒音調査結果（環境騒音、道路交通騒音）

騒音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.4	66.5	48.1	36.6
2018/11/13 13:00:00	60.4	66.9	50.0	36.7
2018/11/13 14:00:00	60.3	67.1	49.3	36.4
2018/11/13 15:00:00	61.1	67.6	52.3	38.2
2018/11/13 16:00:00	62.1	68.5	53.5	41.0
2018/11/13 17:00:00	62.3	68.1	57.4	42.7
2018/11/13 18:00:00	61.6	67.6	54.0	40.2
2018/11/13 19:00:00	59.1	66.4	47.4	36.3
2018/11/13 20:00:00	57.6	65.3	42.9	34.9
2018/11/13 21:00:00	56.9	63.3	40.8	34.3
2018/11/13 22:00:00	54.2	57.6	36.4	34.1
2018/11/13 23:00:00	50.1	51.7	35.9	34.0
2018/11/14 00:00:00	48.0	46.5	35.9	34.0
2018/11/14 01:00:00	48.6	47.6	36.4	34.5
2018/11/14 02:00:00	45.0	39.1	35.6	33.9
2018/11/14 03:00:00	42.7	39.1	36.2	34.6
2018/11/14 04:00:00	48.5	47.7	36.9	35.1
2018/11/14 05:00:00	53.6	56.9	37.9	36.1
2018/11/14 06:00:00	61.4	67.6	45.3	37.6
2018/11/14 07:00:00	64.3	69.9	59.5	41.2
2018/11/14 08:00:00	63.4	69.0	58.0	40.1
2018/11/14 09:00:00	61.2	67.8	50.6	37.4
2018/11/14 10:00:00	60.5	67.0	49.6	39.1
2018/11/14 11:00:00	60.1	67.0	49.2	37.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～6時）	61	67	50	38
夜間（22時～6時）	50	48	36	35

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	61.0	67.2	50.5	39.3
2018/11/10 13:00:00	60.7	67.0	50.8	40.1
2018/11/10 14:00:00	60.8	66.9	51.2	41.4
2018/11/10 15:00:00	62.0	67.7	52.7	41.2
2018/11/10 16:00:00	62.7	68.2	55.6	41.3
2018/11/10 17:00:00	62.0	67.8	56.1	42.7
2018/11/10 18:00:00	60.3	67.1	52.2	38.9
2018/11/10 19:00:00	58.5	66.0	47.9	37.8
2018/11/10 20:00:00	56.8	64.4	43.8	37.5
2018/11/10 21:00:00	56.3	63.6	41.1	36.9
2018/11/10 22:00:00	53.4	59.8	38.4	35.9
2018/11/10 23:00:00	50.0	52.6	36.8	34.6
2018/11/11 00:00:00	48.6	48.6	36.0	34.2
2018/11/11 01:00:00	49.5	50.1	35.6	33.8
2018/11/11 02:00:00	44.2	39.8	35.3	34.0
2018/11/11 03:00:00	48.1	48.7	34.6	33.1
2018/11/11 04:00:00	47.4	44.7	35.1	33.3
2018/11/11 05:00:00	52.1	54.3	36.9	34.8
2018/11/11 06:00:00	56.7	64.8	41.7	37.8
2018/11/11 07:00:00	59.6	67.1	48.0	39.9
2018/11/11 08:00:00	61.7	68.5	52.4	38.4
2018/11/11 09:00:00	60.5	67.4	51.6	39.0
2018/11/11 10:00:00	61.0	67.1	51.4	38.3
2018/11/11 11:00:00	59.0	65.9	51.2	37.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	67	50	39
夜間（22時～6時）	50	50	36	34

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	59.6	65.9	55.3	51.9
2018/11/13 13:00:00	59.1	65.6	53.6	50.6
2018/11/13 14:00:00	58.5	64.5	55.0	52.1
2018/11/13 15:00:00	60.4	66.5	55.5	52.5
2018/11/13 16:00:00	61.3	68.2	54.1	49.9
2018/11/13 17:00:00	61.0	67.7	53.8	49.5
2018/11/13 18:00:00	61.2	67.0	52.4	48.2
2018/11/13 19:00:00	60.1	67.0	53.4	49.0
2018/11/13 20:00:00	56.6	60.9	53.6	50.0
2018/11/13 21:00:00	55.6	58.9	53.4	49.4
2018/11/13 22:00:00	55.3	58.0	54.1	50.1
2018/11/13 23:00:00	53.9	56.8	52.9	47.8
2018/11/14 00:00:00	54.2	57.2	53.6	48.5
2018/11/14 01:00:00	54.0	57.0	53.4	48.6
2018/11/14 02:00:00	54.7	57.4	53.9	49.2
2018/11/14 03:00:00	54.8	57.5	54.4	49.9
2018/11/14 04:00:00	55.8	58.3	55.3	51.3
2018/11/14 05:00:00	56.8	58.9	56.4	53.3
2018/11/14 06:00:00	59.1	60.4	57.7	54.5
2018/11/14 07:00:00	61.4	68.2	56.2	52.9
2018/11/14 08:00:00	61.9	68.7	54.9	51.5
2018/11/14 09:00:00	58.7	65.0	53.4	50.0
2018/11/14 10:00:00	59.4	65.8	54.0	50.8
2018/11/14 11:00:00	59.0	65.4	54.5	51.0
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	60	65	54	51
夜間（22時～6時）	55	58	54	50

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	57.9	65.0	50.9	47.8
2018/11/10 13:00:00	58.2	64.5	50.6	47.6
2018/11/10 14:00:00	58.2	64.9	50.9	47.4
2018/11/10 15:00:00	58.5	65.4	51.4	48.2
2018/11/10 16:00:00	59.8	66.4	53.5	49.1
2018/11/10 17:00:00	60.7	66.5	56.2	52.7
2018/11/10 18:00:00	59.4	65.4	55.1	51.4
2018/11/10 19:00:00	58.3	62.7	56.3	52.7
2018/11/10 20:00:00	58.5	62.3	56.8	52.9
2018/11/10 21:00:00	57.0	60.4	55.3	51.0
2018/11/10 22:00:00	55.6	58.8	54.3	49.4
2018/11/10 23:00:00	53.8	57.3	52.1	46.3
2018/11/11 00:00:00	52.6	55.7	50.9	45.6
2018/11/11 01:00:00	51.5	55.1	49.6	43.7
2018/11/11 02:00:00	50.6	54.6	49.4	42.6
2018/11/11 03:00:00	50.0	54.0	48.2	43.1
2018/11/11 04:00:00	49.7	53.6	48.2	42.2
2018/11/11 05:00:00	54.3	58.2	52.5	46.2
2018/11/11 06:00:00	59.2	61.8	58.2	54.8
2018/11/11 07:00:00	60.2	65.5	57.6	52.8
2018/11/11 08:00:00	60.5	67.2	53.8	50.0
2018/11/11 09:00:00	59.9	66.6	52.6	48.8
2018/11/11 10:00:00	60.3	67.0	53.2	48.8
2018/11/11 11:00:00	60.1	66.9	52.5	47.5
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	59	65	54	50
夜間（22時～6時）	53	56	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域北端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/13 12:00:00	50.2	52.1	50.1	47.6	
2018/11/13 13:00:00	49.4	51.4	49.1	46.8	
2018/11/13 14:00:00	49.9	51.9	49.7	47.5	
2018/11/13 15:00:00	49.8	51.6	49.7	47.6	
2018/11/13 16:00:00	48.7	50.6	48.4	46.5	
2018/11/13 17:00:00	48.2	49.8	47.9	46.2	
2018/11/13 18:00:00	47.5	49.2	47.3	45.5	
2018/11/13 19:00:00	47.9	49.9	47.7	45.6	
2018/11/13 20:00:00	48.2	50.0	48.0	45.6	
2018/11/13 21:00:00	48.3	50.3	48.0	45.4	
2018/11/13 22:00:00	49.2	51.5	48.9	46.2	
2018/11/13 23:00:00	49.1	51.5	48.8	46.5	
2018/11/14 00:00:00	49.8	52.2	49.5	46.9	
2018/11/14 01:00:00	50.2	52.5	49.9	47.3	
2018/11/14 02:00:00	50.1	52.3	49.8	47.1	
2018/11/14 03:00:00	50.0	52.1	49.7	47.1	
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.6	47.9	
2018/11/14 05:00:00	51.3	53.1	51.1	48.9	
2018/11/14 06:00:00	52.1	53.8	52.0	49.2	
2018/11/14 07:00:00	50.2	52.4	49.9	47.7	
2018/11/14 08:00:00	49.2	51.0	49.0	47.1	
2018/11/14 09:00:00	48.9	50.9	48.6	46.4	
2018/11/14 10:00:00	49.4	51.4	49.1	47.1	
2018/11/14 11:00:00	49.8	52.0	49.5	47.3	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	49	51	49	47	
夜間（22時～6時）	50	52	50	47	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/10 12:00:00	49.0	51.2	48.7	46.5	
2018/11/10 13:00:00	49.2	51.2	49.0	46.8	
2018/11/10 14:00:00	49.1	51.2	48.8	46.6	
2018/11/10 15:00:00	49.3	51.2	49.0	47.0	
2018/11/10 16:00:00	49.2	51.1	48.9	47.0	
2018/11/10 17:00:00	50.6	52.3	50.4	48.7	
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.3	50.3	48.0	
2018/11/10 19:00:00	52.7	54.8	52.6	49.6	
2018/11/10 20:00:00	53.2	55.5	52.8	50.5	
2018/11/10 21:00:00	52.5	54.9	52.3	49.2	
2018/11/10 22:00:00	50.7	53.2	50.4	47.3	
2018/11/10 23:00:00	49.2	52.0	48.7	45.4	
2018/11/11 00:00:00	48.3	50.9	47.8	45.1	
2018/11/11 01:00:00	47.9	50.7	47.3	44.3	
2018/11/11 02:00:00	47.4	50.4	46.8	43.8	
2018/11/11 03:00:00	46.5	49.2	46.0	43.5	
2018/11/11 04:00:00	47.2	50.2	46.7	43.8	
2018/11/11 05:00:00	49.1	51.6	48.6	45.5	
2018/11/11 06:00:00	52.3	54.4	52.0	49.8	
2018/11/11 07:00:00	53.0	55.9	52.5	49.3	
2018/11/11 08:00:00	50.4	52.9	49.9	47.3	
2018/11/11 09:00:00	49.9	53.2	49.0	46.9	
2018/11/11 10:00:00	50.2	54.0	49.1	46.3	
2018/11/11 11:00:00	49.0	52.4	48.0	45.6	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	51	53	50	48	
夜間（22時～6時）	49	51	48	45	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設等建設区域西端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/13 12:00:00	50.0	51.9	49.9	47.2	
2018/11/13 13:00:00	49.2	51.2	48.9	46.6	
2018/11/13 14:00:00	50.2	52.1	50.0	47.7	
2018/11/13 15:00:00	49.9	51.8	49.8	47.2	
2018/11/13 16:00:00	48.6	50.7	48.3	46.3	
2018/11/13 17:00:00	48.2	50.1	48.0	46.1	
2018/11/13 18:00:00	47.4	49.2	47.2	45.3	
2018/11/13 19:00:00	48.1	50.4	47.8	45.3	
2018/11/13 20:00:00	48.1	50.4	47.9	45.4	
2018/11/13 21:00:00	48.6	50.9	48.3	45.5	
2018/11/13 22:00:00	49.4	52.0	49.1	46.0	
2018/11/13 23:00:00	48.7	51.4	48.3	45.4	
2018/11/14 00:00:00	49.1	51.6	48.7	45.7	
2018/11/14 01:00:00	49.2	51.7	48.9	45.8	
2018/11/14 02:00:00	49.4	52.1	49.0	46.1	
2018/11/14 03:00:00	49.8	52.2	49.4	46.5	
2018/11/14 04:00:00	50.9	53.0	50.7	47.7	
2018/11/14 05:00:00	51.8	53.7	51.6	49.3	
2018/11/14 06:00:00	53.0	54.9	52.9	49.7	
2018/11/14 07:00:00	50.7	54.0	50.0	47.5	
2018/11/14 08:00:00	49.3	51.4	49.1	46.7	
2018/11/14 09:00:00	48.5	50.7	48.1	45.8	
2018/11/14 10:00:00	48.6	50.5	48.3	46.4	
2018/11/14 11:00:00	49.7	51.8	49.4	46.8	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	50	51	49	47	
夜間（22時～6時）	50	52	49	47	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設等建設区域西端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

単位：デシベル					
日時	LAeq	LA5	LA50	LA95	
2018/11/10 12:00:00	48.1	50.4	47.7	45.4	
2018/11/10 13:00:00	48.2	50.4	47.8	45.8	
2018/11/10 14:00:00	48.4	50.5	48.0	45.8	
2018/11/10 15:00:00	49.0	51.2	48.7	46.8	
2018/11/10 16:00:00	49.0	51.1	48.7	46.5	
2018/11/10 17:00:00	51.0	52.9	50.8	48.7	
2018/11/10 18:00:00	50.4	52.4	50.2	47.6	
2018/11/10 19:00:00	52.0	54.3	51.8	48.6	
2018/11/10 20:00:00	52.6	55.2	52.2	49.4	
2018/11/10 21:00:00	51.5	53.8	51.2	48.1	
2018/11/10 22:00:00	50.3	53.1	50.0	46.6	
2018/11/10 23:00:00	48.8	51.8	48.3	44.3	
2018/11/11 00:00:00	47.8	50.6	47.3	44.1	
2018/11/11 01:00:00	47.0	50.1	46.4	43.1	
2018/11/11 02:00:00	47.0	50.1	46.5	42.6	
2018/11/11 03:00:00	46.2	49.2	45.4	42.5	
2018/11/11 04:00:00	46.2	49.2	45.6	42.4	
2018/11/11 05:00:00	48.7	52.2	48.0	43.5	
2018/11/11 06:00:00	53.5	55.9	53.3	49.9	
2018/11/11 07:00:00	53.5	57.2	52.4	48.2	
2018/11/11 08:00:00	49.2	51.7	48.8	46.3	
2018/11/11 09:00:00	48.9	51.9	48.0	46.0	
2018/11/11 10:00:00	49.0	52.8	47.9	45.2	
2018/11/11 11:00:00	48.1	51.6	47.0	44.8	
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95	
昼間（6時～22時）	51	53	50	47	
夜間（22時～6時）	48	51	47	44	

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設等建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00		61.5	64.5	58.9	55.3
2018/11/13 13:00:00		61.4	63.3	57.9	54.1
2018/11/13 14:00:00		61.6	63.9	58.5	54.7
2018/11/13 15:00:00		61.4	63.3	58.5	55.0
2018/11/13 16:00:00		63.4	67.7	57.9	54.6
2018/11/13 17:00:00		63.4	69.1	57.6	54.0
2018/11/13 18:00:00		61.0	64.4	56.6	52.7
2018/11/13 19:00:00		61.7	65.7	56.8	52.9
2018/11/13 20:00:00		60.3	63.2	56.5	52.2
2018/11/13 21:00:00		60.7	62.2	56.4	51.5
2018/11/13 22:00:00		57.9	60.3	55.9	51.2
2018/11/13 23:00:00		56.2	58.9	54.3	50.2
2018/11/14 00:00:00		57.7	59.2	55.1	50.6
2018/11/14 01:00:00		57.2	59.6	55.5	51.1
2018/11/14 02:00:00		56.8	60.2	55.8	51.3
2018/11/14 03:00:00		57.3	60.3	56.1	51.6
2018/11/14 04:00:00		59.2	61.3	57.5	53.2
2018/11/14 05:00:00		60.8	61.8	58.5	54.8
2018/11/14 06:00:00		61.8	63.0	59.7	56.2
2018/11/14 07:00:00		63.6	68.9	59.7	56.6
2018/11/14 08:00:00		65.1	71.8	59.4	55.4
2018/11/14 09:00:00		63.1	65.9	58.4	54.5
2018/11/14 10:00:00		61.1	63.2	58.8	55.1
2018/11/14 11:00:00		61.9	63.8	59.0	55.2
基準時間帯平均		LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）		62	65	58	54
夜間（22時～6時）		58	60	56	52

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設等建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00		60.7	62.9	57.2	53.1
2018/11/10 13:00:00		61.0	63.1	57.2	53.5
2018/11/10 14:00:00		60.0	63.0	57.3	53.7
2018/11/10 15:00:00		60.0	62.3	57.3	54.2
2018/11/10 16:00:00		61.1	64.4	57.3	54.1
2018/11/10 17:00:00		61.3	64.4	57.7	54.7
2018/11/10 18:00:00		59.7	61.0	56.4	52.6
2018/11/10 19:00:00		60.2	61.3	57.4	54.1
2018/11/10 20:00:00		59.1	61.2	57.0	53.6
2018/11/10 21:00:00		58.3	60.4	56.2	52.3
2018/11/10 22:00:00		56.9	59.7	55.2	50.7
2018/11/10 23:00:00		55.0	58.1	53.7	49.0
2018/11/11 00:00:00		54.6	58.0	52.9	48.4
2018/11/11 01:00:00		54.1	57.4	52.1	47.6
2018/11/11 02:00:00		53.4	57.3	51.1	46.6
2018/11/11 03:00:00		52.7	56.9	50.7	46.5
2018/11/11 04:00:00		54.5	56.8	50.8	46.2
2018/11/11 05:00:00		57.1	60.2	55.2	49.1
2018/11/11 06:00:00		61.2	63.2	59.4	55.0
2018/11/11 07:00:00		61.4	63.7	59.9	56.0
2018/11/11 08:00:00		62.4	66.3	59.3	54.6
2018/11/11 09:00:00		61.3	65.2	58.0	53.9
2018/11/11 10:00:00		62.1	66.2	57.8	53.2
2018/11/11 11:00:00		62.7	66.6	56.8	52.3
基準時間帯平均		LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）		61	63	58	54
夜間（22時～6時）		55	58	53	48

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	64.7	71.1	58.8	53.6
2018/11/13 13:00:00	65.0	71.9	58.2	52.6
2018/11/13 14:00:00	65.6	72.2	59.1	53.6
2018/11/13 15:00:00	65.9	72.5	59.5	53.7
2018/11/13 16:00:00	66.5	73.2	59.5	53.2
2018/11/13 17:00:00	66.9	73.4	60.6	52.8
2018/11/13 18:00:00	66.7	73.4	58.6	50.8
2018/11/13 19:00:00	64.8	72.0	56.8	50.6
2018/11/13 20:00:00	63.5	70.6	55.7	50.3
2018/11/13 21:00:00	63.7	67.8	55.1	48.6
2018/11/13 22:00:00	60.5	62.2	54.3	48.3
2018/11/13 23:00:00	57.7	58.7	52.0	43.7
2018/11/14 00:00:00	55.6	57.6	52.1	45.4
2018/11/14 01:00:00	56.2	58.1	52.6	46.1
2018/11/14 02:00:00	55.2	58.4	53.4	46.3
2018/11/14 03:00:00	55.8	58.7	53.8	47.3
2018/11/14 04:00:00	57.4	60.0	55.2	49.9
2018/11/14 05:00:00	60.4	62.8	56.4	51.0
2018/11/14 06:00:00	65.8	72.1	59.3	55.1
2018/11/14 07:00:00	69.0	75.6	63.5	56.2
2018/11/14 08:00:00	67.4	73.2	61.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	65.5	72.3	58.6	52.6
2018/11/14 10:00:00	65.1	71.8	59.1	54.2
2018/11/14 11:00:00	65.0	71.7	58.4	53.3
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	66	72	59	53
夜間（22時～6時）	58	60	54	47

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

## 騒音測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田樺本線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	65.2	72.2	56.0	50.0
2018/11/10 13:00:00	65.2	72.4	56.4	50.4
2018/11/10 14:00:00	64.8	71.6	56.2	50.0
2018/11/10 15:00:00	65.8	72.8	56.8	50.8
2018/11/10 16:00:00	67.2	73.9	58.8	50.9
2018/11/10 17:00:00	67.1	73.7	60.0	52.7
2018/11/10 18:00:00	65.8	73.0	57.5	50.5
2018/11/10 19:00:00	64.3	71.3	57.1	51.3
2018/11/10 20:00:00	63.2	69.7	56.0	50.6
2018/11/10 21:00:00	62.2	67.8	54.2	48.3
2018/11/10 22:00:00	60.6	64.4	53.5	46.9
2018/11/10 23:00:00	57.5	59.1	50.8	42.7
2018/11/11 00:00:00	55.9	57.7	49.7	41.9
2018/11/11 01:00:00	56.3	56.8	49.3	41.2
2018/11/11 02:00:00	51.9	55.1	47.6	38.2
2018/11/11 03:00:00	55.1	56.8	47.4	39.2
2018/11/11 04:00:00	53.5	55.7	47.3	38.3
2018/11/11 05:00:00	59.5	61.6	53.7	45.5
2018/11/11 06:00:00	63.4	68.3	59.3	53.6
2018/11/11 07:00:00	65.6	72.2	59.8	55.2
2018/11/11 08:00:00	66.2	72.8	59.2	53.5
2018/11/11 09:00:00	65.3	72.1	57.9	51.9
2018/11/11 10:00:00	65.1	71.7	58.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	64.6	71.3	57.6	50.4
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	65	72	58	51
夜間（22時～6時）	57	58	50	42

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	61.6	64.4	57.7	53.5
2018/11/13 13:00:00	61.6	63.8	56.8	52.7
2018/11/13 14:00:00	61.0	62.7	57.3	53.3
2018/11/13 15:00:00	61.1	63.0	57.1	53.3
2018/11/13 16:00:00	64.0	67.6	56.8	53.0
2018/11/13 17:00:00	64.5	69.8	56.6	52.5
2018/11/13 18:00:00	60.9	64.0	55.1	50.9
2018/11/13 19:00:00	61.5	64.9	55.3	50.9
2018/11/13 20:00:00	60.1	62.3	54.9	49.6
2018/11/13 21:00:00	60.4	61.8	55.0	48.9
2018/11/13 22:00:00	56.8	59.0	54.2	48.5
2018/11/13 23:00:00	55.1	58.0	52.5	47.8
2018/11/14 00:00:00	56.5	58.4	53.3	48.1
2018/11/14 01:00:00	56.1	58.4	53.8	49.0
2018/11/14 02:00:00	55.4	58.9	54.0	49.0
2018/11/14 03:00:00	55.9	59.3	54.3	48.5
2018/11/14 04:00:00	58.1	60.0	55.9	50.9
2018/11/14 05:00:00	60.5	60.9	56.9	52.7
2018/11/14 06:00:00	61.4	62.3	58.0	54.5
2018/11/14 07:00:00	63.6	68.7	58.3	54.8
2018/11/14 08:00:00	65.3	72.1	58.3	53.9
2018/11/14 09:00:00	63.0	66.2	57.2	52.9
2018/11/14 10:00:00	60.9	62.9	57.6	53.8
2018/11/14 11:00:00	61.5	63.2	57.7	53.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	62	65	57	53
夜間（22時～6時）	57	59	54	49

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	60.6	62.8	55.9	51.6
2018/11/10 13:00:00	61.0	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 14:00:00	60.2	63.5	56.0	52.0
2018/11/10 15:00:00	59.9	62.2	56.1	53.0
2018/11/10 16:00:00	61.0	65.2	56.1	52.8
2018/11/10 17:00:00	60.8	64.0	55.9	52.6
2018/11/10 18:00:00	59.8	60.9	54.9	51.0
2018/11/10 19:00:00	59.6	60.6	55.8	52.5
2018/11/10 20:00:00	58.2	59.9	55.7	52.2
2018/11/10 21:00:00	57.7	59.5	54.8	51.2
2018/11/10 22:00:00	56.2	58.7	53.7	49.3
2018/11/10 23:00:00	54.0	56.8	51.8	46.9
2018/11/11 00:00:00	53.0	56.6	50.7	45.6
2018/11/11 01:00:00	52.9	56.0	50.3	44.6
2018/11/11 02:00:00	52.4	55.8	49.0	43.2
2018/11/11 03:00:00	51.3	55.4	48.7	42.9
2018/11/11 04:00:00	53.2	55.3	48.6	42.6
2018/11/11 05:00:00	55.6	58.4	53.2	46.2
2018/11/11 06:00:00	60.2	61.9	57.7	53.2
2018/11/11 07:00:00	60.8	62.9	58.5	54.7
2018/11/11 08:00:00	62.0	65.6	57.8	53.2
2018/11/11 09:00:00	61.2	65.0	56.5	52.2
2018/11/11 10:00:00	62.3	65.8	56.5	51.5
2018/11/11 11:00:00	62.8	66.5	55.6	50.8
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	61	63	56	52
夜間（22時～6時）	54	57	51	45

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	68.6	73.0	66.6	54.3
2018/11/13 13:00:00	68.7	73.1	66.6	54.7
2018/11/13 14:00:00	67.9	72.8	65.5	52.7
2018/11/13 15:00:00	68.1	72.8	66.5	54.8
2018/11/13 16:00:00	68.2	72.7	66.5	56.2
2018/11/13 17:00:00	68.0	72.2	66.2	55.5
2018/11/13 18:00:00	67.7	72.1	66.1	54.0
2018/11/13 19:00:00	67.9	72.6	65.6	51.0
2018/11/13 20:00:00	67.4	72.7	64.0	49.9
2018/11/13 21:00:00	66.6	72.5	61.5	44.0
2018/11/13 22:00:00	65.6	72.2	57.7	40.4
2018/11/13 23:00:00	65.1	71.7	54.3	37.6
2018/11/14 00:00:00	65.6	71.6	49.6	34.9
2018/11/14 01:00:00	63.6	70.2	45.6	34.8
2018/11/14 02:00:00	60.7	65.7	42.0	36.3
2018/11/14 03:00:00	62.8	67.0	41.6	35.6
2018/11/14 04:00:00	64.2	70.4	45.4	33.5
2018/11/14 05:00:00	66.7	72.9	53.2	36.6
2018/11/14 06:00:00	68.7	74.3	63.8	46.2
2018/11/14 07:00:00	69.3	74.0	67.5	51.4
2018/11/14 08:00:00	68.9	73.7	66.7	55.9
2018/11/14 09:00:00	69.0	73.8	66.9	53.2
2018/11/14 10:00:00	68.8	73.6	66.7	54.7
2018/11/14 11:00:00	68.4	73.2	66.6	54.2
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	68	73	66	53
夜間（22時～6時）	65	70	49	36

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	68.3	72.8	66.5	53.3
2018/11/10 13:00:00	67.7	72.3	65.9	53.3
2018/11/10 14:00:00	66.4	70.9	64.0	53.5
2018/11/10 15:00:00	65.0	69.9	62.0	52.9
2018/11/10 16:00:00	66.2	71.1	61.9	53.4
2018/11/10 17:00:00	65.2	70.1	62.2	54.0
2018/11/10 18:00:00	66.7	71.5	64.9	53.3
2018/11/10 19:00:00	68.0	72.8	66.2	50.9
2018/11/10 20:00:00	67.8	72.8	65.4	49.6
2018/11/10 21:00:00	67.1	72.7	63.2	46.0
2018/11/10 22:00:00	67.0	72.8	62.0	45.8
2018/11/10 23:00:00	66.8	72.9	58.1	40.4
2018/11/11 00:00:00	64.8	72.3	54.0	36.9
2018/11/11 01:00:00	63.3	70.6	47.1	33.4
2018/11/11 02:00:00	62.4	69.7	43.6	33.2
2018/11/11 03:00:00	60.8	67.1	41.6	32.1
2018/11/11 04:00:00	61.2	68.1	40.2	30.1
2018/11/11 05:00:00	63.8	71.4	46.4	34.5
2018/11/11 06:00:00	66.4	73.2	57.4	41.9
2018/11/11 07:00:00	68.3	74.2	63.9	45.8
2018/11/11 08:00:00	68.6	73.7	66.6	47.5
2018/11/11 09:00:00	68.3	73.0	66.6	51.5
2018/11/11 10:00:00	67.9	72.6	66.2	53.5
2018/11/11 11:00:00	67.8	72.4	66.4	52.6
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	67	72	64	51
夜間（22時～6時）	64	71	49	36

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。



騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/13 12:00:00	69.1	75.6	60.2	39.6
2018/11/13 13:00:00	68.9	75.5	60.7	40.1
2018/11/13 14:00:00	69.7	76.1	62.4	42.4
2018/11/13 15:00:00	69.9	76.0	63.4	43.6
2018/11/13 16:00:00	71.1	77.2	65.4	47.1
2018/11/13 17:00:00	70.6	76.4	67.0	49.0
2018/11/13 18:00:00	70.1	76.1	64.5	43.2
2018/11/13 19:00:00	69.9	76.2	60.7	40.3
2018/11/13 20:00:00	67.7	74.2	54.6	33.6
2018/11/13 21:00:00	66.5	73.0	49.4	32.9
2018/11/13 22:00:00	64.1	70.4	40.1	32.6
2018/11/13 23:00:00	64.9	70.0	38.8	31.8
2018/11/14 00:00:00	63.4	67.3	35.5	31.1
2018/11/14 01:00:00	64.9	69.9	39.3	32.3
2018/11/14 02:00:00	65.4	70.0	37.8	33.6
2018/11/14 03:00:00	65.8	69.6	36.9	32.1
2018/11/14 04:00:00	67.6	73.7	42.9	32.1
2018/11/14 05:00:00	68.7	75.8	49.6	33.4
2018/11/14 06:00:00	70.6	77.1	57.7	37.7
2018/11/14 07:00:00	72.8	78.3	69.6	48.8
2018/11/14 08:00:00	72.1	77.8	67.9	47.4
2018/11/14 09:00:00	70.8	77.3	63.9	44.1
2018/11/14 10:00:00	70.0	76.5	62.0	41.4
2018/11/14 11:00:00	69.5	76.0	60.5	40.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	70	76	62	42
夜間（22時～6時）	66	71	40	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

騒音測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	LAeq	LA5	LA50	LA95
2018/11/10 12:00:00	69.8	76.0	63.5	44.2
2018/11/10 13:00:00	69.5	75.5	63.7	44.4
2018/11/10 14:00:00	69.0	75.2	62.8	42.7
2018/11/10 15:00:00	69.3	75.2	64.0	44.9
2018/11/10 16:00:00	70.1	75.7	65.6	47.5
2018/11/10 17:00:00	70.1	75.8	65.8	47.3
2018/11/10 18:00:00	68.3	75.0	60.0	40.6
2018/11/10 19:00:00	68.3	75.2	58.3	39.8
2018/11/10 20:00:00	66.8	73.7	54.1	36.7
2018/11/10 21:00:00	66.8	73.8	51.4	35.9
2018/11/10 22:00:00	65.6	72.1	46.2	34.2
2018/11/10 23:00:00	64.4	71.0	40.6	32.9
2018/11/11 00:00:00	61.7	66.2	37.6	32.2
2018/11/11 01:00:00	61.7	65.7	35.1	31.9
2018/11/11 02:00:00	61.6	64.5	35.8	31.5
2018/11/11 03:00:00	61.5	64.3	34.8	31.2
2018/11/11 04:00:00	59.3	60.9	34.9	30.8
2018/11/11 05:00:00	63.9	69.5	37.2	32.1
2018/11/11 06:00:00	68.3	75.1	49.5	34.9
2018/11/11 07:00:00	69.1	76.1	58.9	39.1
2018/11/11 08:00:00	70.5	76.8	63.4	44.7
2018/11/11 09:00:00	69.4	75.7	63.8	44.0
2018/11/11 10:00:00	70.0	75.5	64.1	43.1
2018/11/11 11:00:00	68.8	74.8	63.3	42.7
基準時間帯平均	LAeq	LA5	LA50	LA95
昼間（6時～22時）	69	75	61	42
夜間（22時～6時）	63	67	38	32

※基準時間帯平均は、LAeqはエネルギー平均、その他は算術平均により算出した。

### 振動測定結果

#### 3.2 振動調査結果（環境振動、道路交通振動）

振動測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

#### 振動測定結果

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端

測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	30.6	15.3	12.5
2018/11/13 13:00:00	31.3	15.4	12.2
2018/11/13 14:00:00	32.0	15.3	12.2
2018/11/13 15:00:00	32.4	17.3	12.4
2018/11/13 16:00:00	33.5	18.0	12.3
2018/11/13 17:00:00	33.3	22.0	12.3
2018/11/13 18:00:00	32.0	18.1	11.6
2018/11/13 19:00:00	28.7	13.1	10.7
2018/11/13 20:00:00	25.9	12.6	10.6
2018/11/13 21:00:00	21.8	12.1	10.3
2018/11/13 22:00:00	14.6	11.6	9.9
2018/11/13 23:00:00	13.4	11.3	9.8
2018/11/14 00:00:00	13.2	11.3	9.9
2018/11/14 01:00:00	13.7	11.6	10.1
2018/11/14 02:00:00	14.0	12.0	10.4
2018/11/14 03:00:00	13.8	11.9	10.4
2018/11/14 04:00:00	15.0	12.5	10.8
2018/11/14 05:00:00	16.4	12.8	11.2
2018/11/14 06:00:00	29.3	13.6	11.4
2018/11/14 07:00:00	34.9	24.2	12.7
2018/11/14 08:00:00	33.9	22.6	12.6
2018/11/14 09:00:00	31.2	15.7	12.3
2018/11/14 10:00:00	30.7	16.4	13.0
2018/11/14 11:00:00	30.4	15.6	12.6
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	30.7	16.7	12.0
夜間（22時～6時）	14.3	11.9	10.3

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	32.0	14.6	11.2
2018/11/10 13:00:00	31.7	14.5	11.0
2018/11/10 14:00:00	31.8	15.3	11.2
2018/11/10 15:00:00	32.6	16.0	11.1
2018/11/10 16:00:00	33.1	18.9	11.3
2018/11/10 17:00:00	33.4	19.9	11.2
2018/11/10 18:00:00	30.6	14.6	10.4
2018/11/10 19:00:00	28.5	12.5	10.1
2018/11/10 20:00:00	24.0	11.3	9.5
2018/11/10 21:00:00	20.6	11.1	9.5
2018/11/10 22:00:00	15.5	10.8	9.2
2018/11/10 23:00:00	12.5	10.4	9.0
2018/11/11 00:00:00	12.4	10.4	9.0
2018/11/11 01:00:00	12.4	10.6	9.2
2018/11/11 02:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 03:00:00	12.1	10.3	9.0
2018/11/11 04:00:00	11.9	10.3	9.0
2018/11/11 05:00:00	12.9	10.6	9.1
2018/11/11 06:00:00	22.4	10.9	9.3
2018/11/11 07:00:00	28.5	12.3	10.0
2018/11/11 08:00:00	31.0	14.9	10.3
2018/11/11 09:00:00	30.5	14.6	10.7
2018/11/11 10:00:00	30.7	15.2	10.7
2018/11/11 11:00:00	30.5	15.2	10.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	29.5	14.5	10.5
夜間（22時～6時）	12.7	10.5	9.1

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	27.3	20.2	16.9
2018/11/13 13:00:00	27.4	18.9	15.2
2018/11/13 14:00:00	27.0	19.6	16.4
2018/11/13 15:00:00	28.3	19.4	15.8
2018/11/13 16:00:00	28.9	19.4	15.6
2018/11/13 17:00:00	30.0	18.9	15.0
2018/11/13 18:00:00	26.8	17.6	13.8
2018/11/13 19:00:00	24.7	17.5	13.5
2018/11/13 20:00:00	21.4	16.7	13.4
2018/11/13 21:00:00	21.1	16.1	12.9
2018/11/13 22:00:00	20.3	15.7	12.3
2018/11/13 23:00:00	18.6	14.1	11.6
2018/11/14 00:00:00	19.1	14.7	11.8
2018/11/14 01:00:00	18.8	14.9	12.5
2018/11/14 02:00:00	19.8	15.8	12.8
2018/11/14 03:00:00	19.6	15.8	13.1
2018/11/14 04:00:00	20.7	16.9	13.9
2018/11/14 05:00:00	21.0	17.3	14.7
2018/11/14 06:00:00	21.7	17.5	14.7
2018/11/14 07:00:00	27.9	18.5	14.9
2018/11/14 08:00:00	30.5	19.2	15.3
2018/11/14 09:00:00	26.3	19.1	15.8
2018/11/14 10:00:00	28.4	20.5	17.2
2018/11/14 11:00:00	27.5	20.0	16.7
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	26.6	18.7	15.2
夜間（22時～6時）	19.7	15.7	12.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	24.2	16.5	13.3
2018/11/10 13:00:00	24.0	16.1	13.1
2018/11/10 14:00:00	27.2	16.7	13.4
2018/11/10 15:00:00	26.4	16.3	13.3
2018/11/10 16:00:00	28.5	16.9	13.2
2018/11/10 17:00:00	28.6	19.2	15.1
2018/11/10 18:00:00	25.9	18.0	14.5
2018/11/10 19:00:00	21.6	14.9	11.8
2018/11/10 20:00:00	18.9	13.3	10.9
2018/11/10 21:00:00	17.0	12.3	10.3
2018/11/10 22:00:00	16.4	12.2	10.1
2018/11/10 23:00:00	15.7	11.5	9.8
2018/11/11 00:00:00	15.6	11.6	9.7
2018/11/11 01:00:00	15.2	11.9	10.1
2018/11/11 02:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 03:00:00	15.1	11.5	9.7
2018/11/11 04:00:00	14.2	11.2	9.6
2018/11/11 05:00:00	15.9	12.1	10.1
2018/11/11 06:00:00	17.1	12.6	10.5
2018/11/11 07:00:00	22.7	14.3	11.4
2018/11/11 08:00:00	27.2	16.0	12.2
2018/11/11 09:00:00	27.8	16.6	12.9
2018/11/11 10:00:00	29.8	17.7	12.6
2018/11/11 11:00:00	28.5	16.8	12.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	24.7	15.9	12.6
夜間（22時～6時）	15.4	11.7	9.9

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域城北端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13	12:00:00	28.8	24.0	19.3
2018/11/13	13:00:00	28.4	22.9	17.5
2018/11/13	14:00:00	28.3	23.1	17.9
2018/11/13	15:00:00	28.1	22.8	17.3
2018/11/13	16:00:00	28.1	22.4	17.3
2018/11/13	17:00:00	26.8	21.1	16.0
2018/11/13	18:00:00	26.7	20.2	14.7
2018/11/13	19:00:00	26.3	19.8	14.0
2018/11/13	20:00:00	26.6	19.7	13.8
2018/11/13	21:00:00	26.4	19.9	13.6
2018/11/13	22:00:00	26.4	19.4	13.0
2018/11/13	23:00:00	25.2	17.9	12.1
2018/11/14	00:00:00	26.3	19.0	12.6
2018/11/14	01:00:00	27.1	20.4	14.4
2018/11/14	02:00:00	27.3	20.7	14.4
2018/11/14	03:00:00	27.5	20.9	14.6
2018/11/14	04:00:00	28.1	22.7	17.0
2018/11/14	05:00:00	28.6	23.3	18.1
2018/11/14	06:00:00	28.2	22.4	17.2
2018/11/14	07:00:00	27.7	21.7	16.6
2018/11/14	08:00:00	27.3	21.5	16.9
2018/11/14	09:00:00	28.3	23.0	18.1
2018/11/14	10:00:00	29.2	24.7	20.0
2018/11/14	11:00:00	28.9	24.2	19.5
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		27.8	22.1	16.9
夜間（22時～6時）		27.1	20.5	14.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域城北端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10	12:00:00	25.7	18.8	13.6
2018/11/10	13:00:00	25.9	19.0	13.9
2018/11/10	14:00:00	25.1	17.9	13.0
2018/11/10	15:00:00	25.0	18.0	13.2
2018/11/10	16:00:00	24.8	17.7	12.6
2018/11/10	17:00:00	23.8	16.9	12.6
2018/11/10	18:00:00	21.8	14.0	10.8
2018/11/10	19:00:00	25.0	17.3	12.0
2018/11/10	20:00:00	22.9	14.3	10.7
2018/11/10	21:00:00	21.9	13.4	10.4
2018/11/10	22:00:00	21.8	13.1	10.1
2018/11/10	23:00:00	20.6	12.3	9.8
2018/11/11	00:00:00	20.5	12.0	9.6
2018/11/11	01:00:00	23.1	13.5	10.0
2018/11/11	02:00:00	21.4	12.2	9.5
2018/11/11	03:00:00	22.2	12.1	9.5
2018/11/11	04:00:00	21.6	11.9	9.4
2018/11/11	05:00:00	22.1	13.6	10.2
2018/11/11	06:00:00	22.1	14.1	10.9
2018/11/11	07:00:00	23.0	15.2	11.6
2018/11/11	08:00:00	24.1	15.6	11.8
2018/11/11	09:00:00	23.8	16.2	12.0
2018/11/11	10:00:00	24.4	15.7	11.7
2018/11/11	11:00:00	22.8	14.8	11.3
基準時間帯平均		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		23.9	16.2	12.0
夜間（22時～6時）		21.7	12.6	9.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクルル施設等建設区域西端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00		34.2	29.6	23.8
2018/11/13 13:00:00		33.8	28.4	21.7
2018/11/13 14:00:00		33.8	28.5	22.3
2018/11/13 15:00:00		33.6	28.3	21.7
2018/11/13 16:00:00		33.2	27.9	21.6
2018/11/13 17:00:00		32.3	26.4	19.6
2018/11/13 18:00:00		32.0	25.7	18.0
2018/11/13 19:00:00		31.8	25.2	17.4
2018/11/13 20:00:00		32.2	25.2	17.0
2018/11/13 21:00:00		31.9	25.5	16.9
2018/11/13 22:00:00		32.1	24.8	15.7
2018/11/13 23:00:00		30.8	22.8	13.9
2018/11/14 00:00:00		31.5	24.0	14.7
2018/11/14 01:00:00		32.4	26.1	17.6
2018/11/14 02:00:00		32.6	26.2	17.2
2018/11/14 03:00:00		32.6	26.4	17.7
2018/11/14 04:00:00		33.6	28.3	21.1
2018/11/14 05:00:00		33.8	28.8	22.4
2018/11/14 06:00:00		33.6	28.0	21.5
2018/11/14 07:00:00		33.1	27.0	20.4
2018/11/14 08:00:00		32.8	26.8	20.7
2018/11/14 09:00:00		34.1	28.5	22.3
2018/11/14 10:00:00		34.5	30.0	24.5
2018/11/14 11:00:00		34.3	29.6	24.1
基準時間帯平均				
		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		33.2	27.5	20.8
夜間（23時～6時）		32.4	25.9	17.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点4 粗大・リサイクルル施設等建設区域西端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時		L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00		31.4	23.8	16.2
2018/11/10 13:00:00		31.2	23.9	16.5
2018/11/10 14:00:00		30.7	22.6	15.2
2018/11/10 15:00:00		30.6	22.8	15.6
2018/11/10 16:00:00		30.1	22.4	15.2
2018/11/10 17:00:00		29.3	21.5	15.3
2018/11/10 18:00:00		27.5	17.5	12.5
2018/11/10 19:00:00		30.2	22.3	14.2
2018/11/10 20:00:00		28.6	18.2	12.1
2018/11/10 21:00:00		27.7	16.7	11.5
2018/11/10 22:00:00		27.5	16.3	11.0
2018/11/10 23:00:00		26.2	14.4	10.4
2018/11/11 00:00:00		26.1	14.0	9.9
2018/11/11 01:00:00		28.6	16.7	10.3
2018/11/11 02:00:00		27.2	14.3	9.8
2018/11/11 03:00:00		27.9	14.2	9.9
2018/11/11 04:00:00		27.4	13.5	9.6
2018/11/11 05:00:00		27.8	16.8	10.9
2018/11/11 06:00:00		27.9	17.6	12.4
2018/11/11 07:00:00		28.7	19.2	13.6
2018/11/11 08:00:00		29.8	19.9	13.8
2018/11/11 09:00:00		29.9	21.0	14.2
2018/11/11 10:00:00		30.1	20.1	13.5
2018/11/11 11:00:00		28.8	18.5	13.1
基準時間帯平均				
		L10	L50	L90
昼間（6時～22時）		29.5	20.5	14.1
夜間（22時～6時）		27.3	15.0	10.2

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設等建設区域南端  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	45.5	37.0	27.6
2018/11/13 13:00:00	44.6	35.3	25.2
2018/11/13 14:00:00	44.7	35.9	26.6
2018/11/13 15:00:00	44.5	35.1	25.3
2018/11/13 16:00:00	44.2	34.6	25.5
2018/11/13 17:00:00	42.7	33.3	23.3
2018/11/13 18:00:00	42.1	31.5	20.4
2018/11/13 19:00:00	42.4	30.9	19.2
2018/11/13 20:00:00	42.5	30.4	18.0
2018/11/13 21:00:00	42.3	30.5	17.1
2018/11/13 22:00:00	42.1	29.6	15.5
2018/11/13 23:00:00	40.3	26.8	14.0
2018/11/14 00:00:00	41.6	28.4	14.6
2018/11/14 01:00:00	43.3	30.4	17.0
2018/11/14 02:00:00	42.9	30.7	17.2
2018/11/14 03:00:00	43.2	31.5	17.8
2018/11/14 04:00:00	44.7	34.2	22.5
2018/11/14 05:00:00	45.1	35.9	25.6
2018/11/14 06:00:00	44.6	34.9	25.3
2018/11/14 07:00:00	43.8	33.8	24.6
2018/11/14 08:00:00	43.5	33.6	24.5
2018/11/14 09:00:00	44.9	36.0	26.0
2018/11/14 10:00:00	45.3	37.7	28.5
2018/11/14 11:00:00	45.4	37.3	28.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	43.9	34.2	24.1
夜間（22時～6時）	42.9	30.9	18.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点5 粗大・リサイクル施設等建設区域南端  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	41.6	30.2	19.3
2018/11/10 13:00:00	41.7	30.0	20.2
2018/11/10 14:00:00	40.9	29.1	19.6
2018/11/10 15:00:00	40.1	29.1	20.0
2018/11/10 16:00:00	39.1	28.6	19.9
2018/11/10 17:00:00	38.1	27.7	20.6
2018/11/10 18:00:00	35.1	23.5	14.4
2018/11/10 19:00:00	38.5	27.5	18.0
2018/11/10 20:00:00	36.5	23.7	14.0
2018/11/10 21:00:00	35.3	21.8	12.7
2018/11/10 22:00:00	35.0	20.8	11.7
2018/11/10 23:00:00	32.9	17.9	10.7
2018/11/11 00:00:00	32.6	16.5	10.3
2018/11/11 01:00:00	36.3	18.7	10.7
2018/11/11 02:00:00	33.9	15.6	10.0
2018/11/11 03:00:00	34.1	15.7	9.9
2018/11/11 04:00:00	33.4	15.0	9.8
2018/11/11 05:00:00	35.5	21.1	11.4
2018/11/11 06:00:00	36.2	25.2	15.4
2018/11/11 07:00:00	37.3	26.6	18.8
2018/11/11 08:00:00	38.1	27.1	18.4
2018/11/11 09:00:00	38.2	27.0	18.2
2018/11/11 10:00:00	38.3	26.6	16.9
2018/11/11 11:00:00	36.6	25.9	16.5
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	38.2	26.9	17.7
夜間（22時～6時）	34.2	17.7	10.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	34.9	17.6	13.5
2018/11/13 13:00:00	36.5	18.9	13.3
2018/11/13 14:00:00	36.7	19.0	13.3
2018/11/13 15:00:00	37.6	22.1	13.6
2018/11/13 16:00:00	37.9	23.5	14.1
2018/11/13 17:00:00	38.1	24.3	13.5
2018/11/13 18:00:00	37.6	20.5	12.6
2018/11/13 19:00:00	34.0	16.4	12.3
2018/11/13 20:00:00	29.5	14.0	12.0
2018/11/13 21:00:00	24.7	13.4	11.7
2018/11/13 22:00:00	17.2	12.9	11.5
2018/11/13 23:00:00	14.9	12.4	11.2
2018/11/14 00:00:00	14.9	12.6	11.4
2018/11/14 01:00:00	15.1	12.9	11.5
2018/11/14 02:00:00	14.8	12.9	11.6
2018/11/14 03:00:00	15.0	13.0	11.6
2018/11/14 04:00:00	16.9	13.7	12.0
2018/11/14 05:00:00	18.4	14.0	12.3
2018/11/14 06:00:00	33.4	15.0	12.6
2018/11/14 07:00:00	39.1	25.4	13.3
2018/11/14 08:00:00	37.7	23.7	13.3
2018/11/14 09:00:00	35.6	18.7	13.4
2018/11/14 10:00:00	35.5	18.4	13.9
2018/11/14 11:00:00	35.1	18.0	13.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	35.2	19.3	13.1
夜間（22時～6時）	15.9	13.1	11.6

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点a 市道611号豊田橋本線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	35.9	17.1	12.5
2018/11/10 13:00:00	35.7	17.2	12.4
2018/11/10 14:00:00	35.3	17.7	12.6
2018/11/10 15:00:00	37.0	17.3	12.2
2018/11/10 16:00:00	37.7	20.7	12.7
2018/11/10 17:00:00	37.6	21.8	12.2
2018/11/10 18:00:00	35.9	16.1	11.5
2018/11/10 19:00:00	33.0	14.4	11.6
2018/11/10 20:00:00	26.5	12.6	11.1
2018/11/10 21:00:00	22.8	12.2	10.9
2018/11/10 22:00:00	17.6	12.1	10.9
2018/11/10 23:00:00	13.9	11.9	10.8
2018/11/11 00:00:00	13.8	11.9	10.8
2018/11/11 01:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 02:00:00	13.3	11.8	10.7
2018/11/11 03:00:00	13.3	11.8	10.6
2018/11/11 04:00:00	13.0	11.7	10.6
2018/11/11 05:00:00	14.0	11.9	10.8
2018/11/11 06:00:00	24.3	12.5	11.0
2018/11/11 07:00:00	32.8	13.6	11.4
2018/11/11 08:00:00	35.0	20.2	11.9
2018/11/11 09:00:00	35.0	19.4	12.1
2018/11/11 10:00:00	36.0	21.7	13.2
2018/11/11 11:00:00	34.3	20.7	12.4
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	33.4	17.2	12.0
夜間（22時～6時）	14.0	11.9	10.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	39.5	34.7	27.8
2018/11/13 13:00:00	39.4	33.7	25.3
2018/11/13 14:00:00	39.2	33.9	26.2
2018/11/13 15:00:00	39.0	33.5	25.3
2018/11/13 16:00:00	38.8	33.2	25.7
2018/11/13 17:00:00	38.0	32.0	23.2
2018/11/13 18:00:00	37.5	31.0	20.6
2018/11/13 19:00:00	37.2	30.5	19.5
2018/11/13 20:00:00	37.1	30.1	18.6
2018/11/13 21:00:00	37.0	30.4	17.9
2018/11/13 22:00:00	36.7	29.5	16.9
2018/11/13 23:00:00	35.8	27.0	14.4
2018/11/14 00:00:00	36.8	28.4	15.1
2018/11/14 01:00:00	37.7	31.0	18.2
2018/11/14 02:00:00	37.6	30.9	17.9
2018/11/14 03:00:00	37.9	31.1	18.5
2018/11/14 04:00:00	38.8	33.1	23.0
2018/11/14 05:00:00	39.2	33.9	25.4
2018/11/14 06:00:00	38.8	32.8	24.5
2018/11/14 07:00:00	38.4	32.1	23.3
2018/11/14 08:00:00	38.5	32.2	23.7
2018/11/14 09:00:00	39.2	33.3	25.9
2018/11/14 10:00:00	39.5	34.9	28.9
2018/11/14 11:00:00	39.6	34.8	28.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	38.5	32.7	24.0
夜間（22時～6時）	37.6	30.6	18.7

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点b 名阪国道側道  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	37.1	29.3	18.7
2018/11/10 13:00:00	36.9	29.0	18.9
2018/11/10 14:00:00	36.5	27.9	18.0
2018/11/10 15:00:00	36.4	28.0	19.1
2018/11/10 16:00:00	36.0	27.5	19.0
2018/11/10 17:00:00	35.2	26.7	19.7
2018/11/10 18:00:00	33.3	21.6	15.0
2018/11/10 19:00:00	35.7	27.5	17.5
2018/11/10 20:00:00	33.8	21.6	14.1
2018/11/10 21:00:00	33.1	19.9	13.3
2018/11/10 22:00:00	32.7	18.7	12.3
2018/11/10 23:00:00	31.5	16.9	11.2
2018/11/11 00:00:00	31.4	16.0	10.5
2018/11/11 01:00:00	33.8	18.1	10.8
2018/11/11 02:00:00	32.3	15.5	10.1
2018/11/11 03:00:00	33.1	15.3	10.1
2018/11/11 04:00:00	32.4	14.7	9.8
2018/11/11 05:00:00	33.0	18.7	11.7
2018/11/11 06:00:00	33.5	20.5	14.7
2018/11/11 07:00:00	34.0	22.7	16.4
2018/11/11 08:00:00	35.1	23.9	16.8
2018/11/11 09:00:00	35.2	24.8	16.7
2018/11/11 10:00:00	35.0	24.3	16.4
2018/11/11 11:00:00	34.6	22.5	15.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	35.1	24.9	16.9
夜間（22時～6時）	32.5	16.7	10.8

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。



振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	38.4	27.3	20.9
2018/11/13 13:00:00	39.3	27.4	20.8
2018/11/13 14:00:00	38.9	27.3	19.8
2018/11/13 15:00:00	38.0	27.4	20.6
2018/11/13 16:00:00	38.6	27.4	21.4
2018/11/13 17:00:00	35.4	26.6	20.6
2018/11/13 18:00:00	37.7	26.1	19.9
2018/11/13 19:00:00	33.2	24.9	16.7
2018/11/13 20:00:00	31.0	23.5	15.3
2018/11/13 21:00:00	32.0	21.9	13.3
2018/11/13 22:00:00	29.4	18.2	11.8
2018/11/13 23:00:00	27.3	15.4	10.6
2018/11/14 00:00:00	26.6	12.8	10.3
2018/11/14 01:00:00	26.4	12.7	10.5
2018/11/14 02:00:00	20.9	12.5	10.4
2018/11/14 03:00:00	24.7	12.8	10.6
2018/11/14 04:00:00	29.1	13.8	11.2
2018/11/14 05:00:00	37.3	17.1	12.2
2018/11/14 06:00:00	39.9	24.6	14.3
2018/11/14 07:00:00	39.5	27.1	17.8
2018/11/14 08:00:00	40.1	28.4	22.1
2018/11/14 09:00:00	41.3	28.6	20.7
2018/11/14 10:00:00	38.9	27.5	20.5
2018/11/14 11:00:00	38.3	26.7	20.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	37.5	26.4	19.1
夜間（22時～6時）	27.7	14.4	11.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点c 一般国道169号  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	36.2	27.1	19.9
2018/11/10 13:00:00	36.3	27.1	20.8
2018/11/10 14:00:00	33.2	25.3	19.4
2018/11/10 15:00:00	31.0	23.8	18.6
2018/11/10 16:00:00	33.1	24.0	18.6
2018/11/10 17:00:00	29.9	23.6	18.9
2018/11/10 18:00:00	31.9	24.8	18.8
2018/11/10 19:00:00	32.6	25.5	17.4
2018/11/10 20:00:00	32.1	24.6	15.4
2018/11/10 21:00:00	29.5	22.7	14.3
2018/11/10 22:00:00	30.8	21.6	12.0
2018/11/10 23:00:00	28.4	17.7	10.6
2018/11/11 00:00:00	26.7	13.4	10.0
2018/11/11 01:00:00	24.8	11.9	9.6
2018/11/11 02:00:00	24.1	11.4	9.4
2018/11/11 03:00:00	21.6	11.2	9.3
2018/11/11 04:00:00	22.3	11.0	9.2
2018/11/11 05:00:00	28.9	12.1	9.7
2018/11/11 06:00:00	29.1	16.9	11.1
2018/11/11 07:00:00	32.7	23.4	13.3
2018/11/11 08:00:00	33.1	25.4	15.9
2018/11/11 09:00:00	33.6	26.0	17.4
2018/11/11 10:00:00	33.9	26.2	18.9
2018/11/11 11:00:00	33.8	26.7	19.8
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	32.6	24.6	17.4
夜間（22時～6時）	26.0	13.8	10.0

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月13日12時～14日12時（平日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/13 12:00:00	41.2	21.6	15.0
2018/11/13 13:00:00	41.5	22.0	15.1
2018/11/13 14:00:00	41.5	23.2	15.5
2018/11/13 15:00:00	42.0	24.8	15.3
2018/11/13 16:00:00	43.4	27.0	15.9
2018/11/13 17:00:00	41.9	27.1	16.1
2018/11/13 18:00:00	41.5	24.4	15.4
2018/11/13 19:00:00	41.1	21.8	15.0
2018/11/13 20:00:00	36.4	16.6	13.9
2018/11/13 21:00:00	33.7	15.3	13.5
2018/11/13 22:00:00	27.3	14.9	13.4
2018/11/13 23:00:00	26.0	14.6	13.3
2018/11/14 00:00:00	23.7	14.5	13.3
2018/11/14 01:00:00	27.8	14.8	13.4
2018/11/14 02:00:00	28.6	14.8	13.4
2018/11/14 03:00:00	26.8	14.8	13.4
2018/11/14 04:00:00	35.5	15.4	13.6
2018/11/14 05:00:00	40.3	17.3	14.0
2018/11/14 06:00:00	42.9	19.7	14.3
2018/11/14 07:00:00	44.8	32.9	15.9
2018/11/14 08:00:00	44.5	30.0	15.8
2018/11/14 09:00:00	44.0	25.0	15.9
2018/11/14 10:00:00	42.9	23.8	15.2
2018/11/14 11:00:00	42.0	22.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	41.6	23.6	15.2
夜間（22時～6時）	29.5	15.1	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

振動測定結果

測定地点：地点d 県道51号線  
測定日時：平成30年11月10日12時～11日12時（休日）

日時	L10	L50	L90
2018/11/10 12:00:00	40.6	22.7	15.0
2018/11/10 13:00:00	40.4	22.9	15.1
2018/11/10 14:00:00	40.3	21.6	14.7
2018/11/10 15:00:00	40.7	23.5	14.9
2018/11/10 16:00:00	41.4	25.3	15.3
2018/11/10 17:00:00	41.4	25.8	15.7
2018/11/10 18:00:00	40.4	20.0	14.7
2018/11/10 19:00:00	39.4	18.8	14.7
2018/11/10 20:00:00	34.9	16.0	14.1
2018/11/10 21:00:00	36.5	15.7	13.8
2018/11/10 22:00:00	30.3	15.6	13.8
2018/11/10 23:00:00	27.6	14.9	13.5
2018/11/11 00:00:00	24.4	15.4	13.7
2018/11/11 01:00:00	20.5	14.6	13.4
2018/11/11 02:00:00	24.4	15.1	13.6
2018/11/11 03:00:00	20.1	14.6	13.4
2018/11/11 04:00:00	24.0	15.4	13.6
2018/11/11 05:00:00	24.3	14.6	13.3
2018/11/11 06:00:00	38.0	16.6	13.9
2018/11/11 07:00:00	39.8	17.9	14.0
2018/11/11 08:00:00	41.7	22.4	14.7
2018/11/11 09:00:00	40.9	22.4	15.2
2018/11/11 10:00:00	40.9	23.2	15.4
2018/11/11 11:00:00	41.0	23.1	15.1
基準時間帯平均	L10	L50	L90
昼間（6時～22時）	39.9	21.1	14.8
夜間（22時～6時）	24.5	15.0	13.5

※測定下限値は30デシベルとし、30デシベル未満の値は参考値とする。

3.3 低周波音調査結果

低周波音測定結果表を地点ごとに整理し、以下に示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端  
 測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月13日	12:00	13:00	67	88	64	71	95	73
	13:00	14:00	67	86	63	70	91	73
	14:00	15:00	68	87	64	71	92	75
	15:00	16:00	68	84	64	71	90	74
	16:00	17:00	69	84	65	71	90	75
	17:00	18:00	68	86	65	70	90	74
	18:00	19:00	68	86	64	70	93	73
	19:00	20:00	64	79	61	66	85	69
	20:00	21:00	65	88	61	68	91	69
	21:00	22:00	62	78	61	65	73	70
	22:00	23:00	61	81	60	64	86	66
11月14日	23:00	0:00	74	73	60	63	75	65
	0:00	1:00	62	88	60	63	79	66
	1:00	2:00	62	83	60	64	88	66
	2:00	3:00	66	72	60	63	74	65
	3:00	4:00	61	69	60	64	75	66
	4:00	5:00	62	73	61	64	74	67
	5:00	6:00	63	84	62	67	87	69
	6:00	7:00	66	84	62	69	89	71
	7:00	8:00	69	88	66	71	93	74
	8:00	9:00	68	86	66	71	92	73
	9:00	10:00	67	86	64	70	89	73
10:00	11:00	69	89	65	72	94	74	
11:00	12:00	68	89	64	72	96	74	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点1 焼却施設建設区域北端  
 測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)			G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	L50	エネルギー 平均値	最大値	L65
11月10日	12:00	13:00	74	90	68	70	88	73
	13:00	14:00	74	89	68	68	92	72
	14:00	15:00	76	98	70	69	89	73
	15:00	16:00	76	90	70	68	85	72
	16:00	17:00	70	89	66	71	94	74
	17:00	18:00	68	84	64	68	89	71
	18:00	19:00	65	84	62	67	92	69
	19:00	20:00	65	84	62	67	87	69
	20:00	21:00	63	84	61	65	89	67
	21:00	22:00	64	89	60	63	80	66
	22:00	23:00	61	75	59	63	71	65
11月11日	23:00	0:00	74	79	59	62	73	64
	0:00	1:00	61	84	59	62	83	64
	1:00	2:00	60	74	59	62	71	64
	2:00	3:00	59	73	58	61	77	63
	3:00	4:00	59	74	58	61	73	64
	4:00	5:00	59	71	58	61	70	63
	5:00	6:00	61	82	59	64	88	65
	6:00	7:00	62	82	60	63	84	66
	7:00	8:00	64	82	61	64	82	67
	8:00	9:00	67	84	63	67	86	71
	9:00	10:00	66	86	63	66	87	70
10:00	11:00	66	84	62	68	88	71	
11:00	12:00	65	82	62	65	85	70	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端

測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	70	83	73	86
	13:00	14:00	70	85	72	91
	14:00	15:00	70	82	73	89
	15:00	16:00	71	92	73	100
	16:00	17:00	71	84	72	90
	17:00	18:00	71	86	72	92
	18:00	19:00	70	86	70	86
	19:00	20:00	67	83	70	86
	20:00	21:00	67	82	70	78
	21:00	22:00	66	78	69	78
	22:00	23:00	66	79	69	78
	23:00	0:00	66	84	69	79
	0:00	1:00	75	81	69	78
	1:00	2:00	67	85	69	77
11月14日	2:00	3:00	74	73	69	77
	3:00	4:00	67	81	70	85
	4:00	5:00	67	79	71	78
	5:00	6:00	68	83	72	89
	6:00	7:00	68	81	72	83
	7:00	8:00	70	86	72	90
	8:00	9:00	72	87	72	88
	9:00	10:00	70	83	73	87
	10:00	11:00	71	86	74	89
	11:00	12:00	70	84	73	87
	L50					
	最大値					
	L65					

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値

測定地点：地点2 焼却施設建設区域南端

測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	78	93	71	89
	13:00	14:00	78	94	70	87
	14:00	15:00	79	96	71	93
	15:00	16:00	81	96	71	85
	16:00	17:00	72	89	69	86
	17:00	18:00	69	88	69	87
	18:00	19:00	68	85	70	92
	19:00	20:00	68	82	69	87
	20:00	21:00	69	86	68	80
	21:00	22:00	67	82	67	78
	22:00	23:00	65	81	67	78
	23:00	0:00	73	83	66	77
	0:00	1:00	63	80	65	75
	1:00	2:00	63	71	66	75
11月11日	2:00	3:00	63	73	65	76
	3:00	4:00	62	74	65	76
	4:00	5:00	63	81	65	74
	5:00	6:00	64	86	67	92
	6:00	7:00	67	90	67	85
	7:00	8:00	68	87	68	88
	8:00	9:00	70	85	69	87
	9:00	10:00	69	84	70	87
	10:00	11:00	69	86	69	86
	11:00	12:00	70	86	68	87
	L50					
	最大値					
	L65					

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域北端  
 測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	L65
11月13日	12:00	13:00	71	82	70	78
	13:00	14:00	70	79	70	78
	14:00	15:00	71	81	70	78
	15:00	16:00	70	80	69	78
	16:00	17:00	70	79	69	77
	17:00	18:00	69	77	68	76
	18:00	19:00	68	76	68	75
	19:00	20:00	68	75	68	75
	20:00	21:00	68	79	68	75
	21:00	22:00	68	79	68	75
	22:00	23:00	68	82	67	75
	23:00	0:00	68	75	67	75
	0:00	1:00	68	76	68	75
	1:00	2:00	69	86	68	76
11月14日	2:00	3:00	69	77	68	75
	3:00	4:00	69	79	68	76
	4:00	5:00	69	75	69	76
	5:00	6:00	70	76	70	77
	6:00	7:00	70	79	70	77
	7:00	8:00	69	78	69	77
	8:00	9:00	69	78	69	76
	9:00	10:00	70	79	70	77
	10:00	11:00	71	80	71	79
	11:00	12:00	71	82	70	79

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点3 粗大・リサイクル施設等建設区域北端  
 測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	L65
11月10日	12:00	13:00	70	85	69	75
	13:00	14:00	72	83	70	75
	14:00	15:00	71	82	69	75
	15:00	16:00	71	90	69	75
	16:00	17:00	68	79	67	74
	17:00	18:00	68	77	67	74
	18:00	19:00	67	74	66	72
	19:00	20:00	68	79	67	75
	20:00	21:00	68	81	67	74
	21:00	22:00	69	79	67	73
	22:00	23:00	67	80	66	73
	23:00	0:00	66	76	65	72
	0:00	1:00	66	76	65	72
	11月11日	1:00	2:00	66	76	65
2:00		3:00	66	78	65	73
3:00		4:00	66	79	65	73
4:00		5:00	66	76	65	73
5:00		6:00	66	78	65	74
6:00		7:00	66	75	66	73
7:00		8:00	67	76	66	73
8:00		9:00	67	78	67	74
9:00		10:00	67	77	67	74
10:00		11:00	67	77	66	74
11:00		12:00	67	76	66	73

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設等建設区域西端  
 測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月13日	12:00	13:00	72	83	76	88	
	13:00	14:00	72	82	75	88	
	14:00	15:00	72	84	76	89	
	15:00	16:00	71	83	75	88	
	16:00	17:00	71	79	74	86	
	17:00	18:00	70	79	73	84	
	18:00	19:00	70	79	73	84	
	19:00	20:00	69	78	73	85	
	20:00	21:00	69	82	73	87	
	21:00	22:00	69	82	73	87	
	22:00	23:00	69	79	73	87	
	23:00	0:00	68	77	72	85	
	0:00	1:00	69	79	72	86	
	1:00	2:00	70	84	73	84	
11月14日	2:00	3:00	70	78	73	84	
	3:00	4:00	70	82	74	87	
	4:00	5:00	71	79	74	86	
	5:00	6:00	72	78	75	84	
	6:00	7:00	71	82	75	86	
	7:00	8:00	71	81	74	85	
	8:00	9:00	71	82	74	87	
	9:00	10:00	72	82	75	88	
	10:00	11:00	73	83	77	88	
	11:00	12:00	73	86	77	91	
			L50	最大値	エネルギー 平均値	最大値	L65
			72	83	76	88	80
			71	82	75	88	79
			71	84	76	89	80
		70	83	75	88	79	
		70	79	74	86	78	
		69	79	73	84	77	
		69	79	73	84	77	
		68	78	73	85	77	
		68	82	73	87	77	
		68	82	73	87	77	
		68	79	73	87	77	
		67	77	72	85	76	
		68	79	72	86	77	
		69	84	73	84	78	
		69	78	73	84	77	
		69	82	74	87	78	
		70	79	74	86	78	
		71	82	75	84	79	
		70	82	75	86	79	
		70	81	74	85	78	
		70	82	74	87	78	
		71	82	75	88	79	
		72	83	77	88	81	
		73	86	77	91	81	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点4 粗大・リサイクル施設等建設区域北端  
 測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)		
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値	
11月10日	12:00	13:00	75	91	73	86	
	13:00	14:00	75	94	73	89	
	14:00	15:00	75	94	72	84	
	15:00	16:00	75	94	72	84	
	16:00	17:00	70	83	71	84	
	17:00	18:00	69	78	71	85	
	18:00	19:00	67	77	69	84	
	19:00	20:00	69	80	72	84	
	20:00	21:00	70	85	71	88	
	21:00	22:00	69	82	70	87	
	22:00	23:00	69	81	70	86	
	23:00	0:00	67	78	69	83	
	0:00	1:00	66	76	69	83	
	1:00	2:00	67	78	70	83	
11月11日	2:00	3:00	66	82	69	86	
	3:00	4:00	66	80	69	89	
	4:00	5:00	66	77	69	82	
	5:00	6:00	67	78	70	86	
	6:00	7:00	67	79	69	81	
	7:00	8:00	68	78	70	83	
	8:00	9:00	68	79	70	81	
	9:00	10:00	68	79	71	83	
	10:00	11:00	69	79	71	87	
	11:00	12:00	68	78	70	83	
			L50	最大値	エネルギー 平均値	最大値	L65
			75	91	73	86	77
			75	94	73	89	77
			75	94	72	84	77
		70	83	71	84	76	
		69	78	71	85	76	
		67	77	69	84	73	
		69	80	72	84	76	
		70	85	71	88	76	
		69	82	70	87	75	
		69	81	70	86	75	
		67	78	69	83	74	
		66	76	69	83	74	
		67	78	70	83	76	
		66	82	69	86	75	
		66	80	69	89	75	
		66	77	69	82	75	
		67	78	70	86	76	
		67	79	69	81	75	
		68	78	70	83	75	
		68	79	70	81	75	
		68	79	71	83	76	
		69	79	71	87	76	
		69	80	71	87	76	
		68	78	70	83	74	

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

測定内容：1時間値  
 測定地点：地点5 組大・リサイクル施設等建設区域南端  
 測定年月日：平成30年11月13日～14日（平日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月13日	12:00	13:00	82	102	77	82
	13:00	14:00	82	103	76	80
	14:00	15:00	82	107	77	81
	15:00	16:00	81	102	76	80
	16:00	17:00	81	102	76	80
	17:00	18:00	85	108	75	79
	18:00	19:00	81	101	74	78
	19:00	20:00	81	103	74	78
	20:00	21:00	80	101	73	78
	21:00	22:00	77	97	73	78
	22:00	23:00	76	96	73	78
	23:00	0:00	75	96	71	77
	0:00	1:00	75	95	72	77
	1:00	2:00	76	100	73	78
11月14日	2:00	3:00	75	93	73	78
	3:00	4:00	76	89	74	79
	4:00	5:00	79	104	75	79
	5:00	6:00	81	105	76	81
	6:00	7:00	83	107	76	80
	7:00	8:00	83	101	76	79
	8:00	9:00	86	108	77	79
	9:00	10:00	82	104	77	81
	10:00	11:00	81	99	78	82
	11:00	12:00	83	103	77	82
	12:00	13:00	82	97	77	86
	13:00	14:00	80	98	76	85
	14:00	15:00	81	96	77	86
	15:00	16:00	80	99	76	86

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

低周波音測定結果総括表

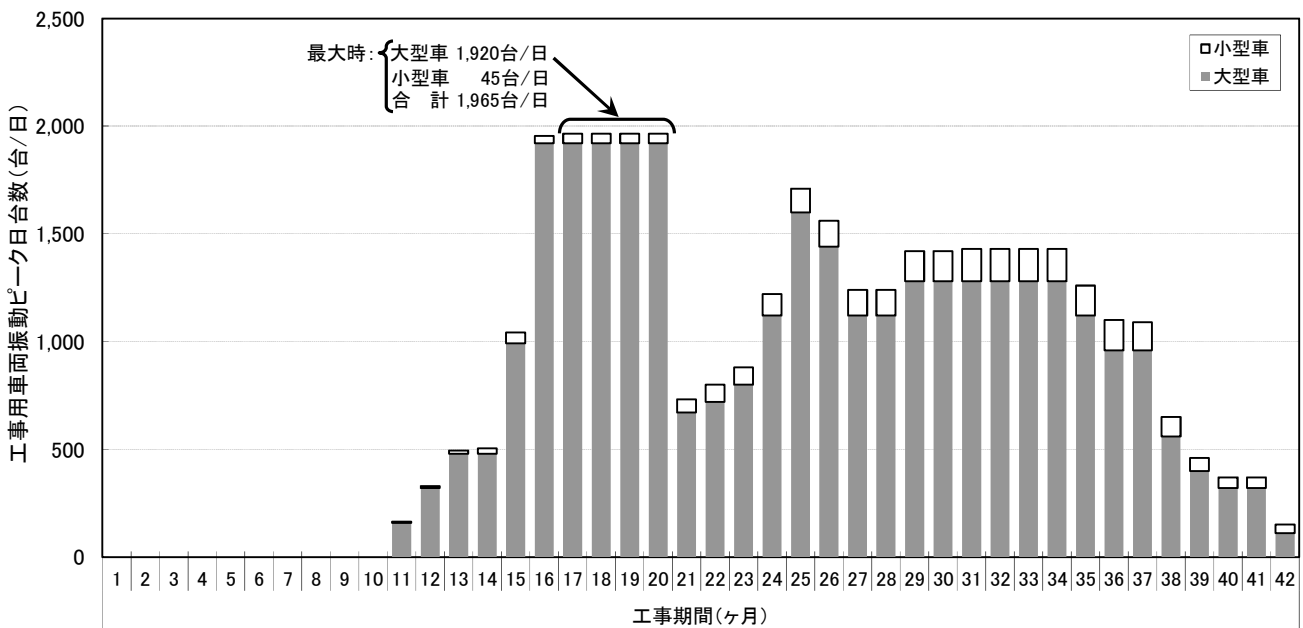
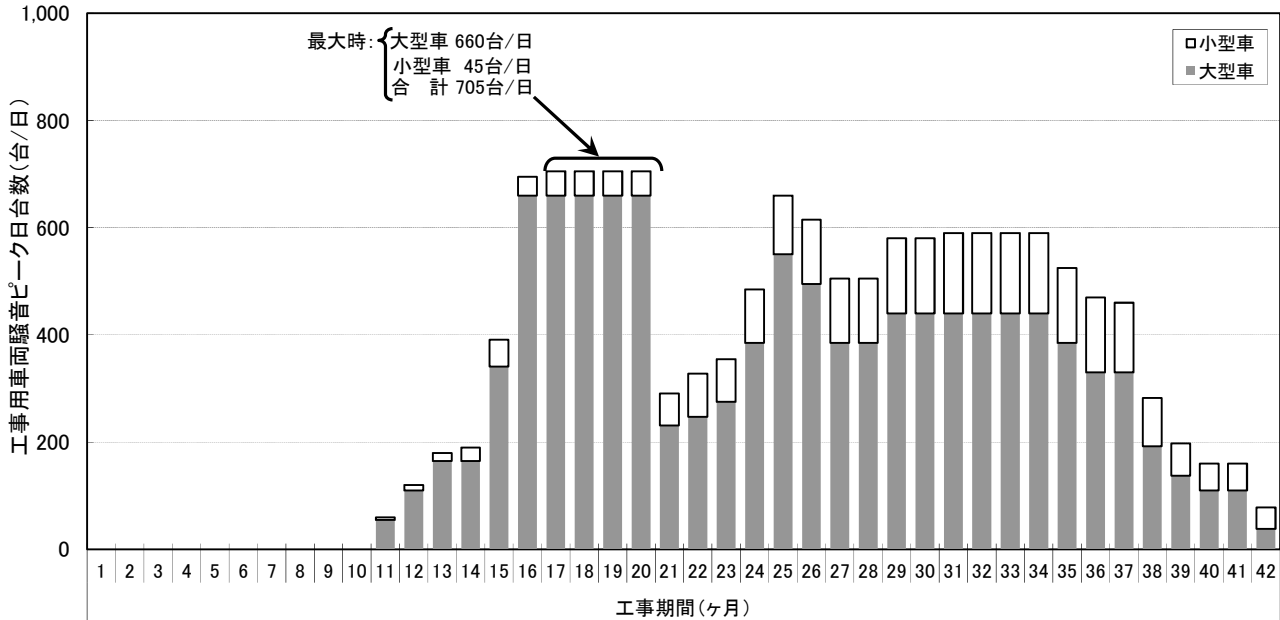
測定内容：1時間値  
 測定地点：地点5 組大・リサイクル施設等建設区域南端  
 測定年月日：平成30年11月10日～11日（休日）

日付	実測時間		平坦特性音圧レベル (デシベル)		G特性音圧レベル (デシベル)	
	開始時刻	終了時刻	エネルギー 平均値	最大値	エネルギー 平均値	最大値
11月10日	12:00	13:00	81	97	76	81
	13:00	14:00	81	98	76	81
	14:00	15:00	80	98	76	83
	15:00	16:00	81	100	75	83
	16:00	17:00	80	98	73	82
	17:00	18:00	80	100	72	82
	18:00	19:00	76	98	70	79
	19:00	20:00	77	99	72	82
	20:00	21:00	76	96	70	81
	21:00	22:00	76	101	68	81
	22:00	23:00	75	99	69	81
	23:00	0:00	75	102	67	79
	0:00	1:00	72	97	66	79
	1:00	2:00	73	97	66	82
11月11日	2:00	3:00	71	92	65	80
	3:00	4:00	71	95	65	81
	4:00	5:00	71	93	65	80
	5:00	6:00	73	93	68	81
	6:00	7:00	77	98	70	81
	7:00	8:00	78	100	71	81
	8:00	9:00	81	101	72	82
	9:00	10:00	79	99	72	81
	10:00	11:00	79	100	72	82
	11:00	12:00	81	101	71	80

備考：測定値は1秒間隔で読み取り、そのエネルギー平均値、最大値及び時間率音圧レベルを示す。

### 3.4 工事用車両の予測対象時期（騒音・振動）

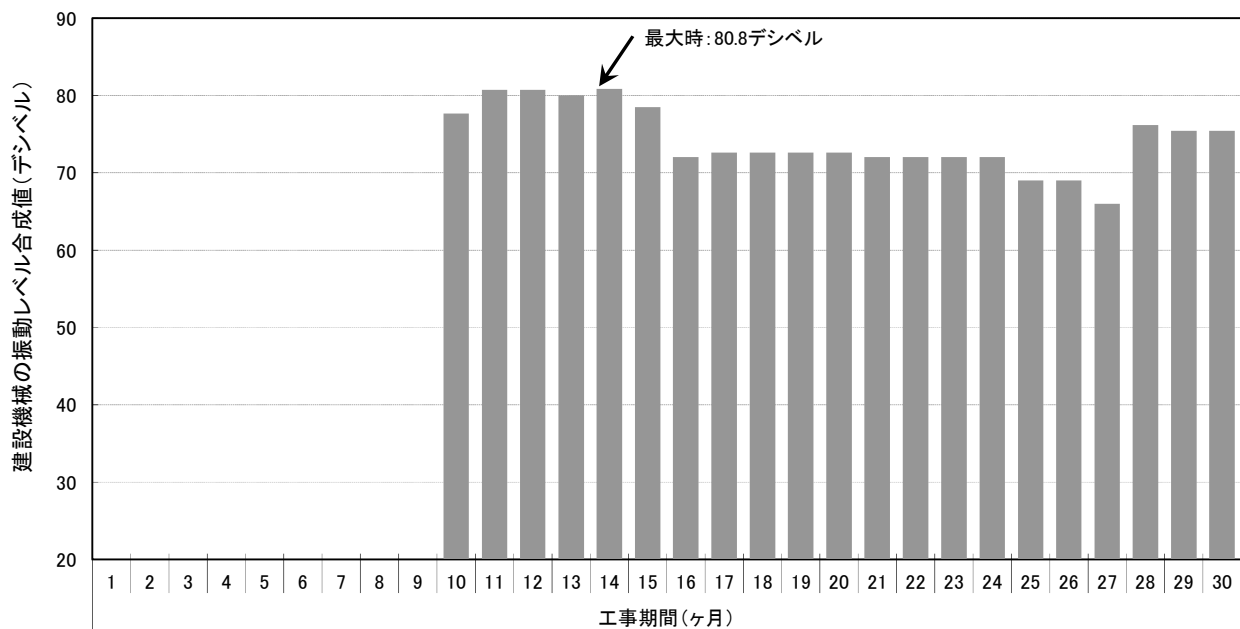
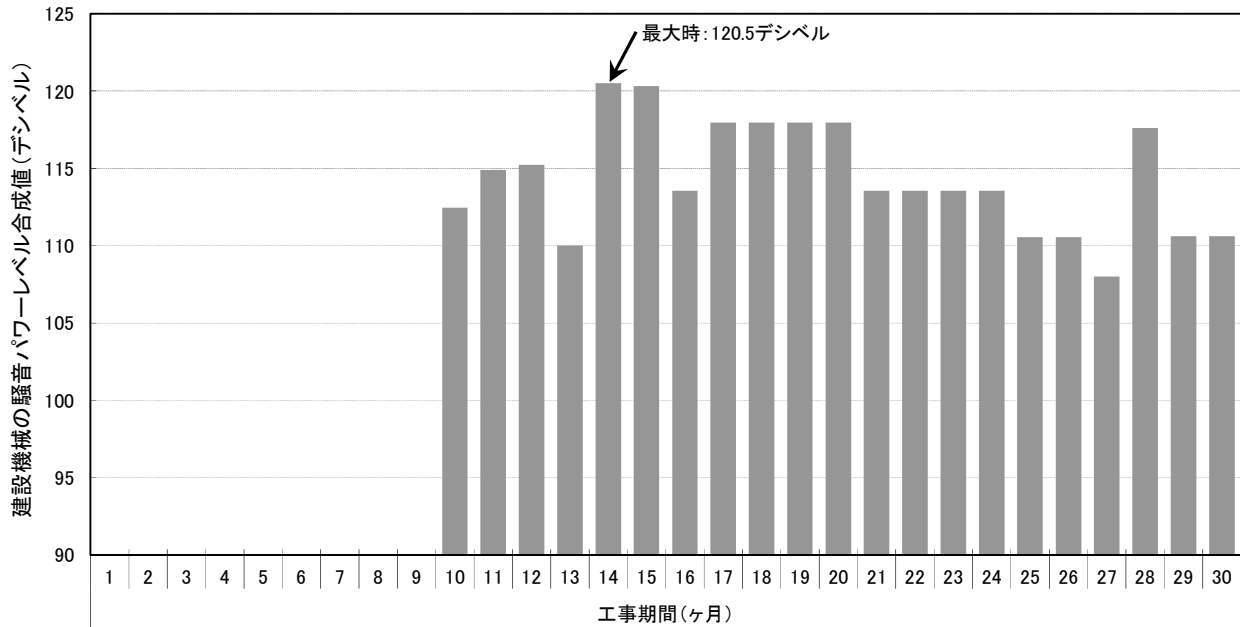
工事用車両の運行による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。工事用車両の日大数が最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後17ヶ月目～20ヶ月目とした。





### 3.5 建設機械の予測対象時期（騒音・振動）

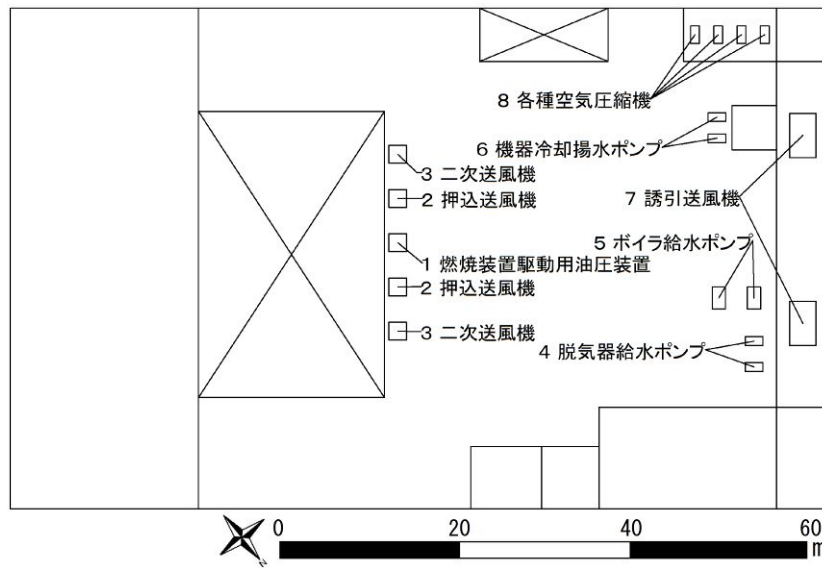
建設機械の稼働による騒音及び振動の予測時期は、影響が最大となる時期とした。建設機械による騒音パワーレベル、振動レベルが最大となる時期は、以下に示すとおり工事開始後14ヶ月目とした。



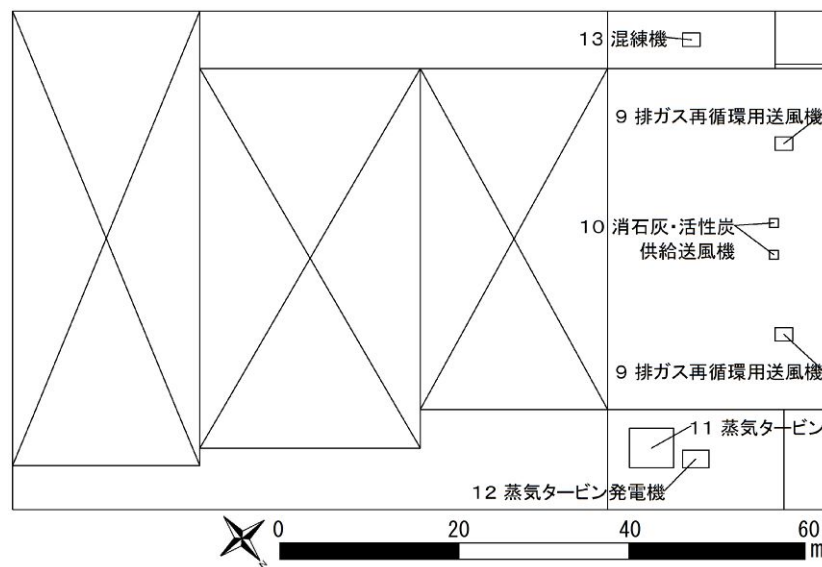
### 3.6 設備機器（音源・振動源）の配置場所

施設の稼働による騒音・振動の影響を予測するための発生源の配置を以下に示す。

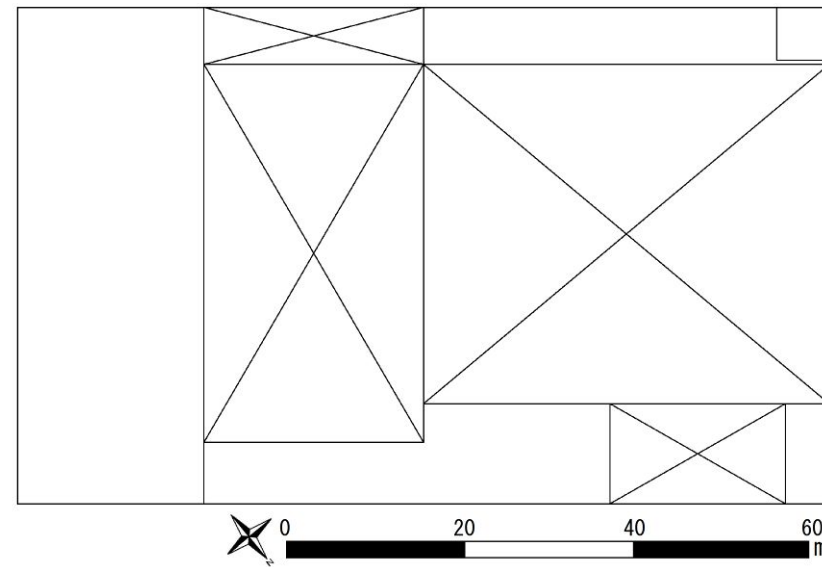
(焼却施設 1階)



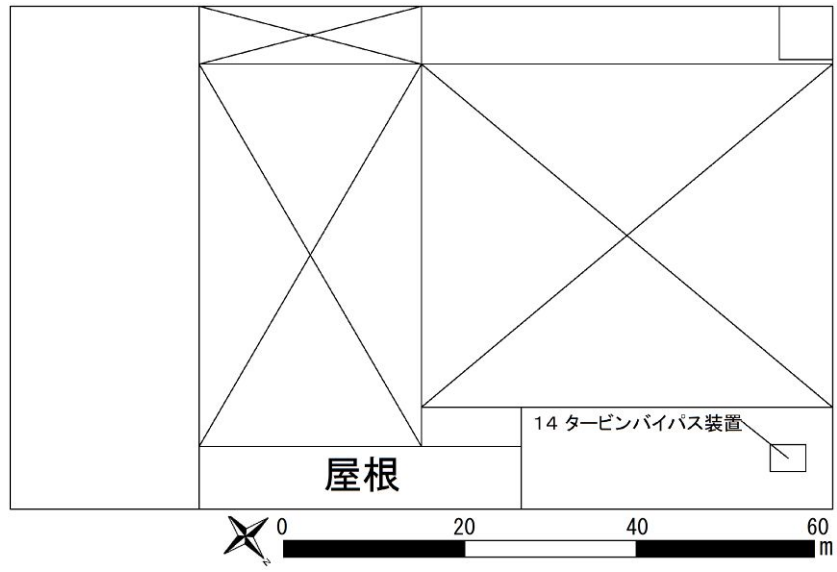
(焼却施設 2階)



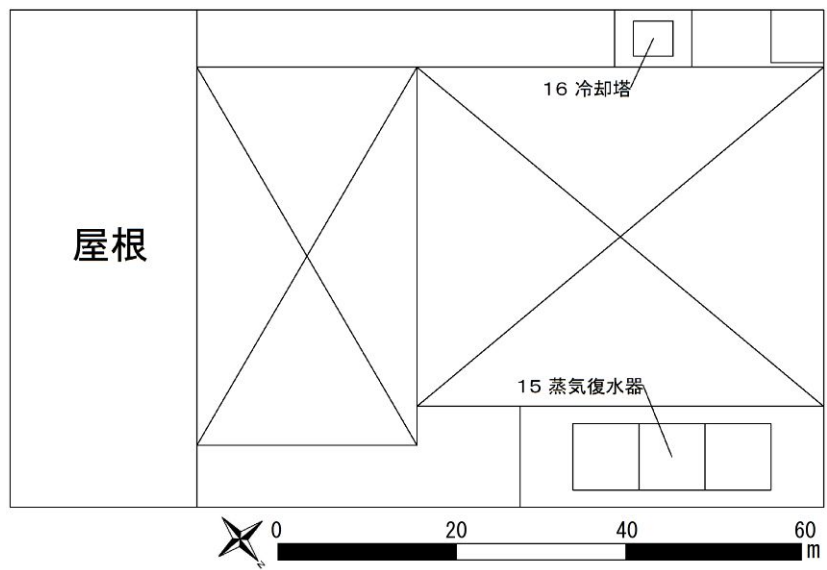
(焼却施設 3階)



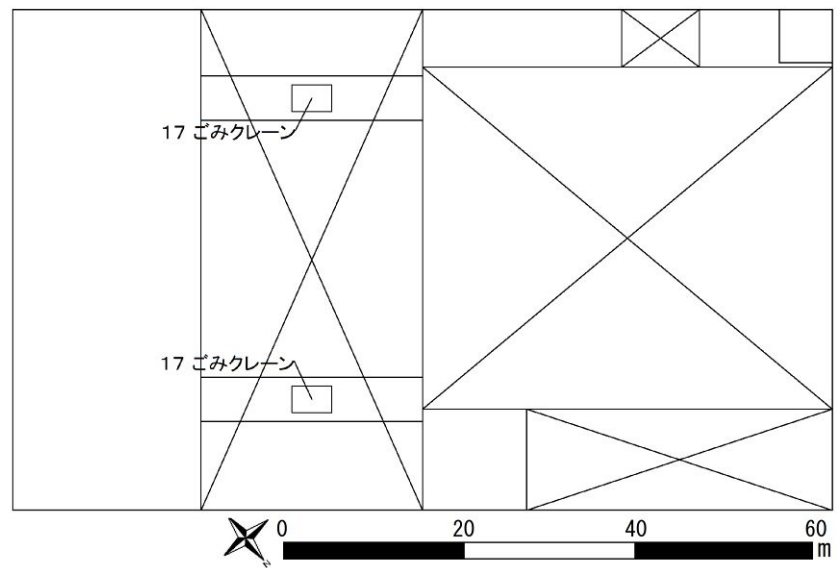
(焼却施設 4階)



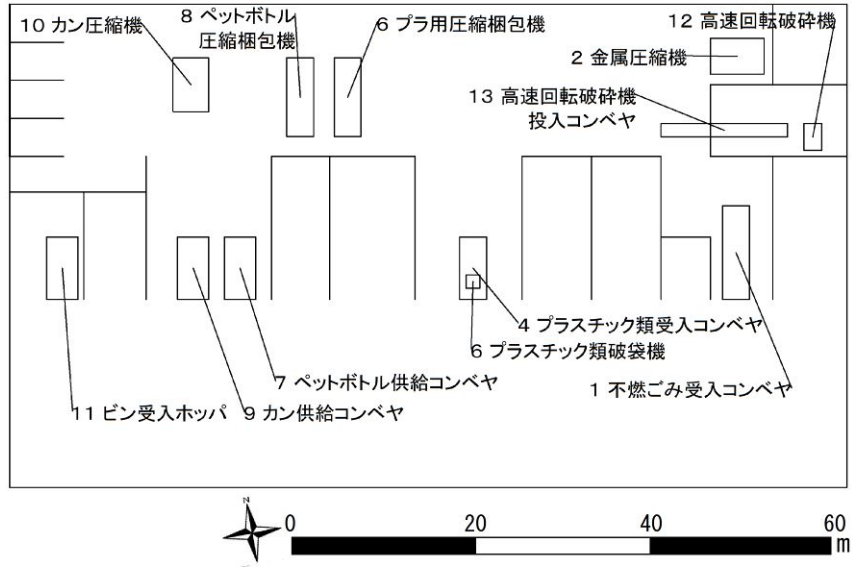
(焼却施設 5階)



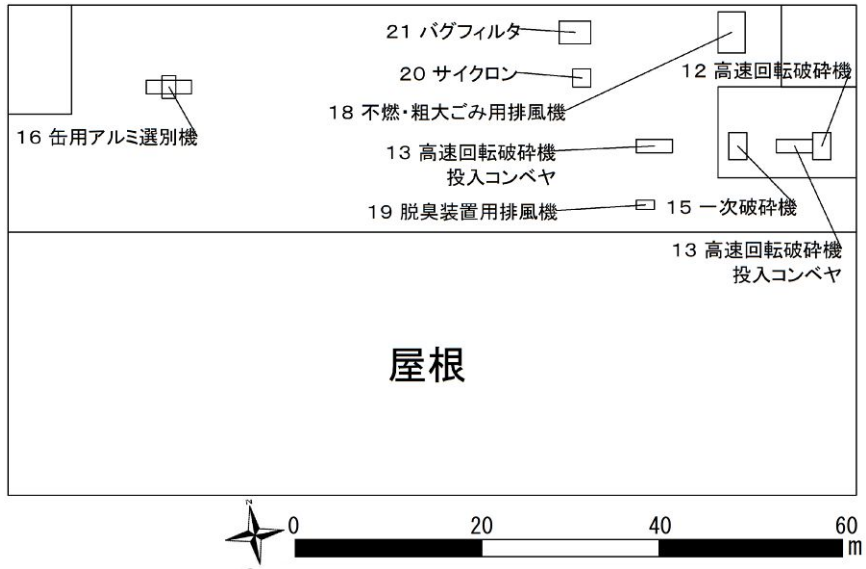
(焼却施設 6階)



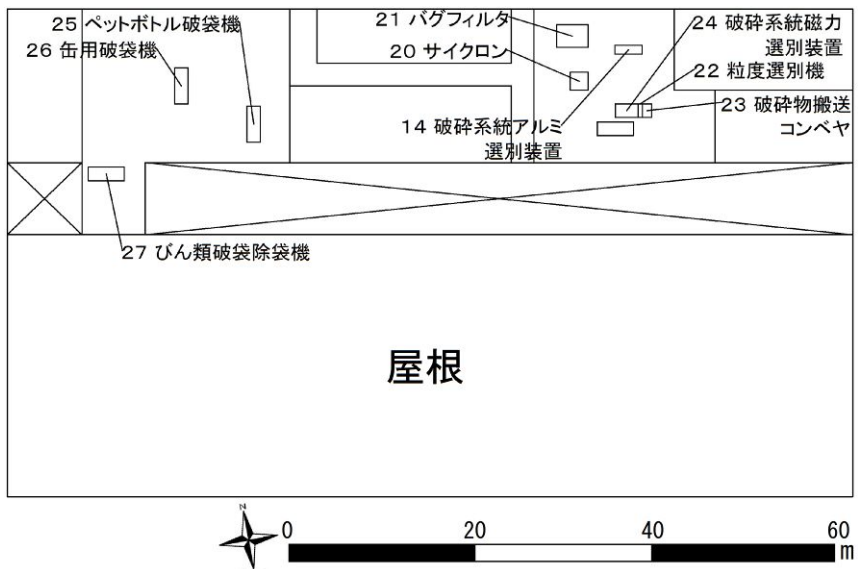
(粗大・リサイクル施設 1階)



(粗大・リサイクル施設 2階)



(粗大・リサイクル施設 3階)



#### 4. 動植物関連

重要な種の選定基準を表4-1に示す。

表4-1 重要な種の選定基準

番号	略称	重要な種の選定基準
I	文化財保護法	「文化財保護法」(昭和25年、法律第214号)に基づき指定された国の天然記念物及び特別天然記念物等、又は県、市指定天然記念物 天然:天然記念物、特天:特別天然記念物、県天:県指定天然記念物、市天:市指定天然記念物
II	種の保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成4年、法律第75号)による国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種及び緊急指定種 国内:国内希少野生動植物種、国際:国際希少野生動植物種、緊急:緊急指定種
III	環境省 R L	「絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト」(平成31年1月、環境省) EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類(CR:絶滅危惧IA類、EN:絶滅危惧IB類) VU:絶滅危II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:絶滅のおそれのある地域個体群
IV	奈良県 R D B	「大切にしたい奈良県の野生動植物ー奈良県版レッドデータブック2016改訂版ー」(平成28年、奈良県) 絶滅:絶滅種、野生:野生絶滅種、寸前:絶滅寸前種、危惧:絶滅危惧種、希少:希少種、情報:情報不足種、注目:注目種、郷土:郷土種
V	奈良県 条例	「奈良県希少野生動植物の保護に関する条例(平成21年、奈良県条例第50号)」 特定:特定希少野生動植物
VI	近畿 R D B	「改訂・近畿地方の保護上重要な植物ーレッドデータブック近畿2001ー」(平成13年、関西自然保護機構) 絶滅:絶滅種、A:絶滅危惧種A、B:絶滅危惧種B、C:絶滅危惧種C、準:準絶滅危惧種

※重要な種の選定基準の近畿RDBは植物のみ該当する。

4.1 確認種一覧（昆虫類）

表4-2(1) 確認種一覧（昆虫類）

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
1	イシノミ	イシノミ	ヒメイシノミ属	<i>Pedetontius</i> sp.	○		○								
-			イシノミ科	Machilidae											
2	カゲロウ（蜻蛉）	コカゲロウ	ウスバコカゲロウ属	<i>Centropilum</i> sp.		○									
3	トンボ（蜻蛉）	アオイトトンボ	ホソミオツネイトンボ	<i>Indolestes peregrinus</i>	○										
4			アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>		○	○								
5			オオアオイトトンボ	<i>Lestes temporalis</i>		○	○								
6		イトトンボ	アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>			○								
7			アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>		○									
8			セスジイトトンボ	<i>Paracercion hieroglyphicum</i>		○									
9		カワトンボ	ハグロトンボ	<i>Atrocaopteryx atrata</i>		○	○								
10		ヤンマ	ギンヤンマ	<i>Anax parthenope julius</i>	○	○	○								
11			カトリヤンマ	<i>Gynacantha japonica</i>			○								
12		サナエトンボ	タイワンウチヤンマ	<i>Ictinogomphus pertinax</i>		○									
13		オニヤンマ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>			○								
14		トンボ	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilia mariamae</i>		○									
15			シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○	○								
16			オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>		○									
17			ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>		○	○								
18			コノシメトンボ	<i>Sympetrum baccha matutinum</i>			○								
19			ナツアカネ	<i>Sympetrum darwinianum</i>			○								注目
20			マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum eroticum</i>		○	○								
21			ノシメトンボ	<i>Sympetrum infusatum</i>			○								
22			リスアカネ	<i>Sympetrum risi risi</i>			○								
23	ゴキブリ（網翅）	オオゴキブリ	オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i>	○	○	○								
24		シロアリ	ヤマトシロアリ名義タイプ亜種	<i>Reticulitermes speratus speratus</i>	○	○									
25		チャバネゴキブリ	キリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>	○	○	○								
26			ツチゴキブリ本土亜種	<i>Margatta kumamotois kumamotois</i>	○										
27			ヒメクロゴキブリ	<i>Sorineuchora nigra</i>			○								
28	カマキリ（蟷螂）	カマキリ	ハラビロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>			○								
29			コカマキリ	<i>Statilia maculata</i>			○								
30			チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>			○								
31			オオカマキリ	<i>Tenodera sinensis</i>	○	○									
32	ハサミムシ（革翅）	マルムネハサミムシ	ヒゲジロハサミムシ	<i>Anisobella marginalis</i>	○	○	○								
33			コバネハサミムシ	<i>Euborellia annulata</i>	○	○	○								
34	バッタ（直翅）	コロギス	コバネコロギス	<i>Metriogryllacris magna</i>			○								
35			コロギス	<i>Prosopogryllacris japonica</i>	○										
36		カマドウマ	カマドウマ科	Rhaphidophoridae		○									
37		ツユムシ	セスジツユムシ	<i>Ductia japonica</i>			○								
38			サトクダマキモドキ	<i>Holochlora japonica</i>			○								
39			ヤマクダマキモドキ	<i>Holochlora longifissa</i>			○								
40			ツユムシ	<i>Phaneroptera falcata</i>			○								
41		キリギリス	ウスイロササキリ	<i>Conocephalus chinensis</i>			○								
42			オナガササキリ	<i>Conocephalus exemptus</i>			○								
43			コバネササキリ	<i>Conocephalus japonicus</i>			○								
44			ホンササキリ	<i>Conocephalus maculatus</i>			○								
45			ササキリ	<i>Conocephalus melaenus</i>			○								
46			ニシキリギリス	<i>Gampsocleis buergeri</i>		○	○								
47			ササキリモドキ	<i>Kuzucius suzukii</i>			○								
48			クサキリ	<i>Ruspolia lineosa</i>			○								
49			ヤブキリ	<i>Tettigonia orientalis</i>		○									
50		マツムシ	ヒロバネカントン	<i>Oecanthus eurylytra</i>			○								
51			カントン	<i>Oecanthus longicauda</i>			○								
52			アオマツムシ	<i>Trujalia hibernis</i>		○	○								
53		コオロギ	ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus campestris</i>			○								
-			Loxoblemmus属	<i>Loxoblemmus</i> sp.			○								
54			エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>			○								
55		カネタタキ	カネタタキ	<i>Ornebius kanetataki</i>			○								
56		ヒバリモドキ	マダラスズ	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>			○								
57			ツバスズ	<i>Polionemobius mikado</i>			○								
58			ヤチスズ	<i>Pteronemobius ohmachi</i>			○								
59		バッタ	ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>			○								
60			マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>			○								
61			ショウリョウバッタモドキ	<i>Gonista bicolor</i>			○								注目
62			トノサマバッタ	<i>Locusta migratoria</i>			○								
63			ククルマバッタモドキ	<i>Oedaleus infernalis</i>			○								
64			イボバッタ	<i>Trilophidia japonica</i>			○								
65		イナゴ	ハネナガイナゴ	<i>Oxya japonica</i>			○								
66			コバネイナゴ	<i>Oxya yezoensis</i>			○								
67			ツチイナゴ	<i>Patanga japonica</i>	○	○	○								
68		オンバッタ	オンバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>			○								
69			アカハネオンバッタ	<i>Atractomorpha sinensis</i>			○								
70		ヒンバッタ	トゲヒンバッタ	<i>Criotettix japonicus</i>	○		○								
71			ヤセヒンバッタ	<i>Tettix macilentus</i>			○								
72	カジリムシ（咀嚼）	ウロコチャタテ	ウロコチャタテ	<i>Paramphientomum yuyum</i>			○								
73		ケチャタテ	トビモンケチャタテ	<i>Valenzuela badiostigma</i>			○								
-			Valenzuela属	<i>Valenzuela</i> sp.		○									
74	カメムシ（半翅）	ヒシウンカ	Kuvera属	<i>Kuvera</i> sp.		○									
75		ウンカ	クロモンヒラアシウンカ	<i>Cemus sauteri</i>			○								
76			ヒメトビウンカ	<i>Laodelphax stratellus</i>			○								
77			セジロウンカモドキ	<i>Sogatella kolophon</i>			○								
78			セスジウンカ	<i>Terthron albovitatum</i>			○								
79			シロウズウンカ	<i>Toya propinqua</i>			○								
80			コブウンカ	<i>Tropidocephala brunneipennis</i>			○								
81			ヒメコブウンカ	<i>Tropidocephala festiva</i>	○										
82		テングスケバ	テングスケバ	<i>Dictyophara patruelis</i>			○								
83			ツマガロスケバ	<i>Orthopagus lunifer</i>			○								
84		アオバハゴロモ	アオバハゴロモ	<i>Geisha distinctissima</i>			○								
85			トビイロハゴロモ	<i>Mimophantia maritima</i>			○								
86		ハゴロモ	ベッコウハゴロモ	<i>Orosanga japonicus</i>			○								
87			アミガサハゴロモ	<i>Pochazia albomaculata</i>			○								
88		グンバイウンカ	ヒラタグンバイウンカ	<i>Ossoides lineatus</i>			○								
89		セミ	クマゼミ	<i>Cryptotympana facialis</i>			○								
90			アブラゼミ	<i>Graptopsaltria nigrofuscata</i>			○								
91			チツチゼミ	<i>Kosemia radiator</i>			○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（平成30年度版、国土交通省）を参考にした。  
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(2) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準											
								I	II	III	IV	V							
92	カメムシ(半翅)	セミ	ツクツクボウシ	<i>Meimuna opalifera</i>			○												
93			ニイニゼミ	<i>Platyleura kaempferi</i>		○													
94		アワフキムシ	シロオビアワフキ	<i>Aphrophora intermedia</i>			○												
95			イシダアワフキ	<i>Aphrophora ishidae</i>			○												
96			ハマバアワフキ	<i>Aphrophora maritima</i>			○	○											
97		トゲアワフキムシ	ヨコバイ	ムネアカアワフキ	<i>Hindoloides bipunctata</i>		○												
98				キンミドリコバネヨコバイ	<i>Aconurella japonica</i>				○										
99				カンキツヒメヨコバイ	<i>Apheliona ferruginea</i>				○										
100				クサビヨコバイ	<i>Athysanopsis salicis</i>				○										
101				ツマグロオオヨコバイ	<i>Bothrogonia ferruginea</i>			○		○									
102				オオヨコバイ	<i>Cicadella viridis</i>					○	○								
103				マダラヒメヨコバイ	<i>Diomma pulchra</i>					○	○								
104				ヨツモンコヒメヨコバイ	<i>Empoasca canara limbata</i>						○								
105				クロミヤクイチモンジヨコバイ	<i>Exitianus indicus</i>							○							
106				ヤノズキンヨコバイ	<i>Idiocerus yanonis</i>							○							
107				ミスジトガリヨコバイ	<i>Japananus hyalinus</i>							○							
108				マエジロオオヨコバイ	<i>Kolla atramentaria</i>			○	○										
109				ミミズク	<i>Ledra auditura</i>						○								
110				ヨミミズク	<i>Ledropsis discolor</i>			○											
111				ヨツテンウスバヨコバイ	<i>Macrosteles quadrimaculatus</i>						○								
112				ツマグロヨコバイ	<i>Nephotettix cincticeps</i>					○	○								
113				Penthimia属	<i>Penthimia</i> sp.						○								
-					ヨコバイ科	Cicadellidae			○	○	○								
114		ヒメキジラミ	センダンコクロキジラミ	<i>Metapsylla uei</i>		○	○												
115		キジラミ	クワキジラミ	<i>Anomoneura mori</i>		○													
116			アオハダネグロキジラミ	<i>Petalolyra shibatai</i>			○												
117		トガリキジラミ	トガリキジラミ属	<i>Triozia</i> sp.		○													
-					トガリキジラミ科	Triozidae													
118		アブラムシ	アブラムシ科	Aphididae		○													
119		サンガメ	アカサシガメ	<i>Cydnocoris russatus</i>		○		○											
120	アカシマサシガメ		<i>Haematoloecha nigrorufa</i>		○														
121	クロモンサシガメ		<i>Peirates turpis</i>					○											
122	シマサシガメ		<i>Sphebanolestes impressicollis</i>			○		○											
123	グンバイムシ	アワダチソウグンバイ	<i>Corythucha marmorata</i>				○	○											
124		トサカグンバイ	<i>Stephanitis takeyai</i>			○													
125		ハナカメムシ	Orius属	Orius sp.						○									
126	カスミカメムシ	カスミカメムシ	ヨミドリチビトビカスミカメ	<i>Campylomma livida</i>				○											
127			ヒメセダカカスミカメ	<i>Charagochilus angusticollis</i>		○													
128			オオホシチビカスミカメ	<i>Campsidolon elaeagnicola</i>		○													
129			ガマカスミカメ	<i>Coridromus chinensis</i>				○											
130			Deraeocoris属	<i>Deraeocoris</i> sp.						○									
131			ケブカキベリナガカスミカメ	<i>Dryophilocoris miyamotoi</i>		○													
132			ズアカシダカスミカメ	<i>Monalocoris filicis</i>				○	○										
133			クロヒョウタンカスミカメ	<i>Pilophorus typicus</i>				○	○										
134			Psallus属	<i>Psallus</i> sp.		○													
135			アカスジカスミカメ	<i>Stenotus rubrovittatus</i>			○	○	○										
136			イネホソミドリカスミカメ	<i>Trigonotylus caelestialium</i>			○	○	○										
137			マキバサシガメ	ミナミマキバサシガメ	<i>Nabis kinbergii</i>		○												
138			オオホシカメムシ	オオホシカメムシ	<i>Physopelta gutta</i>				○	○									
139	ヒメホシカメムシ	<i>Physopelta parviceps</i>				○	○												
140	ホシカメムシ	クロホシカメムシ	<i>Pyrrhocoris sinuaticollis</i>					○											
141	ホソヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ	<i>Leptocoris chinensis</i>					○	○										
142			ニセヒメクモヘリカメムシ	<i>Paraplesius vulgaris</i>		○													
143	ヘリカメムシ	ヘリカメムシ	<i>Riptortus pedestris</i>					○	○										
144			ホソズキカメムシ	<i>Acanthocoris sordidus</i>					○	○									
145			ホソハリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>		○													
146			ハリカメムシ	<i>Cletus schmidtii</i>		○	○	○											
147			ヒメハリカメムシ	<i>Cletus trigonus</i>		○	○	○											
148			ヒメトゲヘリカメムシ	<i>Cariomeris scabricornis</i>		○													
149			ホシハラビロヘリカメムシ	<i>Homoeocerus unipunctatus</i>		○	○	○											
150	ツマキヘリカメムシ	<i>Hygia opaca</i>		○			○												
151	ヒメヘリカメムシ	ヒメヘリカメムシ	<i>Liorhynchus hyalinus</i>		○			○											
152			アカヒメヘリカメムシ	<i>Rhopalus maculatus</i>		○	○	○											
153			ヨブチヒメヘリカメムシ	<i>Stictopleurus minutus</i>					○	○									
154			フチヒメヘリカメムシ	<i>Stictopleurus punctatonevrosus</i>		○													
155	イトカメムシ	イトカメムシ	<i>Yama exilis</i>		○	○	○												
156	ナガカメムシ	ナガカメムシ	<i>Caridops albomarginatus</i>		○														
157			ウスイロヒメヒラタナガカメムシ	<i>Cymus elegans</i>				○											
158			ヒメオオメナガカメムシ	<i>Geocoris proteus</i>				○	○										
159			オオメナガカメムシ	<i>Geocoris varius</i>		○	○	○											
160			サビヒョウタンナガカメムシ	<i>Harridipamera inconspicua</i>						○									
161			ホソコバネナガカメムシ	<i>Macropes obnubilus</i>		○													
162			オオモンシロナガカメムシ	<i>Metochus abbreviatus</i>					○	○									
163			オオチャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus assamensis</i>					○	○									
164			チャイロナガカメムシ	<i>Neolethaeus dallasi</i>			○	○	○										
165			ヘリグロヒメナガカメムシ	<i>Nysius hidakai</i>					○	○									
166			ヒメナガカメムシ	<i>Nysius plebeius</i>		○	○	○											
-				Nysius属	<i>Nysius</i> sp.					○									
167			ヒゲナガカメムシ	<i>Pachygrontha antennata</i>		○	○	○											
168	シロヘリナガカメムシ	<i>Panaorus japonicus</i>							○	○									
169	コバネヒョウタンナガカメムシ	<i>Togo hemipterus</i>							○	○									
170	ヒメジュウジナガカメムシ	<i>Tropidothorax sinensis</i>							○										
171	メダカナガカメムシ	<i>Chaulioips fallax</i>							○	○									
172	ツノカメムシ	ニサキモンキツノカメムシ	<i>Sastragala esakii</i>		○														
173	ツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ	<i>Adomerus triguttulus</i>		○														
174	カメムシ	カメムシ	<i>Macrocyrtus japonensis</i>					○											
175			Parachilocoris属	<i>Parachilocoris</i> sp.					○										
176			ウスラカメムシ	<i>Aelia fieberii</i>			○	○	○										
177			シロヘリカメムシ	<i>Aenaria lewisi</i>		○													
178			ブチヒゲカメムシ	<i>Dolycoris baccarum</i>						○									
179			キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>		○			○										
180			ナガメ	<i>Eurydema rugosa</i>		○													
181			トゲシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris aeneus</i>						○									
182			ムラサキシラホシカメムシ	<i>Eysarcoris annamita</i>							○								
183			シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>			○		○										
184			エビイロカメムシ	<i>Gonopsis affinis</i>								○							
185			クサギカメムシ	<i>Halyomorpha halys</i>		○	○	○											

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(3) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準							
								I	II	III	IV	V			
186	カメムシ (半翅)	カメムシ	ナカボシカメムシ	<i>Menida musiva</i>		○									
187			アオクサカメムシ	<i>Nezara antennata</i>	○										
188			クチブトカメムシ	<i>Picromerus lewisi</i>		○									
189			チャバネアオカメムシ	<i>Plautia stali</i>	○	○	○								
190			イネクロカメムシ	<i>Scotinophara lurida</i>			○								
191			タマカメムシ	<i>Sepotia aenea</i>	○										
192			ルリクチブトカメムシ	<i>Zicrona caerulea</i>		○	○								
193	マルカメムシ	マルカメムシ		<i>Megacopta punctatissima</i>	○	○	○								
194	アメンボ	アメンボ		<i>Aquarius elongatus</i>	○										
195		アメンボ		<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○	○								
196		ヒメアメンボ		<i>Gerris latiaabdominis</i>	○										
197		コセアカアメンボ		<i>Gerris gracilicornis</i>	○										
198		トガリアメンボ		<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>		○									
199	カタビロアメンボ	ケシカタビロアメンボ		<i>Microvelia douglasi</i>		○									
200	ミズギワカメムシ	ミズギワカメムシ属		<i>Saldula sp.</i>			○								
201	メミズムシ	メミズムシ		<i>Ochterus marginatus</i>	○										
202	タイコウチ	ミズカマキリ		<i>Ranatra chinensis</i>	○										
203	マツモムシ	コマツモムシ		<i>Anisops ogasawarensis</i>		○	○								
204		マツモムシ		<i>Notonecta triggutata</i>		○									
205	アミメカゲロウ (脈翅)	ヒロバカゲロウ	ヤマトヒロバカゲロウ	<i>Spilosmylus tuberculatus</i>		○									
206		クサカゲロウ	ヤマトクサカゲロウ	<i>Chrysoperla nipponensis</i>		○									
207			イツボシアカマダラクサカゲロウ	<i>Pseudomallada cognatellus</i>			○	○							
208			クサカゲロウ科				○								
209		コナカゲロウ	キバラコナカゲロウ	<i>Canioteryx abdominalis</i>	○										
210		ヒメカゲロウ	シロタエヒメカゲロウ	<i>Micromus dissimilis</i>	○										
211			チャバネヒメカゲロウ	<i>Micromus numerosus</i>			○	○							
212			ミドリヒメカゲロウ	<i>Notiobiella subolivacea</i>				○							
213			ウスバカゲロウ	<i>Baliga micans</i>	○										
214	シリアゲムシ (長翅)	シリアゲムシ	ヤマトシリアゲ	<i>Panoptia japonica</i>			○								
215	トビケラ (毛翅)	ムネカクトビケラ	ムネカクトビケラ	<i>Ecnomus tenellus</i>		○									
216		シマトビケラ	コガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	○	○	○								
217			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>		○									
218			クダトビケラ	<i>Tinodes higuashiyamensis</i>		○									
219			ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>		○	○								
220	チョウ (鱗翅)	ヒゲナガガ	クロハネシロヒゲナガ	<i>Nemophora albiantennella</i>	○										
221		ミノガ	ネグロミノガ	<i>Acanthopsyche nigraplaga</i>	○										
222			クロツギミノガ	<i>Bambalina sp.</i>		○									
223			チヤミノガ	<i>Eumeta minuscula</i>		○	○								
224			オオミノガ	<i>Eumeta variegata japonica</i>		○		○							
225	キバガ	フジフサキバガ		<i>Dichomeris oceanis</i>		○									
226	マルハキバガ	ホソオビキマルハキバガ		<i>Cryptolechia malacobyrsa</i>		○									
227	ハマキガ	チャノコカクモンハマキ		<i>Adoxophyes honmai</i>		○									
228			ウスアトキハマキ	<i>Archips semistructa</i>			○								
229			ハリオビヒメハマキ	<i>Cryptaspasma marginifasciata</i>			○								
230			クロサンカクモンヒメハマキ	<i>Cryptaspasma trigonana</i>	○										
231			ヨウスジヒメシンクイ	<i>Grapholita delinea</i>		○									
232	イラガ	テングイラガ		<i>Microleon longipalpis</i>		○									
233			ウスイロテングイラガ	<i>Microleon yoshimotoi</i>		○									
234	マダラガ	ヒメクロバ		<i>Fuscارتona funeralis</i>	○										
235			タケノホソクロバ	<i>Fuscارتona martini</i>		○									
236			ホタルガ	<i>Pidorus atratus</i>			○								
237	セセリチョウ	イチモンジセセリ		<i>Farnara guttata guttata</i>			○								
238			チャバネセセリ	<i>Peloides mathias oberthueri</i>			○								
239			キマダラセセリ	<i>Potanthus flavus flavus</i>			○								
240	シジミチョウ	ムラサキシジミ		<i>Arhopala japonica</i>	○	○									
241			ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladonides</i>		○									
242			ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta paracuta</i>			○	○							
243			ツバメシジミ	<i>Everes argiades argiades</i>	○	○	○								
244			ウラナミシジミ	<i>Lampides boeticus</i>			○								
245			ベニシジミ	<i>Lycena phlaeas chinensis</i>	○	○	○								
246			ヤマトシジミ本土亜種	<i>Zizeeria maha argia</i>	○	○	○								
247	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン		<i>Argyreus hyperbius hyperbius</i>			○								
248			イシガケチョウ	<i>Cyrestis thyodamas mabella</i>			○								
249			テングチョウ日本本土亜種	<i>Libythea lepita celtoides</i>	○	○									
250			クロノマチョウ	<i>Melanitis phedima oitensis</i>	○										
251			ジャノメチョウ	<i>Minois dryas bipunctata</i>			○	○							
252			コジャノメ	<i>Mycalasis francisca perdiccas</i>			○								
253			ヒメジャノメ	<i>Mycalasis gotama fulginia</i>			○	○							
254			サトキマダラヒカゲ	<i>Neope goschkevitschii</i>			○								
255			コムシ本州以南亜種	<i>Neptis sappho intermedia</i>	○	○	○								
256			キタテハ	<i>Polygonia c-areum c-areum</i>	○	○	○								
257			アカタテハ	<i>Vanessa indica indica</i>	○										
258			ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus argus</i>	○	○	○								
259	アゲハチョウ	アオスジアゲハ		<i>Graphium sarpedon nipponum</i>	○	○	○								
260			モンキアゲハ	<i>Papilio helenus nicconicolens</i>		○									
261			キアゲハ	<i>Papilio machaon hippocrates</i>			○								
262			クロアゲハ本土亜種	<i>Papilio protenor demetrius</i>		○	○								
263			アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>		○	○								
264	シロチョウ	モンキチョウ		<i>Colias erate poliographa</i>	○										
265			キタキチョウ	<i>Eurema mandarina</i>	○	○	○								
266			スジグロシロチョウ	<i>Pieris melete</i>		○									
267			モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i>		○	○								
268	ツトガ	シロモンノメイガ		<i>Bocchoris inspersalis</i>		○	○								
269			アカウスグロノメイガ	<i>Bradina angustalis pryeri</i>			○								
270			ヒメアカウスグロノメイガ	<i>Bradina trigonalis</i>			○								
271			キバハリネボツノメイガ	<i>Circobotys aurealis</i>	○										
272			アヤナミノメイガ	<i>Eurrhyarodes accessalis</i>			○								
273			クロズノメイガ	<i>Goniorhynchus exemplaris</i>			○								
274			ウスムラサキクルマメイガ	<i>Hemiscopis cinerea</i>		○									
275			モンキクロノメイガ	<i>Herpetogramma luctuosale zelleri</i>		○									
276			キマダラクロノメイガ	<i>Herpetogramma ochrimaculale</i>			○	○							
277			キバラノメイガ	<i>Omiodes noctescens</i>			○								
278			ウスオビキノメイガ	<i>Paratalanta jessica</i>	○										
279			コガタシロモンノメイガ	<i>Piletoecera sodalis</i>			○								
280			コヨツメノメイガ	<i>Pleuroptia inferior</i>			○								
281			シロオビノメイガ	<i>Spoladea recurvalis</i>			○								
282			モンシロルリノメイガ	<i>Uresiphita tricolor</i>			○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。



表4-2(4) 確認種一覧（昆虫類）

No.	目名	科名	和名	学名	春季	夏季	秋季	重要種選定基準								
								I	II	III	IV	V				
282	チョウ（鱗翅）	メイガ	ウスアカムラサキマダラメイガ	<i>Addyge confusalis</i>	○											
283			ウスベニトガリメイガ	<i>Endotricha olivacealis</i>		○										
284			フタスジツツリガ	<i>Eulophopalpia pauperalis</i>		○										
285			ナカムラサキフトメイガ	<i>Lista ficki</i>		○										
286		シヤクガ	ユウマダラエダシヤク	<i>Abraxas miranda miranda</i>	○											
287			ヨモギエダシヤク 本州以南亜種	<i>Ascotis selenaria cretacea</i>			○									
288			ギンズシオシヤク	<i>Comibaena argentataria</i>			○									
289			セスジナミシヤク	<i>Evecliptopera illitata illitata</i>			○									
290			ウラベニエダシヤク	<i>Heterolocha aristonaria</i>			○									
291			ウスバミスジエダシヤク	<i>Hypomecis punctinalis conferenda</i>			○									
292			ウチムラサキヒメエダシヤク	<i>Ninodes splendens</i>			○									
293			オオマエキトビエダシヤク	<i>Nothomiza oxygoniodes</i>	○											
294			フタナミトビヒメシヤク	<i>Pyrgosceles steganioides steganioides</i>			○									
295			ギンバナヒメシヤク	<i>Scopula epiorrhoe</i>			○									
296			キナミシロヒメシヤク	<i>Scopula superior</i>			○									
297			キマダラツバメエダシヤク	<i>Thinopteryx crocoptera striolata</i>	○											
298		スズメガ	ホシホウジャク	<i>Macroglossum pyrhosticta</i>			○									
299		シヤチホコガ	タカオシヤチホコ	<i>Hiradonta takaonis</i>			○									
300			ウスキシヤチホコ	<i>Mimopydna pallida</i>			○									
301			クロツマキシヤチホコ	<i>Phalera minor</i>			○									
302			オオエグリシヤチホコ	<i>Pterostoma gigantinum</i>			○									
303		ヒトリガ	カノコガ	<i>Amata fortunei fortunei</i>			○									
304			ナガサキムジホソバ	<i>Danielithosia immaculata</i>			○									
305			キシタホソバ	<i>Eilema vetusta aegrota</i>			○									
306			アカヒトリ	<i>Lemna flammeola flammeola</i>			○									
307		ドクガ	ゴマフリドクガ 日本本土・奄美亜種	<i>Somena pulverea pulverea</i>			○									
308		ヤガ	ワジロアツバ	<i>Adrapsa notigera</i>			○									
309			ホソバカバアツバ	<i>Anachrostitis minutissima</i>			○									
310			シロテンウスグロヨトウ	<i>Athetis albisignata</i>			○									
311			ヒメウスグロヨトウ	<i>Athetis lapidea</i>			○									
312			オオバコヤガ	<i>Diarsia canescens</i>	○											
313			ウスツマクチバ	<i>Dinumma deponens</i>			○									
314			オオシラホシアツバ	<i>Edessena hamada</i>			○									
315			ギンズシケンウバ	<i>Erythropusia rutilifrons</i>			○									
316			フタキボシアツバ	<i>Gynaephila maculifera</i>			○									
317			ウスキミスジアツバ	<i>Herminia arena</i>	○											
318			シラナミアツバ	<i>Herminia innocens</i>			○									
319			オオシラナミアツバ	<i>Hipoepa fractalis</i>			○									
320			ソトウスグロアツバ	<i>Hydrillodes lentalis</i>			○									
321			キシタアツバ	<i>Hypena claripennis</i>	○									NT		
322			ナミテニアツバ	<i>Hypena strigata minna</i>	○											
323			アオアツバ	<i>Hypena subcyanea</i>			○									
324			タイワンキシタアツバ	<i>Hypena trigonalis</i>			○									
325			ヒロバチビトガリアツバ	<i>Hypenomorpha calamina</i>			○									
326			ヒメネジロコヤガ	<i>Maliattha signifera</i>			○									
327			オオウンモンクチバ	<i>Mocis undata</i>			○									
328			フサキバアツバ	<i>Mosopia sordidum</i>			○									
329			アガエグリバ	<i>Oraesia excavata</i>			○									
330			ウンモンツマキアツバ	<i>Pangrapta perturbans</i>			○									
331			ミスジアツバ	<i>Paracolax trilinealis</i>			○									
332			ウスグロセニジモンアツバ	<i>Paragana inchoata</i>			○									
333			ニセタマナヤガ	<i>Peridroma saucia</i>			○									
334			マエホシヨトウ	<i>Pyrrhidivalva sordida</i>			○									
335			タケアツバ	<i>Rivula aequalis</i>			○									
336			ハスオビヒメアツバ	<i>Schranksia separatalis</i>			○									
337			オオアカマエアツバ	<i>Simplicia niphona</i>			○									
338			ニセアカマエアツバ	<i>Simplicia xanthoma</i>			○									
339			スジキリヨトウ	<i>Spodoptera depravata</i>			○									
340			ムモンキイロアツバ	<i>Stenhypona nigrispuncta</i>	○		○									
341			カザリツマキアツバ	<i>Tamba igniflva</i>			○									
342			キイロアツバ	<i>Treitschkindia helva</i>			○									
343		コブガ	カマフリシガ	<i>Macrochthonia fervens</i>			○									
344	ハエ（双翅）	ヒメガガンボ	<i>Antocha gracillima</i>	<i>Antocha gracillima</i>			○									
345			ヒメウスバガガンボ	<i>Antocha satsuma</i>			○									
346			ホソバナヒメガガンボ	<i>Dicranomyia longipennis</i>			○									
347			<i>Geranomyia gifuensis</i>	<i>Geranomyia gifuensis</i>			○									
348			ゴノミア属	<i>Gonomyia</i> sp.			○									
349			ミスジガガンボ	<i>Gymnastes flavitibia flavitibia</i>			○									
350			カスリヒメガガンボ属	<i>Limnophila</i> sp.			○									
351			ヒメガガンボ属	<i>Limonia</i> sp.			○									
352			<i>Styringomyia</i> 属	<i>Styringomyia</i> sp.			○									
353		ガガンボ	キイロホソガガンボ	<i>Nephrotoma virgata</i>	○		○									
354			キリウジガガンボ	<i>Tipula aino</i>	○		○									
355			ヤチノコギリガガンボ	<i>Tipula serricauda</i>			○									
-			ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.			○									
356		チョウバエ	チョウバエ科	Psychodidae			○									
357		コンボソガガンボ	コンボソガガンボ属	<i>Ptychoptera</i> sp.			○									
358		ヌカカ	ヌカカ科	Ceratopogonidae			○									
359		ケヨソイカ	フサカ属	<i>Chaoborus</i> sp.	○		○									
360		ユスリカ	Boreosmittia属	<i>Boreosmittia</i> sp.			○									
361			ウスイロユスリカ	<i>Chironomus kiensis</i>			○									
362			セズユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>			○									
-			ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.			○									
363			イシガキユスリカ	<i>Cladopelma edwardsi</i>			○									
364			フタスジツヤユスリカ	<i>Cricotopus bicinctus</i>			○									
365			ナカオビツヤユスリカ	<i>Cricotopus triangulatus</i>			○									
366			ミツオビツヤユスリカ	<i>Cricotopus trifasciatus</i>			○									
367			ユミナリホソミユスリカ	<i>Dicrotendipes nigrocephalicus</i>			○									
368			<i>Glyptotendipes pallens</i>	<i>Glyptotendipes pallens</i>			○									
369			ハイロユスリカ	<i>Glyptotendipes tokunagai</i>			○									
370			ムナトゲエリユスリカ属	<i>Limnophyes</i> sp.			○									
371			ヒロバナエリユスリカ	<i>Orthocladus glabripennis</i>			○									
-			エリユスリカ属	<i>Orthocladus</i> sp.			○									
372			ハマダラハモンユスリカ	<i>Polypedilum masudai</i>			○									
373			ヤモンユスリカ	<i>Polypedilum nubifer</i>			○									
374			ツクバハモンユスリカ	<i>Polypedilum tsukubaense</i>			○									
-			ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp.			○									

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」（平成30年度版、国土交通省）を参考にした。  
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(5) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準									
								I	II	III	IV	V					
375	ハエ (双翅)	ユスリカ	ヒメユスリカ属	<i>Psectrocladius</i> sp.	○												
376			カダシロナガレツヤユスリカ	<i>Rheocricotopus chalybeatus</i>		○	○										
377			カクナガレユスリカ	<i>Rheotanytarsus pentapoda</i>				○									
378			ヒロウドエリユスリカ	<i>Smittia aterrima</i>		○											
379			ヒメクロユスリカ	<i>Smittia pratorum</i>				○									
380			ヒメナガレヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oscillans</i>		○											
381			オオヤマヒゲユスリカ	<i>Tanytarsus oyamai</i>			○										
382			トクナガレユスリカ属	<i>Tokunagaia</i> sp.				○									
-				ユスリカ科	Chironomidae		○	○									
383			カ	ヒトスジシマカ	<i>Aedes albopictus</i>			○	○								
384				ハマダラカ属	<i>Anopheles</i> sp.		○										
385				Stegomyia属	<i>Stegomyia</i> sp.				○								
386				キンバラナガハシカ	<i>Tripteroides bambusa bambusa</i>				○								
387				ツノキノコバエ	ツノキノコバエ科	Keroplatidae				○							
388			キノコバエ	キノコバエ科	Mycetophilidae		○		○								
389			クロバネキノコバエ	クロバネキノコバエ科	Sciaridae		○	○	○								
390			コガシラアブ	Oligoneura属	<i>Oligoneura</i> sp.		○										
391	ミズアブ	キアシホソリミズアブ	<i>Actina diadema</i>		○												
392		エゾホソリミズアブ	<i>Actina jezoensis</i>		○												
393	アブ	ウシアブ	<i>Tabanus trigonus</i>				○										
394	ムシヒキアブ	アオメアブ	<i>Cophinopoda chinensis</i>			○	○										
395		ナミマガリケムシヒキ	<i>Neotamus angusticornis</i>		○												
396	ツリアブ	タイワンハラボソツリアブ	<i>Systropus liuae</i>			○											
397	アシナガバエ	チビアシナガバエ属	<i>Chrysotus</i> sp.				○										
398		マダラホソアシナガバエ	<i>Candylostylus nebulosus</i>				○										
399		ナミアシナガバエ属	<i>Dolichopus</i> sp.		○	○	○										
400		Gymnopternus属	<i>Gymnopternus</i> sp.		○												
401		Hercostomus属	<i>Hercostomus</i> sp.				○										
402		Sciapus属	<i>Sciapus</i> sp.				○										
403		キアシセシジオドリバエ	<i>Empis compsogyne</i>		○												
404		ネウスオドリバエ	<i>Empis flavobasalis</i>		○												
405		Hybos属	<i>Hybos</i> sp.		○		○										
406		Syndyas属	<i>Syndyas</i> sp.				○										
407	アタマアブ	Dorylomorpha属	<i>Dorylomorpha</i> sp.				○										
408		ハナアブ	Chrysotoxum属	<i>Chrysotoxum</i> sp.				○									
409		ホソヒラタアブ	<i>Episyphus balteatus</i>			○	○										
410		キゴシハナアブ	<i>Eristalinus quinquestriatus</i>				○										
411		シマハナアブ	<i>Eristalis cerealis</i>		○												
412		キョウコシマハナアブ	<i>Eristalis krokoae</i>		○												
413		ナミハナアブ	<i>Eristalis tenax</i>		○												
414		ニセスズキフタモンハナアブ	<i>Ferdinandea nigrifrons</i>		○												
415		アシトハナアブ	<i>Helophilus eristoloides</i>		○												
416		Melanostoma属	<i>Melanostoma</i> sp.		○		○										
417		シマアシトハナアブ	<i>Mesembrius peregrinus</i>		○												
418		Paragus clauseni	<i>Paragus clauseni</i>		○		○										
419		シママメヒラタアブ	<i>Paragus fasciatus</i>		○		○										
420		キアシマメヒラタアブ	<i>Paragus haemorrhous</i>		○		○										
421		オオハナアブ	<i>Phytomia zonata</i>		○		○										
422		ホソヒメヒラタアブ	<i>Sphaerophoria macrogaster</i>		○		○										
423		ナミルイロハラナガハナアブ	<i>Xyloa amamiensis</i>		○	○											
424	ノミバエ	Megaselia属	<i>Megaselia</i> sp.		○		○										
-		ノミバエ科	Phoridae		○												
425	キモグリバエ	Conioscinella subdivitis	<i>Conioscinella subdivitis</i>				○										
-			Conioscinella属	<i>Conioscinella</i> sp.				○									
426			アジアコバカタキモグリバエ	<i>Meijerella inaequalis</i>				○									
427			Rhodesiella属	<i>Rhodesiella</i> sp.				○									
428			ミナミタチツノキモグリバエ	<i>Steleocerellus cornifer</i>				○									
429	ショウジョウバエ	オナジショウジョウバエ	<i>Drosophila simulans</i>				○										
-		Drosophila属	<i>Drosophila</i> sp.		○		○										
430	ミギワバエ	Philygria属	<i>Philygria</i> sp.				○										
431			トキワクロツヤミギワバエ	<i>Psilopa polita</i>		○		○									
432			フトハマダラミギワバエ	<i>Scatella obsoleta</i>				○									
433			ホソハマダラミギワバエ	<i>Scatella stagnalis</i>				○									
434			ヒラウキバネミギワバエ	<i>Setacera breviventris</i>				○									
435	シマバエ	シモフリシマバエ	<i>Homoneura euresta</i>		○		○										
-			Homoneura属	<i>Homoneura</i> sp.		○		○									
436			Minettia属	<i>Minettia</i> sp.		○		○									
437			Sapromyza属	<i>Sapromyza</i> sp.		○		○									
438			Steganopsis属	<i>Steganopsis</i> sp.		○		○									
439	ハネフリバエ	ルリバエ	<i>Physiphora aenea</i>				○										
440	ヒロクチバエ	ムネアカマダラバエ	<i>Rivellia basilaris</i>				○										
441	ヤチバエ	ヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon aenescens</i>		○	○	○										
442		ヒゲシヒゲナガヤチバエ	<i>Sepedon notsoi</i>		○		○										
443	フンコバエ	フンコバエ科	Sphaeroceridae		○												
444	ミバエ	ミスジミバエ	<i>Bactrocera scutellata</i>				○										
445		ヒラヤマアミメケブカミバエ	<i>Campiglossa hirayamae</i>		○												
446	クロバエ	キンバエ	<i>Lucilia caesar</i>		○												
447			ミヤマキンバエ	<i>Lucilia pupuensis</i>				○									
448			ツマクロキンバエ	<i>Stomorhina obsoleta</i>		○	○	○									
449	イエバエ	キョウギシバクキイエバエ	<i>Atherigona reversura</i>				○										
450			Coenosia属	<i>Coenosia</i> sp.				○									
451			ツナホソカトリバエ	<i>Lispe leucospila sinica</i>		○	○	○									
452			ミドリイエバエ	<i>Neomyia timorensis</i>				○									
453			ヘリグロハナレメイバエ	<i>Orechia costata</i>		○		○									
454			Phaonia属	<i>Phaonia</i> sp.				○									
455	ニクバエ	ドロバチヤドリニクバエ	<i>Anobia distorta</i>				○										
456			ホリニクバエ	<i>Sarcophaga horii</i>				○									
457			ジョセフニクバエ	<i>Sarcophaga josephi</i>				○									
458			ヒメニクバエ	<i>Sarcophaga pterygota</i>				○									
459			ナミニクバエ	<i>Sarcophaga similis</i>		○		○									
460		ヤドリバエ	ヤドリバエ科	Tachinidae		○	○	○									
461	コウチュウ (鞘翅)	オサムシ	キイロチビゴクムシ	<i>Acupalpus inornatus</i>				○									
462				マルガタゴミムシ	<i>Amara chalcites</i>		○										
463				ホシボシゴミムシ	<i>Anisodactylus punctatipennis</i>		○										
464				マイマイカブリ	<i>Carabus blaptoides blaptoides</i>				○								
465				オオクロナガオサムシ	<i>Carabus kumagaii kumagaii</i>				○								
466				ヤコンオサムシ近畿地方中部亜種	<i>Carabus yaconinus cupidicornis</i>		○										

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(6) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
467	コウチュウ(鞘翅)	オサムシ	ニセコガシラオゴミムシ	<i>Chaenius kurosawai</i>	○									
468			コヨトボシアトキリゴミムシ	<i>Dolichoctis striatus striatus</i>		○								
469			ウスアカクログモクムシ	<i>Harpalus sinicus</i>			○							
470			シユウジアトキリゴミムシ	<i>Lebia retrofasciata</i>	○									
471			ヒラタアトキリゴミムシ	<i>Parena cavipennis</i>		○								
472			マルガタツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus arcuaticollis</i>			○							
473			クロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus cyclocleris</i>			○							
474			ヒメツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus dulcigradus</i>			○							
475			オオクロツヤヒラタゴミムシ	<i>Synuchus nitidus</i>			○							
476			イクビツヤゴモクムシ	<i>Trichotichnus orientalis</i>	○									
477		ゲンゴロウ	チビゲンゴロウ	<i>Hydroglyphus japonicus</i>	○	○	○							
478			コマルケシゲンゴロウ	<i>Hydrovatus acuminatus</i>			○					NT	注目	
479		コツブゲンゴロウ	コツブゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○									
480		ヒダブトオサムシ	エグリゴミムシ	<i>Eustra japonica</i>	○									
481		ガムシ	ケシガムシ属	<i>Cercyon</i> sp.	○									
482			コガムシ	<i>Hydrochara affinis</i>		○	○						DD	
483			マメガムシ	<i>Regimbartia attenuata</i>		○								
484			ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>	○	○	○							
485		エンマムシ	コエンマムシ	<i>Margarinotus niponicus</i>	○									
486		タマキノコムシ	Catops属	<i>Catops</i> sp.	○									
487		ムクゲキノコムシ	ムクゲキノコムシ科		○		○							
488		シデムシ	クロシデムシ	<i>Nicrophorus concolor</i>			○							
489		ハネカクシ	アオバアリガタハネカクシ	<i>Paederus fuscipes</i>	○	○								
490			ズグロメダカハネカクシ	<i>Stenus flavidulus flavidulus</i>			○							
491			Stenus属	<i>Stenus</i> sp.			○							
491			コミセミノハネカクシ	<i>Thinodromus sericatus</i>			○							
-			ハネカクシ科	Staphylinidae		○	○							
492		マルハナノミ	ホンシュウホソチビマルハナノミ	<i>Nyholmia honshuanus</i>	○									
493		センチコガネ	センチコガネ	<i>Phelotrupes laevistriatus</i>		○	○							
494		クワガタムシ	チビクワガタ	<i>Figulus binodulus</i>		○								
495			ノコギリクワガタ	<i>Prosopocoilus inclinatus inclinatus</i>		○								
496		コガネムシ	アオドウガネ	<i>Anomala albopilosa albopilosa</i>		○								
497			カタモンコガネ	<i>Blitopertha conspurcata</i>	○									
498			ナミハナムグリ	<i>Cetonia pilifera</i>	○									
499			コカブトムシ	<i>Eophileurus chinensis chinensis</i>		○								
500			セマダラコガネ	<i>Exomala orientalis</i>		○								
501			コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>	○		○							
502			クワガタムシ	<i>Holotrichia kiotonensis</i>	○									
503			ヒラタハナムグリ	<i>Nipponovalgus angusticollis angusticollis</i>	○									
504			コブマルエンマコガネ	<i>Onthophagus atripennis</i>		○								
505			ツヤエンマコガネ	<i>Parascatonomus nitidus</i>		○								
506			ウスチャコガネ	<i>Phyllopertha diversa</i>	○									
507			マメコガネ	<i>Popillia japonica</i>		○								
508			シロテンハナムグリ	<i>Protaetia orientalis submarmorea</i>		○								
509			カナブン	<i>Pseudotrymorrhina japonica</i>		○								
510			カブトムシ	<i>Trypoxylus dichotomus septentrionalis</i>		○								
511		ナガハナノミ	ヒゲナガハナノミ	<i>Paralichas pectinatus</i>	○									
512		タマムシ	ヒシモンナガタマムシ	<i>Agrilus discalis</i>	○									
-			Agrilus属	<i>Agrilus</i> sp.	○									
513			クワガタムシ	<i>Aphanisticus congener</i>			○							
514			ムネアカチビナカボソタマムシ	<i>Nalanda rutilicollis rutilicollis</i>		○								
515			クズノチビタマムシ	<i>Trachys auricollis</i>		○	○							
516			コウゾチビタマムシ	<i>Trachys brossonettiae</i>	○									
517		コメツキムシ	オオシモフリコメツキ	<i>Actenicerus orientalis</i>	○									
-			Actenicerus属	<i>Actenicerus</i> sp.	○									
518			シロオビチビサビキコリ	<i>Adelocera difficilis</i>			○							
519			サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>		○	○							
520			アカハラクロコメツキ	<i>Ampedus hypogastricus hypogastricus</i>	○									
521			Glyphonyx属	<i>Glyphonyx</i> sp.			○							
522			チャイロコメツキ	<i>Haterumelater bicarinatus bicarinatus</i>		○								
523			クシコメツキ	<i>Melanotus legatus legatus</i>		○								
524			クロクシコメツキ	<i>Melanotus senilis senilis</i>		○								
525			オナナグコメツキ	<i>Nipponoelater sieboldi sieboldi</i>		○								
526			ヒラタクシコメツキ	<i>Spheniscosomus koikei</i>	○									
527		ヒゲトコメツキ	ナガヒゲトコメツキ	<i>Aulonothroscus longulus</i>	○	○	○							
528			ミカドヒゲトコメツキ	<i>Trixagus micado micado</i>			○							
529		ジョウカイボン	クロヒメクビボソジョウカイ	<i>Asiopodabrus malthinoides malthinoides</i>	○									
530			クビボソジョウカイ	<i>Hatchiana heydeni</i>	○									
531		ベニボタル	クロハナボタル	<i>Plateros coracinus</i>			○							
532		カマキリタマゴカツオブシムシ	カマキリタマゴカツオブシムシ	<i>Thaumaglossa rufocapillata</i>		○								
533		ジョウカイモドキ	ヒロオビジョウカイモドキ	<i>Intybia historio</i>		○								
534			キアシオビジョウカイモドキ	<i>Intybia pellegrini pellegrini</i>		○								
535			ツマキアオジョウカイモドキ	<i>Malachius prolongatus</i>	○									
536		カクホソカタムシ	ムネビロカクホソカタムシ	<i>Cautomus hystericus</i>	○									
537		テントウムシ	アミダテントウ	<i>Amida tricolor</i>		○	○							
538			ムーアシロホシテントウ	<i>Calvia muiri</i>		○	○							
539			シロジュウシホシテントウ	<i>Calvia quatuordecimguttata</i>	○									
540			ヒメアカホシテントウ	<i>Chilocorus kuranai</i>		○	○							
541			ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>	○	○	○							
542			マクガタテントウ	<i>Coccinula crotchii</i>		○								
543			フタモンクワテントウ	<i>Cryptogonus orbiculus</i>	○									
544			ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>		○	○							
545			ニジュウヤホシテントウ	<i>Henosepilachna vigintioctopunctata</i>	○									
546			キイロテントウ	<i>Kiuro koebelei koebelei</i>		○	○							
547			ダンドラテントウ	<i>Menocheilus sexmaculatus</i>		○								
548			クロスジチャイロテントウ	<i>Micraspis kitoensis</i>	○	○							注目	
549			セスジヒメテントウ	<i>Nephus palagiatus</i>	○									
550			ヨツボシテントウ	<i>Phymatosternus lewisii</i>	○									
551			モンクチビルテントウ	<i>Platynaspidium maculosus</i>		○	○							
552			ヒメカメノコテントウ	<i>Propylea japonica</i>	○	○	○							
553			ベダリアテントウ	<i>Rodolia cardinalis</i>			○							
554			ベニヘリテントウ	<i>Rodolia limbata</i>	○									
555			ハレヤヒメテントウ	<i>Sasa.iiscymnus hareja</i>		○	○							
556			クロヘリヒメテントウ	<i>Scymnus hofmanni</i>	○	○								
557			コクノヒメテントウ	<i>Scymnus posticalis</i>	○	○								
-			Scymnus属	<i>Scymnus</i> sp.			○							
558			クワガタムシ	<i>Serangium japonicum japonicum</i>		○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(7) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
559	コウチュウ(鞘翅)	テントウムシ	ムネアカオオクロテントウ	<i>Synona consanguinea</i>	○	○	○							
560			クロテントウ	<i>Telsimia nigra</i>	○	○								
561			シロホシテントウ	<i>Vibidia duodecimguttata</i>	○									
562		ミジンムシ	ミジンムシ科	Corylophidae		○								
563		クモムシ	Cryptophagus属	<i>Cryptophagus</i> sp.	○									
564		ヒラタムシ	ヒゲブトチビヒラタムシ	<i>Placonotus</i> sp.	○									
565			セマルチビヒラタムシ	<i>Xylolestes laevior</i>	○									
566		テントウムシダマシ	ヨツボシテントウダマシ	<i>Ancylopus pictus asiaticus</i>	○		○							
567			アカハバビロオオキノコムシ	<i>Neotriplax lewisii</i>	○									
568		コメツキモドキ	ケナガマルキスイ	<i>Toramis glisonothoides</i>	○		○							
569		ケシキスイ	クロモンムクゲケシキスイ	<i>Aethina flavicollis</i>	○		○							
570			コガチャセマルケシキスイ	<i>Amphicrossus japonicus</i>	○	○								
571			クロハナケシキスイ	<i>Carpophilus chalybeus</i>	○									
572			モンチビヒラタケシキスイ	<i>Epuraea ocularis</i>	○		○							
-			Epuraea属	<i>Epuraea</i> sp.	○									
573			ヨツボシケシキスイ	<i>Glischrochilus japonicus</i>	○		○							
574			キベリチビケシキスイ	<i>Meligethes violaceus</i>	○									
575			アカマダラケシキスイ	<i>Phenolia picta</i>	○		○							
576		ヒメハナムシ	Stilbus属	<i>Stilbus</i> sp.	○		○							
577		ホソヒラタムシ	Psammoecus属	<i>Psammoecus</i> sp.	○	○								
578			ホソムネホソヒラタムシ	<i>Silvanoprus angusticollis</i>	○									
579		アリモドキ	ケオビアリモドキ	<i>Anthelephila cribriceps</i>			○							
580			ホソクビアリモドキ	<i>Formicomus braminus coiffaiti</i>			○							
581			ヨツボシホソアリモドキ	<i>Stricticomus valgipes</i>	○	○								
582		ニセクビボソムシ	マダラニセクビボソムシ	<i>Phytochaenus amabilis scapularis</i>		○								
583			クシヒゲニセクビボソムシ	<i>Picemelinus flabellicornis</i>		○								
584			Pseudolotelius属	<i>Pseudolotelius</i> sp.		○								
585		ハナノミ	クリイロヒゲハナノミ	<i>Higehananomia palpalis</i>		○								
586			Mordellistena属	<i>Mordellistena</i> sp.	○									
587		コキノコムシ	コモンヒメコキノコムシ	<i>Litargus japonicus</i>	○									
588		カミキリモドキ	モモトカミキリモドキ	<i>Oedemera lucidicollis</i>										
589		ハナノミダマシ	クロフナガタハナノミ	<i>Anaspis marseuli</i>	○									
590		ゴミムシダマシ	ヒメナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria induta</i>	○									
591			ホソナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria striata</i>			○							
592			オオナガニジゴミムシダマシ	<i>Ceropria sulcifrons</i>			○							
593			ヤマトスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coenosum</i>			○							
594			コナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum coriaceum</i>	○									
595			エチゴキバネハムシダマシ	<i>Lagria nigricollis</i>			○							
596			ヒゲブトゴミムシダマシ	<i>Luprops orientalis</i>	○									
597			フジナガハムシダマシ	<i>Macrolagria rufobrunnea</i>	○									
598			ニホンキマワリ本土無種	<i>Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus</i>			○							
599			モトヨツコフエグリゴミムシダマシ	<i>Uloma bonzica</i>	○									
600			コルベヨツコフエグリゴミムシダマシ	<i>Uloma latimanus</i>	○									
-			Uloma属	<i>Uloma</i> sp.	○	○								
601			ナミクチキムシ	<i>Uvinella melanaria</i>	○	○	○							
602		カミキリムシ	ゴマダラカミキリ	<i>Anoplophora malasiaca</i>	○	○								
603			スジシロカミキリ	<i>Glenea lineata lineata</i>	○	○								
604			キバネニセハムシハナカミキリ	<i>Lemula decipiens</i>	○									
605			ゴマフカミキリ	<i>Mesosa japonica</i>	○									
606			ナガゴマフカミキリ	<i>Mesosa longipennis</i>		○								
607			キボシカミキリ	<i>Psacothoa hilaris hilaris</i>		○								
608			トガリシロオビサビカミキリ	<i>Pterolophia caudata caudata</i>		○								
609			アトモンサビカミキリ	<i>Pterolophia granulata</i>		○	○							
610			ベニカミキリ	<i>Purpuriceenus temminckii</i>	○									
611			ヒメクロトラカミキリ	<i>Rhaphuma diminuta diminuta</i>	○									
612		ハムシ	ヒメカミナリハムシ	<i>Altica caerulea</i>	○									
613			アカバナカミナリハムシ	<i>Altica oleracea</i>		○								
614			キイロツブノミハムシ	<i>Aphthona abdominalis</i>	○	○								
615			サメハダツブノミハムシ	<i>Aphthona strigosa</i>	○	○	○							
616			ホソルトリビハムシ	<i>Aphthona angustata</i>	○									
617			ヘリグロテントウノミハムシ	<i>Argopistes coccinelliformis</i>	○									
618			ウリハムシ	<i>Aulacophora indica</i>	○	○								
619			クロウリハムシ	<i>Aulacophora nigripennis nigripennis</i>	○		○							
620			チャバラマメゾウムシ	<i>Borowiecus ademptus</i>	○		○							
621			シリアカマメゾウムシ	<i>Bruchidius urbanus</i>	○		○							
622			アズキマメゾウムシ	<i>Callosobruchus chinensis</i>			○							
623			セモンジンガサハムシ	<i>Cassida crucifera</i>	○									
624			ヒメジンガサハムシ	<i>Cassida fuscorufa</i>	○									
625			イノコツチカメノコハムシ	<i>Cassida japana</i>			○							
626			ヒメドウガネトビハムシ	<i>Chaetocnema concinnicollis</i>			○							
627			ムシクソハムシ	<i>Chlamisus spilotus</i>	○		○							
628			バラルリツツハムシ	<i>Cryptocephalus approximatus</i>	○									
629			クロボシツツハムシ	<i>Cryptocephalus signaticeps</i>	○									
630			クワハムシ	<i>Feutiauxia armata</i>	○									
631			ワジハムシ	<i>Gonioctena rubripennis</i>	○									
632			トガアシクビボソハムシ	<i>Lema coronata</i>		○	○							
633			コルリクビボソハムシ	<i>Lema dilecta</i>		○								
634			アカクビボソハムシ	<i>Lema diversa</i>			○							
635			ユリクビナガハムシ	<i>Lilloceris meridigera</i>	○									
636			ヨモギアシナガトビハムシ	<i>Longitarsus succineus</i>			○							
637			ルリチビカミナリハムシ	<i>Ogloblinia berberii</i>	○	○	○							
638			ブタクサハムシ	<i>Ophraella communis</i>		○								
639			ヒメシクビボソハムシ	<i>Oulema atrosuturalis</i>			○							
640			ムネアカキバネサルハムシ	<i>Pagria consimilis</i>	○	○	○							
641			ヨツボシハムシ	<i>Paridea quadrilagiata</i>	○									
642			ナトビハムシ	<i>Psylliodes punctifrons</i>			○							
643			フチヒゲケブカハムシ	<i>Pyrhalta annulicornis</i>			○							
644			ドウガネサルハムシ	<i>Scelodonta lewisii</i>										
645			ムナギルリハムシ	<i>Smaragdina semiaurantiaca</i>	○									
646			キイロタマノミハムシ	<i>Sphaeroderma unicolor</i>			○							
647			トビサルハムシ	<i>Trichochrysea japana</i>	○									
648		ヒゲナガゾウムシ	シロヒゲナガゾウムシ	<i>Platystomos sellatus sellatus</i>		○								
649		ホソクチゾウムシ	マメホソクチゾウムシ	<i>Pseudopiezotrachelus collaris</i>		○	○							
650			クワカホソクチゾウムシ	<i>Sargiola griseopubescens</i>	○									
651			ヒメケブカホソクチゾウムシ	<i>Sargiola praecaria</i>		○								
652		オトシツミ	ヒメクロオトシツミ	<i>Apoderus erythrogaster</i>	○									
653			ヌルデケシツブチョッキリ	<i>Auletobius fumigatus</i>			○							

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(8) 確認種一覧 (昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準								
								I	II	III	IV	V				
654	コウチュウ (鞘翅)	オトシブミ	ハイイロチョッキリ	<i>Cyllorhynchites ursulus</i>		○	○									
655		ゾウムシ	トゲアシクチブゾウムシ	<i>Anosimus decoratus</i>	○	○	○									
656				イチゴハナゾウムシ	<i>Anthonomus bisignifer</i>	○										
657				ムネミゾサルゾウムシ	<i>Cardipennis sulcithorax</i>			○								
658				ダイコンサルゾウムシ	<i>Ceutorhynchus albosuturalis</i>	○										
659				コナランギゾウムシ	<i>Curculio dentipes</i>		○									
660				イヌヒワシギゾウムシ	<i>Curculio funebris</i>	○										
661				シロコブゾウムシ	<i>Episomus turritus turritus</i>		○									
662				コフキゾウムシ	<i>Eugnathus distinctus</i>	○	○									
663				Hypera属	<i>Hypera</i> sp.	○										
664				キサイゾウムシ	<i>Listroderes costirostris</i>			○								
665				ホホジロアシナガゾウムシ	<i>Merus erro</i>			○								
666				Metiama属	<i>Metiama</i> sp.											
667				カシワクチブトゾウムシ	<i>Nothomylicerus griseus</i>	○	○									
668				ムモンノミゾウムシ	<i>Orchestes aterrimus</i>		○									
669				ニレノミゾウムシ	<i>Orchestes mutabilis</i>		○									
670				ホジロアシナガゾウムシ	<i>Ornatocides trifidus</i>	○	○	○								
671				オビデオゾウムシ	<i>Orsophagus trifasciatus</i>			○								
672				スグリゾウムシ	<i>Pseudocneorhinus bifasciatus</i>	○										
673				アカアシクチブトサルゾウムシ	<i>Rhinoncus cribricollis</i>	○										
674			イネゾウムシ	イネミスゾウムシ	<i>Lissorhoptrus oryzophilus</i>		○									
675			チビゾウムシ	ヒシチビゾウムシ	<i>Nanophyes japonicus</i>	○										
676			キクイムシ	キクイムシ科	Scolytidae	○										
677		ハチ (膜翅)	ミフシハバチ	アカスジチュウレンジ	<i>Arge nigrinodosa</i>			○	○							
678	ハバチ		ハダクロハバチ	Allantus lucifer				○								
679			キバラワラビハバチ	Aneugmenus japonicus				○								
680			セグロカブラハバチ	Athalia infumata		○										
681			ニホンカブラハバチ	Athalia japonica					○							
682			イヌノフグリハバチ	Athalia kashmirensis		○		○								
683			カブラハバチ	Athalia rosae ruficornis		○										
684			フトコシジロハバチ	Carymbas nipponica		○										
685			オスグロハバチ	Dalerus japonicus		○		○								
686			スギナハバチ	Dalerus subfasciatus		○										
687			Hemibeles属	Hemibeles sp.		○										
688			カタアカスギナハバチ	Loderus genucinctus insulicola		○										
689			ノグサキモンハバチ	Pachyprotasis nogusai		○										
690			オクタンキモンハバチ	Pachyprotasis okutanii		○										
691			コマユバチ	コマユバチ科	Braconidae	○	○	○								
692			ヒメバチ	ホウネンタワラチビアメバチ	Charops bicolor			○								
693				Ophion属	Ophion sp.	○										
-				ヒメバチ科	Ichneumonidae	○		○								
694	ツノヤセバチ		Parastephanellus属	Parastephanellus sp.			○									
695	ハエヤドリクロバチ		ハエヤドリクロバチ科	Diapriidae			○									
696	シリボソクロボチ		シリボソクロボチ科	Proctotrupidae	○											
697	タマゴクロバチ		Habroteleia属	Habroteleia sp.			○									
698			Macroteleia属	Macroteleia sp.			○									
699	ツヤコバチ		ツヤコバチ科	Aphelinidae				○								
700	アシブトコバチ		アジアカツヤアシブトコバチ	Antrocephalus dividers		○		○								
701			キアシブトコバチ	Brachymeria lasus				○								
702	トビコバチ		トビコバチ科	Encyrtidae				○								
703	ヒメコバチ		ヒメコバチ科	Eulophidae				○								
704	コガネコバチ		コガネコバチ科	Pteromalidae		○	○									
705	アリガタバチ		クシヒゲアリガタバチ	Epyris formosus					○							
706	アリ		オオハリアリ	Brachyponera chinensis					○							
707			ナカスジハリアリ	Brachyponera nakasujii					○	○						
708			クロオアリ	Camponotus japonicus		○										
709			ミカドオアリ	Camponotus kiusiuensis				○								
710			ヒラズオアリ	Camponotus nipponicus				○								
711			ヨツボシオアリ	Camponotus quadrinotatus				○								
712			ワメマツオアリ	Camponotus vitiosus				○	○	○						
-			Camponotus属	Camponotus sp.				○	○							
713			ハリブトシリアゲアリ	Crematogaster matsumurai				○	○	○						
714			ツヤシリアゲアリ	Crematogaster nawai				○								
715			キイロシリアゲアリ	Crematogaster osakensis				○	○	○						
716			テラニシリアゲアリ	Crematogaster teranishii				○	○	○						
717			シベリアカタアリ	Delichoderus sibiricus		○	○	○								
718			ハヤシクローヤマリ	Formica hayashi		○		○								
719			クローヤマリ	Formica japonica (s. l.)				○	○							
720			ハヤシケアリ	Lasius hayashi				○								
721			トビイロケアリ	Lasius japonicus		○	○	○								
722			ヒラアシクサアリ	Lasius spathepus				○	○	○						
-			Lasius属	Lasius sp.				○								
723			ヒメアリ	Monomorium intrudens		○	○	○								
724			カドフシアリ	Myrmecina nipponica				○								
725			アメイロアリ	Nylanderia flavipes		○	○	○								
726			ルリアリ	Ochetellus glaber				○	○							
727			アズマオオアリ	Pheidole fervida		○	○	○								
728			アミメアリ	Pristomyrmex punctatus		○	○	○								
729			ムネボツアリ	Temnothorax congruus		○	○									
730			ハリナガムネボツアリ	Temnothorax spinosior					○							
731			トビイロシワアリ	Tetramorium tsushimae				○								
732			オオフタオビドロバチ本土亜種	Anterhynchium flavomarginatum micado				○								
733			ミカドトックリバチ	Eumenes micado					○							
734			スズバチ	Oreumenes decoratus					○							
735			フタモンアシナガバチ本土亜種	Polistes chinensis antennalis		○	○	○								
736			ヤマトアシナガバチ	Polistes japonicus				○	○							
737			セグロアシナガバチ本土亜種	Polistes jokahamae jokahamae		○	○									
738			キボシアシナガバチ	Polistes nipponensis		○										
739			コアシナガバチ	Polistes snelleni		○	○	○								
740			ムナグロチビドロバチ本土亜種	Stenodynerus tokyanus tokyanus					○							
741		コガタスズメバチ	Vespa analis				○									
742		ヒメスズメバチ	Vespa ducalis				○									
743		オオモンクワモバチ	Anoplius samuraiensis				○	○								
744		コトゲアシクワモバチ	Priocnemis atropos		○											
745		スジコツチバチ	Tiphia ordinaria					○								
746		マメコガネコツチバチ	Tiphia popillivora					○								
747		ツチバチ	Campsomeriella annulata annulata					○								

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

表4-2(9) 確認種一覧(昆虫類)

No.	目名	科名	和名	学名	春 季	夏 季	秋 季	重要種選定基準						
								I	II	III	IV	V		
748	ハチ(膜翅)	ギングチバチ	ナミギングチ	<i>Ectemnius continuus</i>	○									
749			ヒメコオロギバチ本土亜種	<i>Liris festinans japonicus</i>	○									
750			アナバチ	コクロアナバチ	<i>Isodontia nigella</i>		○							
751		ヒメハナバチ	ウズキヒメハナバチ	<i>Andrena benefica</i>	○									
752			ミツクリフシダカヒメハナバチ	<i>Andrena japonica</i>	○									
753			マメヒメハナバチ	<i>Andrena minutula</i>	○									
754		ミツバチ	セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	○									
755			コマルハナバチ本土亜種	<i>Bombus ardens ardens</i>	○									
756			クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>	○								NT	
757			ヤマトツヤハナバチ	<i>Ceratina japonica</i>	○									
758			シロスジヒゲナガハナバチ	<i>Eucera spurcatipes</i>	○									
759			キムネクマバチ	<i>Xylocopa appendiculata circumvolans</i>	○	○	○							
760		ムカシハナバチ	アシブトムカシハナバチ	<i>Colletes patellatus</i>			○							
761		コハナバチ	アカガネコハナバチ	<i>Halictus aerarius</i>	○	○	○							
762			Lasiglossum属	<i>Lasiglossum</i> sp.			○							
763		ハキリバチ	バラハキリバチ本土亜種	<i>Megachile nipponica nipponica</i>			○							
764			ツルガハキリバチ	<i>Megachile tsurugensis</i>			○							
765			イマイツツハナバチ	<i>Osmia jacoti</i>	○									
766			マイマイツツハナバチ	<i>Osmia orientalis</i>	○								DD	
合計		16目205科766種				338種	344種	360種	0種	0種	6種	4種	0種	

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。

4.2 確認種一覧（底生動物）

表4-3(1) 確認種一覧（底生動物）

No.	目名	科名	種名	学名	確認時期				確認地点					重要種選定基準									
					春 季	夏 季	秋 季	冬 季	a	b	c	d	e	I	II	III	IV	V					
1	三岐鰻	サンカクアタマウズムシ	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	○	○	○	○	○	○													
2			アメリカツノウズムシ	<i>Girardia dorotocephala</i>	○				○	○	○												
3			アメリカナミウズムシ	<i>Girardia tigrina</i>					○	○	○												
4	ハリヒモムシ	マミズヒモムシ	ミミズヒモムシ属	<i>Prostoma</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○												
5	ハリガネムシ	ハリガネムシ	ハリガネムシ科	Gordiidae		○		○	○	○													
6	新生腹足	タニシ	ヒメタニシ	<i>Sinotaia quadrata histrica</i>	○	○	○	○	○	○	○	○											
7		カワニナ	カワニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	○	○	○	○	○	○	○	○											
8	カワザンショウガイ	カワザンショウガイ	カワザンショウガイ属	<i>Paludinassiminea debilis</i>	○		○				○	○											
9	汎有肺	モノアラガイ	ヒメモノアラガイ	<i>Fossaria ollula</i>		○	○																
10		サカマキガイ	サカマキガイ	<i>Physa acuta</i>	○	○	○	○			○	○											
11		ヒラマキガイ	ヒラマキガイ	<i>Gyraulus chinensis spirillus</i>			○					○							DD				
12	マルスダレガイ	シジミ	シジミ属	<i>Corbicula</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○												
13	オヨギミミズ	オヨギミミズ	オヨギミミズ科	Lumbriculidae	○						○	○											
14	イトミミズ	ミズミミズ	エラミミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>	○							○	○										
15			ユリミミズ	<i>Limnodrilus hoffmeisteri</i>	○			○				○	○										
16			ミツグミズミミズ	<i>Nais bretscheri</i>	○							○	○										
17			ナミズミミズ	<i>Nais communis</i>	○				○			○	○										
18			ミズミミズ	<i>Nais variabilis</i>	○							○	○										
19			ハヤセミズミミズ	<i>Piguetiella denticulata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
20			トガリミズミミズ属	<i>Pristina</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
21			ヨコレミズミミズ	<i>Slavina appendiculata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○										
22			デングミズミミズ	<i>Stylaria fossularis</i>					○	○	○	○	○										
-			-	-	イトミミズ亜科	Tubificinae	○	○	○	○	○	○	○										
23			ツリミミズ	ヒモミミズ	ヤマトヒモミミズ	<i>Biwadrilus bathybates</i>				○			○										
24	フトミミズ	フトミミズ科		Megascolecidae							○												
-	-	-		ツリミミズ目	Lumbricida	○					○	○	○										
25	吻蛭	ヒラタバヒ	ハバヒロビル	<i>Alboglossiphonia lata</i>			○																
26	吻無蛭	イシビル	シマイシビル	<i>Dina lineata</i>	○							○											
27			ナミイシビル	<i>Erpobdella octoculata</i>			○	○				○											
-		-	-	イシビル科	Erpobdellidae			○				○											
28		ナガレビル	ヌマイシビル	<i>Barbronia weberi</i>	○	○																	
-	-	-	ナガレビル科	Salifidae					○		○	○											
29	ヨコエビ	ヨコエビ	ニッポンヨコエビ	<i>Gammarus nipponensis</i>	○	○					○												
30	ハマトビムシ	ハマトビムシ	ニホンオカトビムシ	<i>Platorchestia japonica</i>	○	○	○	○	○	○	○												
31	ワラジムシ	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)	<i>Asellus hilgendorfi</i>	○	○	○	○	○	○	○												
32	フナムシ	フナムシ	ヒメフナムシ属	<i>Ligidium</i> sp.							○	○											
33	エビ	テナガエビ	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>	○	○	○	○	○	○	○												
34		スジエビ	スジエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	○	○	○	○	○	○	○												
35		アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	○	○	○	○	○	○	○	○											
36		サワガニ	サワガニ	<i>Geothelphusa dehaani</i>	○	○	○	○	○	○	○	○											
37	カゲロウ(蜻蛉)	モンカゲロウ	フタスジモンカゲロウ	<i>Ephemera japonica</i>						○	○												
38			モンカゲロウ	<i>Ephemera strigata</i>																			
39			ヒメシロカゲロウ	ヒメシロカゲロウ属	<i>Caenis</i> sp.	○	○					○	○										
40			マダラカゲロウ	オオクママダラカゲロウ	<i>Cinctocostella elongatula</i>								○	○									
41			クロマダラカゲロウ	クロマダラカゲロウ	<i>Cinctocostella nigra</i>	○							○	○									
42			オオマダラカゲロウ	オオマダラカゲロウ	<i>Drumella basalis</i>																		
43			マダラカゲロウ属	マダラカゲロウ属	<i>Ephemera</i> sp.							○	○										
44			ヒメフタオカゲロウ	ヒメフタオカゲロウ属	<i>Ameletus</i> sp.							○	○										
45			コカゲロウ	ヨシノコカゲロウ	<i>Alainites yoshinensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
46			フタバコカゲロウ	フタバコカゲロウ	<i>Baetiella japonica</i>	○							○	○									
47			サホコカゲロウ	サホコカゲロウ	<i>Baetis sahoensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
48			シロハラコカゲロウ	シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
49			フタバカゲロウ属	フタバカゲロウ属	<i>Cloeon</i> sp.																		
50			ウチマカリコカゲロウ	ウチマカリコカゲロウ	<i>Tenuibaetis flexifemora</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
51			フタオカゲロウ	フタオカゲロウ属	<i>Siphonurus</i> sp.	○							○	○									
52			チラカゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia vailda</i>																		
53			ヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus yoshidae</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
-			-	-	タニガワカゲロウ属	<i>Ecdyonurus</i> sp.																	
54			ナミヒラタカゲロウ	ナミヒラタカゲロウ	<i>Epeorus ikanonis</i>																		
55			ユミモンヒラタカゲロウ	ユミモンヒラタカゲロウ	<i>Epeorus nipponicus</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
56			トンボ(蜻蛉)	イトトンボ	クロイトトンボ	<i>Paracercion calamorum calamorum</i>	○								○								
-	-	-			クロイトトンボ属	<i>Paracercion</i> sp.	○																
57	カワトンボ	ハダカトンボ			<i>Atroclatopteryx atrata</i>	○	○					○	○										
58	カワトンボ属	カワトンボ属			<i>Mnais</i> sp.																		
59	ヤンマ	キンヤンマ			<i>Anax parthenope julius</i>			○	○					○	○								
60	コシボソヤンマ	コシボソヤンマ			<i>Boyeria maclachlani</i>	○	○					○	○										
61	サナエトンボ	ヤマサナエ			<i>Asiagomphus melaenops</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
62		キイロサナエ			<i>Asiagomphus pryeri</i>	○																NT	希少
63		ダビドサナエ属			<i>Davidius</i> sp.																		
64		コオニヤンマ			コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>	○	○	○	○	○	○	○	○									
65	オジロサナエ	オジロサナエ	<i>Stylogomphus suzukii</i>							○	○												
66	フタスジサナエ	フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i>			○	○													NT	危惧		
67	オニヤンマ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	○																			
68	エゾトンボ	コヤマトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>							○	○												
69	トンボ	ショウジョウトンボ	クロショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilla mariannae</i>																			
70			シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum speciosum</i>	○	○	○	○	○	○	○	○											
71			オホシオカラトンボ	オホシオカラトンボ	<i>Orthetrum melania</i>																		
72			コシアキトンボ	コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>	○	○	○	○	○	○	○	○										
73			カワガラ(セキ翅)	クロカワガラ	クロカワガラ科	Capniidae																	
74	ホソカワガラ	ホソカワガラ科	Leuctridae																				
75	カワガラ	オナシカワガラ	フサオナシカワガラ属	<i>Amphinemura</i> sp.																			
76			オナシカワガラ属	<i>Nemoura</i> sp.																			
77			カミムラカワガラ	カミムラカワガラ	<i>Kamimuria tibialis</i>																		
78			ウヱノカワガラ	ウヱノカワガラ	<i>Kamimuria uenoi</i>																		
-			-	-	カミムラカワガラ属	<i>Kamimuria</i> sp.																	
79	アミメカワガラ	アミメカワガラ	フタツメカワガラ属	<i>Neoperla</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○												
80			クサカワガラ属	<i>Isooperla</i> sp.	○																		
81			カメムシ(半翅)	アメンボ	アメンボ	<i>Aquarius paludum paludum</i>	○	○	○					○	○	○							
82	ヒメアメンボ	<i>Gerris laticollis</i>			○																		
83	ハネナシアメンボ	ハネナシアメンボ			<i>Gerris nepalensis</i>			○														希少	
84	シマアメンボ	シマアメンボ			<i>Metrocoris histrio</i>							○	○	○	○								
85	トガリアメンボ	トガリアメンボ			<i>Rhagadotarsus kraepelini</i>																		
86	イトアメンボ	イトアメンボ			<i>Hydrometra procera</i>																		
87	ミズムシ(昆)	ミズムシ(昆)			クロチビミズムシ	<i>Micronecta orientalis</i>																	
88	マツモムシ	マツモムシ			マツモムシ	<i>Anisops ogasawarensis</i>																	
89	マツモムシ	マツモムシ			マツモムシ	<i>Notonecta triguttata</i>																	

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考

表4-3(2) 確認種一覧（底生動物）

No.	目名	科名	種名	学名	確認時期				確認地点					重要種選定基準										
					春 季	夏 季	秋 季	冬 季	a	b	c	d	e	I	II	III	IV	V						
90	トビケラ（毛翅）	シマトビケラ	ユガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineata</i>	○	○	○	○	○	○														
91			オオヤマシマトビケラ	<i>Hydropsyche dilatata</i>	○																			
92			ウルマーシマトビケラ	<i>Hydropsyche orientalis</i>	○	○																		
93			ヒメトビケラ	ヒメトビケラ属	<i>Hydroptila</i> sp.	○	○	○	○	○	○													
94			ナガレトビケラ	ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	○	○																	
95			ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	○																		
96			エグリトビケラ	トビイロトビケラ	<i>Nothopsyche pallipes</i>	○																		
97				ホタルトビケラ	<i>Nothopsyche ruficollis</i>	○																		
98		ハエ（双翅）	オビヒメガガンボ	ホソオビヒメガガンボ属	<i>Dicranota</i> sp.																			
99	ダイミョウガガンボ属			<i>Pedicia</i> sp.	○																			
100	ヒメガガンボ		ウスバガガンボ属	<i>Antocha</i> sp.	○	○	○	○	○	○														
101			ヒゲナガガガンボ属	<i>Hexatoma</i> sp.	○																			
102			カスリヒメガガンボ属	<i>Limnophila</i> sp.	○	○																		
103			オルモシア属	<i>Ormosia</i> sp.																				
104			スクレプロクタ属	<i>Scleroprocta</i> sp.																				
105			ガガンボ	ガガンボ属	<i>Tipula</i> sp.	○	○																	
106	チョウバエ		チョウバエ属	<i>Psychoda</i> sp.	○																			
107	ヌカカ		ヌカカ科	Ceratopogonidae																				
108	ユスリカ		ガンダラヒメユスリカ属	<i>Ablabesmyia</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
109			ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i> sp.	○																			
110			セスジユスリカ	<i>Chironomus yoshimatsui</i>	○																			
-			ユスリカ属	<i>Chironomus</i> sp.	○	○									○	○								
111			ニダゲヒゲユスリカ属	<i>Gladotanytarsus</i> sp.	○	○	○	○	○	○	○	○												
112			トラフユスリカ属	<i>Conchelopis</i> sp.	○	○																		
113			コナユスリカ属	<i>Corynoneura</i> sp.	○																			
114			ツヤユスリカ属	<i>Cricotopus</i> sp.	○																			
115			カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i> sp.																				
116			スジカマガタユスリカ属	<i>Demicrochironomus</i> sp.																				
117			ホソユスリカ属	<i>Dicrotendipes</i> sp.	○																			
118			フタエユスリカ	<i>Diplocladius cultriger</i>	○																			
119			デンマクエリユスリカ属	<i>Eukiefferiella</i> sp.	○																			
120			フユスリカ属	<i>Hydrobaenus</i> sp.																				
121			ツヤムネユスリカ属	<i>Microtendipes</i> sp.																				
122			コガタエリユスリカ属	<i>Nanocladius</i> sp.	○																			
123			モンズマユスリカ属	<i>Natarsia</i> sp.																				
124			フトオヒゲユスリカ属	<i>Neozavrelia</i> sp.	○																			
125			コヒメユスリカ	<i>Nilotanypus minutus</i>	○																			
126			エリユスリカ属	<i>Orthocladius</i> sp.	○	○																		
127			ニセトゲアシエリユスリカ属	<i>Paraethocladius</i> sp.																				
128			ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametrioctenus</i> sp.	○	○																		
129			カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i> sp.																				
130			ヤモンユスリカ	<i>Polypedilum nubifer</i>	○																			
-			ハモンユスリカ属	<i>Polypedilum</i> sp.	○	○																		
131			カモヤムスリカ	<i>Potthastia longimanus</i>	○																			
132			ナガレツヤユスリカ属	<i>Rheocricotopus</i> sp.	○	○																		
133			ナガレユスリカ属	<i>Rheotanytarsus</i> sp.	○	○																		
134			ヒメケバコユスリカ	<i>Saetheria tylus</i>	○																			
135			ハムグリユスリカ属	<i>Stenochironomus</i> sp.																				
136	アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i> sp.																						
137	ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i> sp.	○																					
138	スカユスリカ属	<i>Thienemanniella</i> sp.	○																					
139	ニセテンマクエリユスリカ属	<i>Tvetenia</i> sp.	○																					
140	ブユ		ツノマユブユ属	<i>Eusimulium</i> sp.																				
141			ボスジシラキブユ	<i>Simulium quinquestriatum</i>																				
-			アシマダラブユ属	<i>Simulium</i> sp.	○	○																		
142	ミスアブ	ミスアブ科	Stratiomyidae																					
143	オドリバエ	オドリバエ科	Empididae	○																				
144	コウチュウ（鞘翅）	コツプゲンゴロウ	コツプゲンゴロウ	<i>Noterus japonicus</i>	○	○																		
145			マルヒラタガムシ	<i>Enochrus subsignatus</i>																				
146		ガムシ		ルイスヒラタガムシ	<i>Helochaeres pallens</i>																			
147				ヒメガムシ	<i>Sternolophus rufipes</i>	○																		
148		ヒメドロムシ		キスジミゾドロムシ	<i>Ordobrevia foveicollis</i>	○																		
149				イブシアシナゴドロムシ	<i>Stenelmis nipponica</i>	○	○																	
150				アシナガミゾドロムシ	<i>Stenelmis vulgaris</i>	○	○																	
151				アワツヤドロムシ	<i>Zaitzevia awana</i>	○	○																	
152				ツヤドロムシ	<i>Zaitzevia nitida</i>																			
-				ツヤドロムシ属	<i>Zaitzevia</i> sp.	○	○																	
153				ヒメツヤドロムシ	<i>Zaitzeviaria brevis</i>																			
-				ヒメツヤドロムシ属	<i>Zaitzeviaria</i> sp.																			
154		ヒラタドロムシ		チビヒゲナガハナノミ	<i>Ectopria opaca opaca</i>																			
155				マルヒラタドロムシ	<i>Eubrianax ramicornis</i>	○	○																	
156				チビマルヒゲナガハナノミ	<i>Macroebria lewisi</i>	○																		
157	ヒゲナガハナノミ			<i>Paralichas pectinatus</i>	○																			
158	ホタル	ゲンジボタル	<i>Luciola cruciata</i>	○	○																郷土			
159	ハネコケムシ	ハネコケムシ科	Plumatellidae	○																				
合計		22目70科159種			97	85	74	110	99	91	87	27	35	0種	0種	4種	5種	0種						

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。

2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。



4.3 確認種一覧（植物相）

表4-4(1) 確認種一覧（植物相）

No.	門名	亜門名	綱名	亜綱名	科名	和名	学名	確認時期					重要種選定基準									
								早春	春季	夏季	秋季	その他	I	II	III	IV	V	VI				
1	シダ植物		トクサ		トクサ	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>	○	○	○	○											
2			シダ		ハナヤスリ	フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i>	○	○	○	○											
3					ゼンマイ	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>			○	○											
4					ウラボシ	コシダ	<i>Dicranopteris linearis</i>	○	○	○	○											
5					フサシダ	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i>			○	○											
6					コバノイシカグマ	イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i>			○	○											
7						アモトシダ	<i>Microlepia marginata</i>	○	○	○	○											
8						ワラビ	<i>Pteridium aquilinum var. latiusculum</i>			○	○											
9					ホングウシダ	ホランノフ	<i>Sphenomeris chinensis</i>			○	○											
10					ミスワラビ	ヒメミスワラビ	<i>Ceratopteris gaudichaudii var. vulgaris</i>			○	○									希少	標準	
11						イワガネゼンマイ	<i>Coniogramme intermedia</i>			○	○											
12						ダチシノブ	<i>Onychium japonicum</i>			○	○											
13					イノモトソウ	オオバノイノモトソウ	<i>Pteris cretica</i>	○	○	○	○											
14						イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>			○	○											
15					チャセンシダ	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>	○	○	○	○											
16					シシガシラ	シシガシラ	<i>Struthiopteris niponica</i>			○	○											
17					オシダ	テリハヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei f. laetevirens</i>			○	○											
18						ヤマヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei var. clivicola</i>	○	○	○	○											
19						イワヘゴ	<i>Dryopteris atrata</i>			○	○											
20						サイヨクベニシダ	<i>Dryopteris championii</i>	○	○	○	○											
21						ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i>	○	○	○	○											
22						マルバベニシダ	<i>Dryopteris fuscipes</i>			○	○											
23						ギクベニシダ	<i>Dryopteris kinkiensis</i>			○	○											
24						クマワラビ	<i>Dryopteris lacera</i>	○	○	○	○											
25						トウコクシダ	<i>Dryopteris hipponensis</i>	○	○	○	○											
26						オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i>			○	○											
27						ヤマイトチシダ	<i>Dryopteris varia var. setosa</i>	○	○	○	○											
28						イノデ	<i>Polystichum polyblepharum</i>	○	○	○	○											
29						サカケイノデ	<i>Polystichum retrosopaleaceum</i>	○	○	○	○											
30					ヒメシダ	ミヅシダ	<i>Stegogramma pozoi ssp. mollissima</i>			○	○											
31						ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i>			○	○											
32						グジグジシダ	<i>Thelypteris decursivepinnata</i>			○	○											
33						ヒメワラビ	<i>Thelypteris torresiana var. calvata</i>			○	○											
34					メシダ	ホソバノイヌワラビ	<i>Athyrium iseanum</i>			○	○											
35						ヤマイトチワラビ	<i>Athyrium vidalii</i>			○	○											
36						ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i>			○	○											
37						シケシダ	<i>Doparia japonica</i>			○	○											
38					ウラボシ	ノキシノブ	<i>Lopisorus thunbergianus</i>	○	○	○	○											
39						アカウキクサ	アイノコオオアカウキクサ	<i>Azolla cristata x filiculoides</i>	○	○	○	○										
40	種子植物	裸子植物	マン		マン	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>	○	○	○	○											
41						スギ	<i>Cryptomeria japonica</i>	○	○	○	○											
42						ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>	○	○	○	○											
43						ネズ	<i>Juniperus rigida</i>			○	○											
44						マキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>			○	○											
45		被子植物	双子葉植物	離弁花		ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i>	○	○	○	○											
46						クルミ	<i>Juglans ailanthifolia</i>			○	○											
47						ヤナギ	<i>Salix chaenomeloides</i>			○	○											
48						カバノキ	<i>Alnus pendula</i>			○	○											
49						ブナ	<i>Castanea crenata</i>			○	○											
50						クスギ	<i>Quercus acutissima</i>			○	○											
51						アラカン	<i>Quercus glauca</i>	○	○	○	○											
52						シラカン	<i>Quercus myrsinaefolia</i>	○	○	○	○											
53						ウバメガシ	<i>Quercus phillyraeoides</i>			○	○											
54						ウラボシガシ	<i>Quercus salicina</i>	○	○	○	○											
55						コナラ	<i>Quercus serrata</i>			○	○											
56						ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>			○	○											
57						ユノキ	<i>Celtis sinensis var. japonica</i>	○	○	○	○											
58						アキノレ	<i>Ulmus parvifolia</i>			○	○											
59						クワ	<i>Broussonetia kazinoki</i>			○	○											
60						クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>			○	○											
61						イヌビロ	<i>Ficus erecta</i>			○	○											
62						カナムグワ	<i>Humulus japonicus</i>			○	○											
63						ヤマグワ	<i>Morus australis</i>			○	○											
64					イラクサ	ヤブマオ	<i>Boehmeria japonica var. longispica</i>			○	○											
65						カラムシ	<i>Boehmeria nivea var. concolor</i>			○	○											
66						メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i>			○	○											
67						ミス	<i>Pilea hamsai</i>			○	○											
68						アオミス	<i>Pilea pumila</i>			○	○											
69						タデ	キナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i>			○	○										
70							イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>			○	○										
71							ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>			○	○										
72							ママコノシリヌグイ	<i>Persicaria senticosa</i>			○	○										
73							ミソソバ	<i>Persicaria thunbergii</i>			○	○										
74							イタドリ	<i>Remoutria japonica</i>			○	○										
75							スイバ	<i>Rumex acetosa</i>	○	○	○	○										
76							ナガバギシギシ	<i>Rumex crispus</i>			○	○										
77							ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>			○	○										
78							エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>	○	○	○	○										
79						ヤマゴボウ	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>			○	○										
80						オシロイバナ	オシロイバナ	<i>Mirabilis jalapa</i>			○	○										
81						スベリヒユ	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>			○	○										
82						ナデシコ	ノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i>			○	○										
83							オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>	○	○	○	○										
84							ノハラナデシコ	<i>Dianthus armeria</i>			○	○										
85							ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>	○	○	○	○										
86							ノミノフスマ	<i>Stellaria alsine var. undulata</i>			○	○										
87							ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>	○	○	○	○										
88							コハコベ	<i>Stellaria media</i>	○	○	○	○										
89							ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>	○	○	○	○										
90						アカザ	アリタソウ	<i>Chenopodium ambrosioides</i>			○	○										
91						ヒコグイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata var. japonica</i>			○	○											
92						ヒナグイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata var. tomentosa</i>			○	○											
93							ホナガイヌビユ	<i>Amaranthus viridis</i>			○	○										
94						モクレン	コブシ	<i>Magnolia praecocissima</i>			○	○									情報	C
95						マツブサ	サネカズラ	<i>Kadsura japonica</i>	○	○	○	○										

注) 1. 分類・種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト」(平成30年度版、国土交通省)を参考にした。  
 2. 重要な種の選定基準は表4-1に示す基準に準じる。









#### 4.4 コドラート調査結果

群落組成調査において設置したコドラートの位置を図4-1に、群落組成調査の結果概要を表4-5に示す。

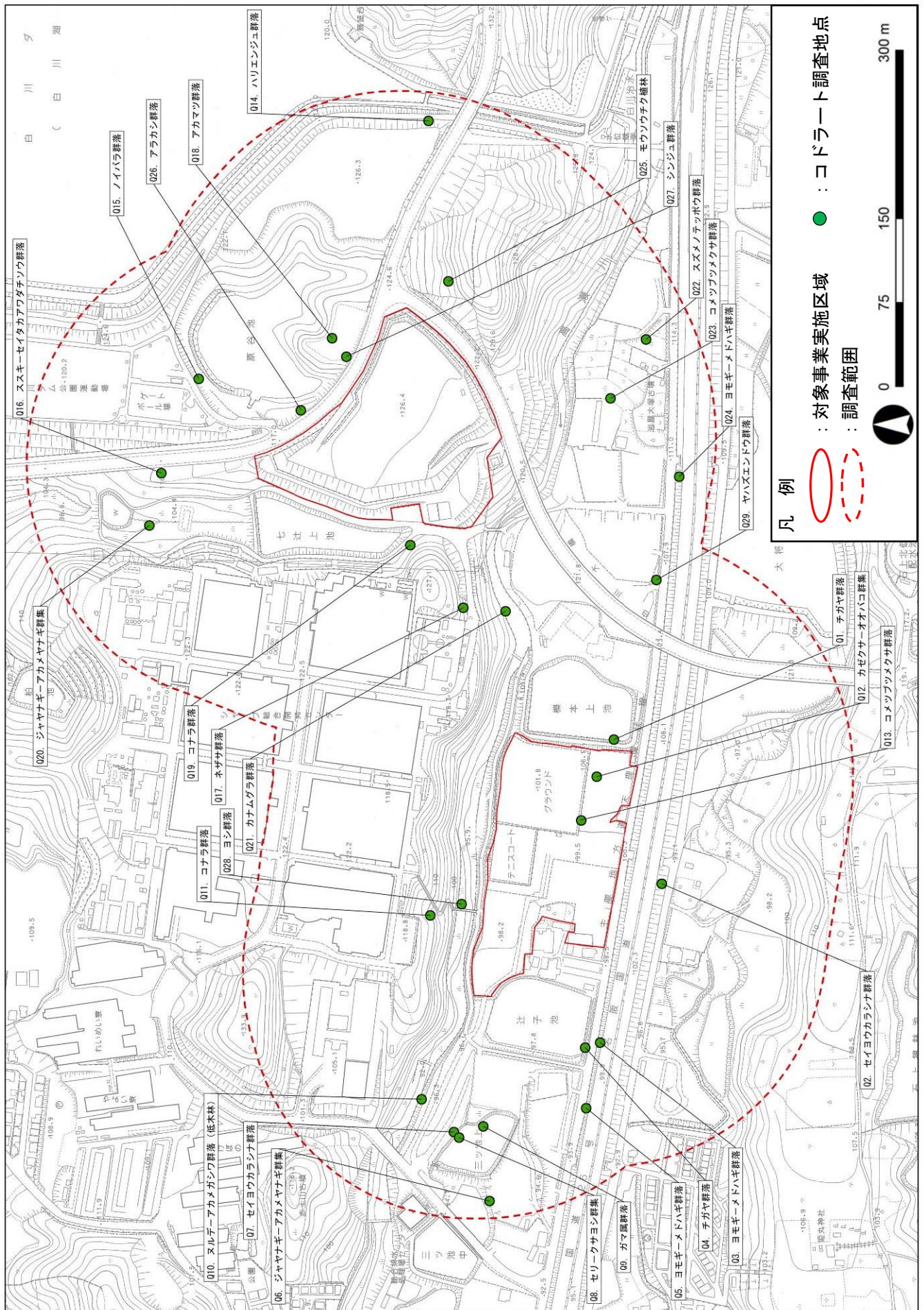


図4-1(1) コドラート設置位置(春季)

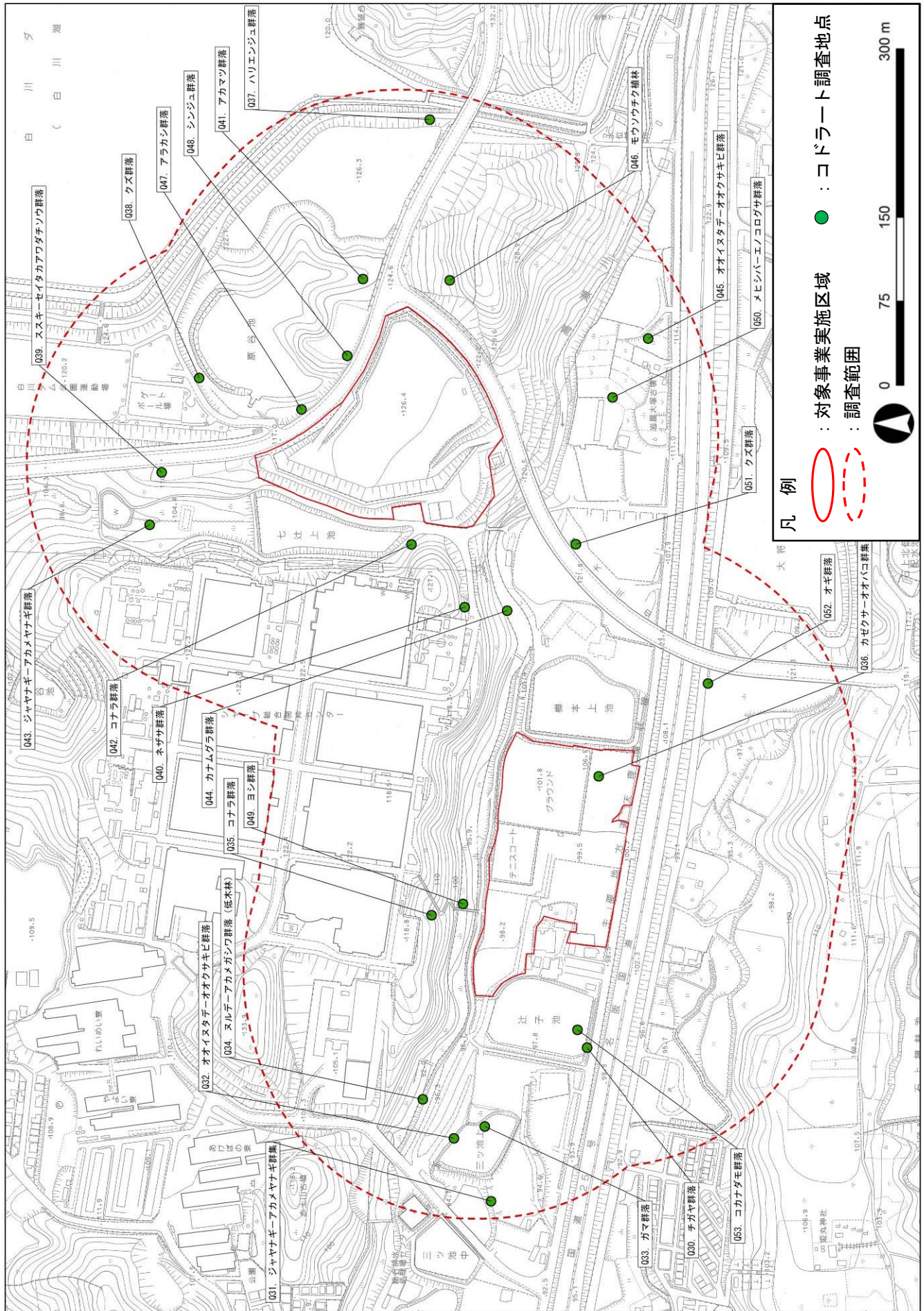


図4-1(2) コドラー設置位置(秋季)



表4-5(1) 群落組成調査結果の概要（コカナダモ群落）

1. コカナダモ群落（コドラートNo. 53）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>ため池内にみられた。</li> <li>コカナダモのみが生育していた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 53																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>1種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>コカナダモ</td> <td>1.0m</td> <td>95%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	コカナダモ	1.0m	95%																																								
写真																																											

表4-5(2) 群落組成調査結果の概要（オオノスイスターオオクサキ群落）

2. オオノスイスターオオクサキ群落（コドラートNo. 32, 45）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>耕作地周辺やため池の水際の草地などにみられた。</li> <li>イヌビエやタイヌビエなどが優占していた。</li> <li>出現種数は7~12種で、耕作地周辺の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 45																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>過湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>イヌビエ</td> <td>1.3m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	イヌビエ	1.3m	100%																																								
写真																																											

表4-5(3) 群落組成調査結果の概要 (メヒシバエノコログサ群落)

3. メヒシバエノコログサ群落 (コドラートNo. 50)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺や道路脇の草地などにみられた。</li> <li>・メヒシバが優占していた。</li> <li>・出現種数は9種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 50																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>9種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	未熟土																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	9種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>メヒシバ</td> <td>1.0m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%		
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	メヒシバ	1.0m	90%																				
写真																							

表4-5(4) 群落組成調査結果の概要 (カナムグラ群落)

4. カナムグラ群落 (コドラートNo. 21, 44)																							
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川岸や道路脇の草地などにみられた。</li> <li>・カナムグラが優占していた。</li> <li>・出現種数は8~11種で、河川周辺に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 44																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	11種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	砂土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	湿																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	2m×2m																						
出現種数	11種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>カナムグラ</td> <td>0.8m</td> <td>75%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%		
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	カナムグラ	0.8m	75%																				
写真																							

表4-5(5) 群落組成調査結果の概要 (コメツブツメクサ群落)

5. コメツブツメクサ群落 (コドラートNo. 13, 23)			
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・コメツブツメクサが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~10種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul> <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 23</p>		
構成模式図			
項目	状況		
地形	平地		
土壌	造成地		
風当	強		
日当	陽		
土湿	適		
海拔	110m		
方位	-		
傾斜	-		
面積	1m×1m		
出現種数	5種		
【階層別優占種の状況】			
階層	優占種	高さ	被植率
I 高木層			
II 亜高木層			
III 低木層	コメツブツメクサ	0.3m	70%
IV 草本層			
写真			

表4-5(6) 群落組成調査結果の概要 (セイヨウカラシナ群落)

6. セイヨウカラシナ群落 (コドラートNo. 2, 7)			
群落概観概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川岸や道路脇の法面の草地などにみられた。</li> <li>・セイヨウカラシナやヤエムグラが優占していた。</li> <li>・出現種数は13~15種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul> <p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 2</p>		
構成模式図			
項目	状況		
地形	斜面下部		
土壌	未熟地		
風当	中		
日当	陽		
土湿	乾		
海拔	90m		
方位	S		
傾斜	15°		
面積	2m×2m		
出現種数	15		
【階層別優占種の状況】			
階層	優占種	高さ	被植率
I 高木層			
II 亜高木層			
III 低木層			
IV 草本層	セイヨウカラシナ	1.4m	90%
写真			

表4-4-5(7) 群落組成調査結果の概要（ヤハズエンドウ群落）

7. ヤハズエンドウ群落（コドラートNo. 29）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・ヤハズエンドウやカスマグサが優占していた。</li> <li>・出現種数は8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 29																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>8種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	8種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	未熟土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	適																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	1m×1m																						
出現種数	8種																						
構成模式図																							
写真																							
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヤハズエンドウ</td> <td>0.5m</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%	IV 草本層					
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層	ヤハズエンドウ	0.5m	100%																				
IV 草本層																							

表4-4-5(8) 群落組成調査結果の概要（ヨモギーメドハギ群落）

8. ヨモギーメドハギ群落（コドラートNo. 3, 5, 24）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺や道路法面の草地などにみられた。</li> <li>・ヨモギやスギナが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 24																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面下部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>40°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>1m×1m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面下部	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	N	傾斜	40°	面積	1m×1m	出現種数	10種
項目	状況																						
地形	斜面下部																						
土壌	未熟土																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	N																						
傾斜	40°																						
面積	1m×1m																						
出現種数	10種																						
構成模式図																							
写真																							
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.3m</td> <td>85%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スギナ	0.3m	85%		
階層	優占種	高さ	被種率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	スギナ	0.3m	85%																				

表4-5(9) 群落組成調査結果の概要 (ススキやセイタカアワダチソウ群落)

9. ススキやセイタカアワダチソウ群落 (コドラートNo. 16, 39)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路脇の草地などにみられた。</li> <li>・ススキやセイタカアワダチソウが優占していた。</li> <li>・出現種数は9~14種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 16																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>100m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>9</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被植率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td>セイタカアワダチソウ</td><td>0.4m</td><td>75%</td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>チソウ</td><td></td><td></td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	9	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%	IV 草本層	チソウ		
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	9																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	セイタカアワダチソウ	0.4m	75%																																								
IV 草本層	チソウ																																										
写真																																											

表4-5(10) 群落組成調査結果の概要 (カゼクサやオオバコ群落)

10. カゼクサやオオバコ群落 (コドラートNo. 12, 36)																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・ギョウギシシバが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~8種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 12																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>造成地</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>乾</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>100m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>5</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被植率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ギョウギシシバ</td><td>0.1m</td><td>95%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	造成地	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	5	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	造成地																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	5																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ギョウギシシバ	0.1m	95%																																								
写真																																											

表4-5(11) 群落組成調査結果の概要（ヨシ群落）

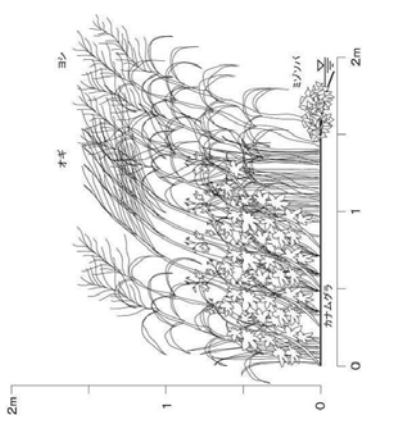

11. ヨシ群落（コドラートNo. 28, 49）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>川岸の草地などにみられた。</li> <li>ヨシが優占していた。</li> <li>出現種数は6～7種で、河原の湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 49																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>7種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヨシ</td> <td>1.2m</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	ヨシ	1.2m	100%	IV 草本層			
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層	ヨシ	1.2m	100%																																								
IV 草本層																																											
写真																																											

表4-5(12) 群落組成調査結果の概要（オギ群落）

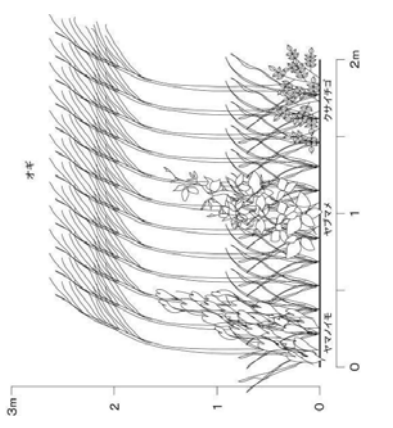

12. オギ群落（コドラートNo. 52）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>空き地周辺の草地にみられた。</li> <li>オギが優占していた。</li> <li>出現種数は8種で、高茎の草本群落に生育する性の草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 52																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>乾</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>8種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>オギ</td> <td>2.5m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	乾	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	オギ	2.5m	100%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	乾																																										
海拔	100m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	オギ	2.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(13) 群落組成調査結果の概要（ガマ群落）

13. ガマ群落（コドラートNo. 9, 33）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の水辺にみられた。</li> <li>・ガマが優占していた。</li> <li>・出現種数は1~3種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 33																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>過湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>1種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ガマ</td><td>1.8m</td><td>85%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	陽	土湿	過湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	1種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ガマ	1.8m	85%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	1種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ガマ	1.8m	85%																																								
写真																																											

表4-5(14) 群落組成調査結果の概要（セリークサヨシ群落）

14. セリークサヨシ群落（コドラートNo. 8）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の水辺にみられた。</li> <li>・セリが優占していた。</li> <li>・出現種数は9種で、湿地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 8																																											
構成模式図	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>状況</th></tr> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×1m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>9種</td></tr> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <tr><th>階層</th><th>優占種</th><th>高さ</th><th>被種率</th></tr> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>セリ</td><td>0.5m</td><td>95%</td></tr> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	湿	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×1m	出現種数	9種	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	セリ	0.5m	95%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	湿																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×1m																																										
出現種数	9種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	セリ	0.5m	95%																																								
写真																																											

表4-5(15) 群落組成調査結果の概要（チガヤ群落）

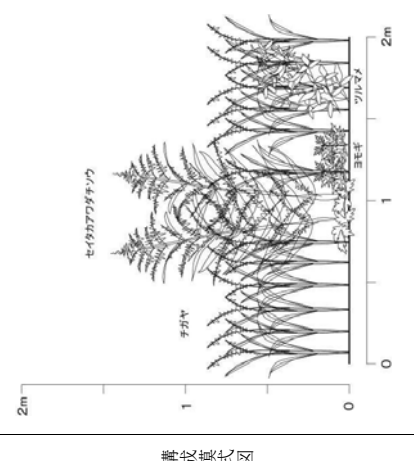

15. チガヤ群落（コドロートNo.1, 4, 30）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池周辺の草地などにみられた。</li> <li>・チガヤが優占していた。</li> <li>・出現種数は7~12種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドロートNo.30																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>中</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>90m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>チガヤ</td><td>1.4m</td><td>90%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	適	海拔	90m	方位	-	傾斜	-	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	未熟土																																										
風当	中																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	90m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	チガヤ	1.4m	90%																																								
写真																																											
																																											

表4-5(16) 群落組成調査結果の概要（スズメノテッポウ群落）

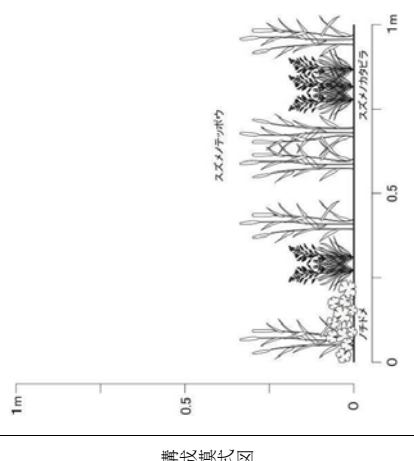

16. スズメノテッポウ群落（コドロートNo.22）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作地周辺の草地にみられた。</li> <li>・スズメノテッポウが優占していた。</li> <li>・出現種数は5種で、耕作地周辺に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドロートNo.22																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>平地</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>グライ性土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>過湿</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>-</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>-</td></tr> <tr><td>面積</td><td>1m×1m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>5種</td></tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>スズメノテッポウ</td><td>0.3m</td><td>40%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	強	日当	陽	土湿	過湿	海拔	110m	方位	-	傾斜	-	面積	1m×1m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	グライ性土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	過湿																																										
海拔	110m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	1m×1m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	スズメノテッポウ	0.3m	40%																																								
写真																																											
																																											



表4-5(17) 群落組成調査結果の概要（ジャヤナギーアカメヤナギ群集）

17. ジャヤナギーアカメヤナギ群集（コドラートNo. 6, 20, 31, 43）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池の岸などにみられた。</li> <li>・アカメヤナギが優占していた。</li> <li>・出現種数は13～33種で、湿った場所に生育する木本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 20																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>グライ性土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>湿</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>100m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>22種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	グライ性土	風当	中	日当	中陰	土湿	湿	海拔	100m	方位	-	傾斜	-	面積	10m×10m	出現種数	22種
項目	状況																						
地形	平地																						
土壌	グライ性土																						
風当	中																						
日当	中陰																						
土湿	湿																						
海拔	100m																						
方位	-																						
傾斜	-																						
面積	10m×10m																						
出現種数	22種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アカメヤナギ</td> <td>16.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ウメモドキ</td> <td>3.5m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>スギナ</td> <td>0.6m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%	IV 草本層	スギナ	0.6m	100%		
階層	優占種	高さ	被植率																				
I 高木層	アカメヤナギ	16.0m	70%																				
II 亜高木層																							
III 低木層	ウメモドキ	3.5m	30%																				
IV 草本層	スギナ	0.6m	100%																				
写真																							

表4-5(18) 群落組成調査結果の概要（ネザサ群落）

18. ネザサ群落（コドラートNo. 17, 40）																							
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モウソウチク林の林縁や空き地周辺の草地などにみられた。</li> <li>・ネザサが優占していた。</li> <li>・出現種数は4種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 40																							
構成模式図																							
【環境情報】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>造成地</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S20N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>35°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>2m×2m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>4種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	造成地	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S20N	傾斜	35°	面積	2m×2m	出現種数	4種
項目	状況																						
地形	斜面中腹																						
土壌	造成地																						
風当	強																						
日当	陽																						
土湿	適																						
海拔	110m																						
方位	S20N																						
傾斜	35°																						
面積	2m×2m																						
出現種数	4種																						
【階層別優占種の状況】	<table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.0m</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%		
階層	優占種	高さ	被植率																				
I 高木層																							
II 亜高木層																							
III 低木層																							
IV 草本層	ネザサ	2.0m	100%																				
写真																							

表4-5(19) 群落組成調査結果の概要（クズ群落）

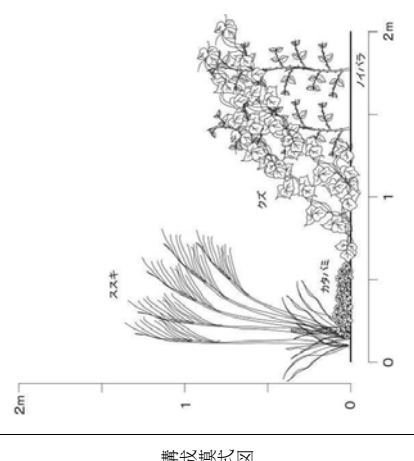

19. クズ群落（コドラートNo. 38, 51）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池周辺の斜面や道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・クズが優占していた。</li> <li>・出現種数は7種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 38																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>S10W</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>25°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>7種</td></tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>クズ</td><td>1.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	7種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	クズ	1.5m	100%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	7種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	クズ	1.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(20) 群落組成調査結果の概要（ノイバラ群落）

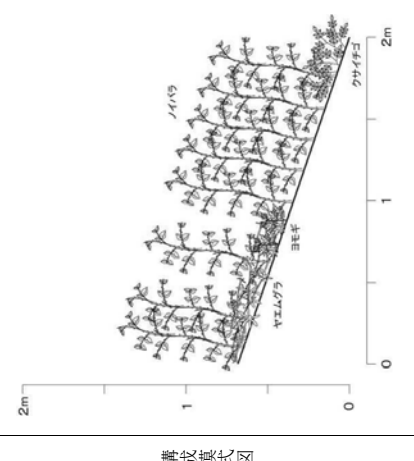

20. ノイバラ群落（コドラートNo. 15）																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池や河川の岸の法面、道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・ノイバラが優占していた。</li> <li>・出現種数は8種で、水辺の岸の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 15																																											
 <p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>地形</td><td>斜面中腹</td></tr> <tr><td>土壌</td><td>未熟土</td></tr> <tr><td>風当</td><td>強</td></tr> <tr><td>日当</td><td>陽</td></tr> <tr><td>土湿</td><td>適</td></tr> <tr><td>海拔</td><td>110m</td></tr> <tr><td>方位</td><td>S10W</td></tr> <tr><td>傾斜</td><td>25°</td></tr> <tr><td>面積</td><td>2m×2m</td></tr> <tr><td>出現種数</td><td>8種</td></tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>I 高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>II 亜高木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>III 低木層</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>IV 草本層</td><td>ノイバラ</td><td>1.5m</td><td>100%</td></tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	110m	方位	S10W	傾斜	25°	面積	2m×2m	出現種数	8種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層				IV 草本層	ノイバラ	1.5m	100%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	未熟土																																										
風当	強																																										
日当	陽																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S10W																																										
傾斜	25°																																										
面積	2m×2m																																										
出現種数	8種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層																																											
II 亜高木層																																											
III 低木層																																											
IV 草本層	ノイバラ	1.5m	100%																																								
写真																																											

表4-5(21) 群落組成調査結果の概要 (コナラ群落)

21. コナラ群落 (コドラートNo.11, 19, 35, 42)	スルデーアカメガシワ群落 (低木林) (コドラートNo.10, 34)																																										
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川やため池周辺の斜面などにみられた。</li> <li>・ コナラやソノゴが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は13~18種で、林内に生育する常緑広葉樹や林床性の草本種が主体となっていた。</li> </ul>	<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や道路周辺の法面などにみられた。</li> <li>・ アカメガシワが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は16~19種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.11																																											
<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>20m×20m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>16種</td> </tr> </tbody> </table> <p>構成模式図</p>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	S	傾斜	25°	面積	20m×20m	出現種数	16種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>コナラ</td> <td>15m</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td>シラカシ</td> <td>12m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヤブツバキ</td> <td>4.0m</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネギナ</td> <td>0.6m</td> <td>40%</td> </tr> </tbody> </table> <p>写真</p>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	コナラ	15m	90%	II 亜高木層	シラカシ	12m	30%	III 低木層	ヤブツバキ	4.0m	60%	IV 草本層	ネギナ	0.6m	40%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	S																																										
傾斜	25°																																										
面積	20m×20m																																										
出現種数	16種																																										
階層	優占種	高さ	被種率																																								
I 高木層	コナラ	15m	90%																																								
II 亜高木層	シラカシ	12m	30%																																								
III 低木層	ヤブツバキ	4.0m	60%																																								
IV 草本層	ネギナ	0.6m	40%																																								

表4-5(22) 群落組成調査結果の概要 (スルデーアカメガシワ群落(低木林))

22. スルデーアカメガシワ群落 (低木林) (コドラートNo.10, 34)	スルデーアカメガシワ群落 (低木林) (コドラートNo.10, 34)																																						
<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や道路周辺の法面などにみられた。</li> <li>・ アカメガシワが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は16~19種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>	<p>群落概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や道路周辺の法面などにみられた。</li> <li>・ アカメガシワが優占していた。</li> <li>・ 出現種数は16~19種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																						
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.10																																							
<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>90m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>NBE</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>10°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>16種</td> </tr> </tbody> </table> <p>構成模式図</p>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	未熟土	風当	中	日当	陽	土湿	適	海拔	90m	方位	NBE	傾斜	10°	面積	5m×10m	出現種数	16種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td>アカメガシワ</td> <td>4.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ヤエムグラ</td> <td>0.4m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table> <p>写真</p>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層				II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%	IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%
項目	状況																																						
地形	斜面中腹																																						
土壌	未熟土																																						
風当	中																																						
日当	陽																																						
土湿	適																																						
海拔	90m																																						
方位	NBE																																						
傾斜	10°																																						
面積	5m×10m																																						
出現種数	16種																																						
階層	優占種	高さ	被種率																																				
I 高木層																																							
II 亜高木層	アカメガシワ	4.0m	70%																																				
IV 草本層	ヤエムグラ	0.4m	90%																																				

表4-5(23) 群落組成調査結果の概要（アラカシ群落）

23. アラカシ群落（コドラートNo. 26, 47）																																											
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や河川周辺の法面などにみられた。</li> <li>・アラカシが優占していた。</li> <li>・出現種数は17～26種で、林内に生育する常緑広葉樹が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 47																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>110m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E20S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>26種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>アラカシ</td> <td>10.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>サカキ</td> <td>3.5m</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ノイバラ</td> <td>1.2m</td> <td>5%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	110m	方位	E20S	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	26種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	アラカシ	10.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	サカキ	3.5m	25%	IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	110m																																										
方位	E20S																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	26種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	アラカシ	10.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	サカキ	3.5m	25%																																								
IV 草本層	ノイバラ	1.2m	5%																																								
写真																																											

表4-5(24) 群落組成調査結果の概要（アカマツ群落）

24. アカマツ群落（コドラートNo. 18, 41）																																															
群落概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路脇の法面などにみられた。</li> <li>・アカマツが優占していた。</li> <li>・出現種数は7～11種で、路傍の草地に生育する草本種が主体となっていた。</li> </ul>																																														
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo. 41																																															
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面上部</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>未熟土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>E10S</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>15°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×5m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>11種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>アカマツ</td> <td>6.0m</td> <td>35%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>セイタカアワダチソウ</td> <td>0.6m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>チソウ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面上部	土壌	未熟土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	E10S	傾斜	15°	面積	5m×5m	出現種数	11種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層				II 亜高木層				III 低木層	アカマツ	6.0m	35%	IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%		チソウ		
項目	状況																																														
地形	斜面上部																																														
土壌	未熟土																																														
風当	中																																														
日当	中陰																																														
土湿	適																																														
海拔	120m																																														
方位	E10S																																														
傾斜	15°																																														
面積	5m×5m																																														
出現種数	11種																																														
階層	優占種	高さ	被植率																																												
I 高木層																																															
II 亜高木層																																															
III 低木層	アカマツ	6.0m	35%																																												
IV 草本層	セイタカアワダチソウ	0.6m	95%																																												
	チソウ																																														
写真																																															

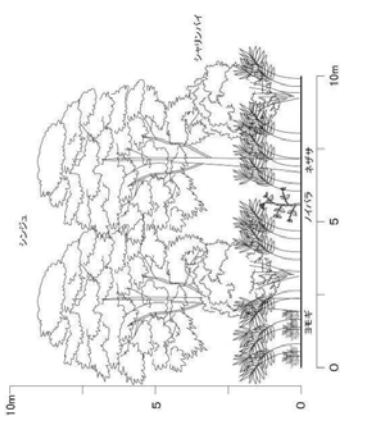
表4-5(25) 群落組成調査結果の概要 (モウソウチク植林)

25.モウソウチク植林 (コドラートNo.25, 46)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池周辺の斜面や丘陵地などにみられた。</li> <li>・モウソウチクが優占していた。</li> <li>・出現種数は5~7種で、林内に生育する常緑性の低木が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.25																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>150m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>N</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>25°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>5種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>モウソウチク</td> <td>14.0m</td> <td>95%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ヒサカキ</td> <td>2.5m</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>チャノキ</td> <td>0.4m</td> <td>1%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	150m	方位	N	傾斜	25°	面積	10m×10m	出現種数	5種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%	II 亜高木層				III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%	IV 草本層	チャノキ	0.4m	1%
項目	状況																																										
地形	斜面中腹																																										
土壌	褐色森林土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	150m																																										
方位	N																																										
傾斜	25°																																										
面積	10m×10m																																										
出現種数	5種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	モウソウチク	14.0m	95%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	ヒサカキ	2.5m	5%																																								
IV 草本層	チャノキ	0.4m	1%																																								
<p>写真</p>																																											

表4-5(26) 群落組成調査結果の概要 (シンジュ群落)

26シンジュ群落 (コドラートNo.27, 48)																																											
群落概観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き地周辺の樹林地などにみられた。</li> <li>・シンジュやネザサが優占していた。</li> <li>・出現種数は10~12種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。</li> </ul>																																										
典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.27																																											
<p>構成模式図</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>平地</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>砂壌土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>中</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>中陰</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>5m×15m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>10種</td> </tr> </tbody> </table> <p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被植率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>シンジュ</td> <td>9.0m</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>シヤリンバイ</td> <td>4.0m</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.5m</td> <td>90%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	平地	土壌	砂壌土	風当	中	日当	中陰	土湿	適	海拔	120m	方位	-	傾斜	-	面積	5m×15m	出現種数	10種	階層	優占種	高さ	被植率	I 高木層	シンジュ	9.0m	70%	II 亜高木層				III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%	IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%
項目	状況																																										
地形	平地																																										
土壌	砂壌土																																										
風当	中																																										
日当	中陰																																										
土湿	適																																										
海拔	120m																																										
方位	-																																										
傾斜	-																																										
面積	5m×15m																																										
出現種数	10種																																										
階層	優占種	高さ	被植率																																								
I 高木層	シンジュ	9.0m	70%																																								
II 亜高木層																																											
III 低木層	シヤリンバイ	4.0m	30%																																								
IV 草本層	ネザサ	2.5m	90%																																								
<p>写真</p>																																											

表4-5(27) 群落組成調査結果の概要（ハリエンジュ群落）

<p>27. ハリエンジュ群落（コドラートNo.14, 37）</p>	<p>・空き地周辺の樹林地などにみられた。                  ・ハリエンジュやネザサが優占していた。                  ・出現種数は12～14種で、荒地に生育する植物種が主体となっていた。</p>																																											
<p>群落概要</p>	<p>典型的な地点の群落組成調査結果：コドラートNo.14</p>																																											
<p>構成模式図</p> 	<p>【環境情報】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地形</td> <td>斜面中腹</td> </tr> <tr> <td>土壌</td> <td>褐色森林土</td> </tr> <tr> <td>風当</td> <td>強</td> </tr> <tr> <td>日当</td> <td>陽</td> </tr> <tr> <td>土湿</td> <td>適</td> </tr> <tr> <td>海拔</td> <td>120m</td> </tr> <tr> <td>方位</td> <td>SW</td> </tr> <tr> <td>傾斜</td> <td>30°</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>10m×10m</td> </tr> <tr> <td>出現種数</td> <td>12種</td> </tr> </tbody> </table>	項目	状況	地形	斜面中腹	土壌	褐色森林土	風当	強	日当	陽	土湿	適	海拔	120m	方位	SW	傾斜	30°	面積	10m×10m	出現種数	12種	<p>【階層別優占種の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>階層</th> <th>優占種</th> <th>高さ</th> <th>被種率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I 高木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>12.0m</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>II 亜高木層</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>III 低木層</td> <td>ハリエンジュ</td> <td>3.5m</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>IV 草本層</td> <td>ネザサ</td> <td>2.2m</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table>	階層	優占種	高さ	被種率	I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%	II 亜高木層				III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%	IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%
項目	状況																																											
地形	斜面中腹																																											
土壌	褐色森林土																																											
風当	強																																											
日当	陽																																											
土湿	適																																											
海拔	120m																																											
方位	SW																																											
傾斜	30°																																											
面積	10m×10m																																											
出現種数	12種																																											
階層	優占種	高さ	被種率																																									
I 高木層	ハリエンジュ	12.0m	80%																																									
II 亜高木層																																												
III 低木層	ハリエンジュ	3.5m	4%																																									
IV 草本層	ネザサ	2.2m	70%																																									
<p>写真</p> 